

# 令和7年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 美祢市地域公共交通協議会 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



## 美祢市の概要

- ・平成20年3月に1市2町が合併
- ・人口 23,247人(令和2年度国勢調査)
- ・面積 472.64km<sup>2</sup>

## 協議会の構成員

美祢市 学識経験者 山口運輸支局 JR西日本  
路線バス事業者 タクシー事業者  
山口県警察署 公募委員 等

## 概要

美祢市は平成20年に美祢市、美東町及び秋芳町との合併により広域な市となった。市を東西南北に国県道が走り、近隣の市を結ぶように路線バスが横断している。しかしながら、市全域が中山間地域である当市において、路線バスによる生活交通のみでは、自由な移動を確保できない地域(交通不便地域)が無数に存在しており、効果的、効率的な公共交通サービスの構築が急務となっている。このような状況の中、当市の望ましい公共交通体系の構築に向けた、持続可能な各種事業を実施する。

交通不便地域の移動を確保するため、平成21年10月から山中・堀越外地域、平成22年10月から美東地域北部、平成23年10月から秋芳地域南部、平成24年10月から豊田前・西厚保地区、平成25年10月から美東地域南部、平成26年10月から秋芳地域北部、平成27年10月から川東・西分地区にて、予約型・区域運行の「ジオタク」を順次導入した。

平成30年10月から田代・奥分地区の新設や秋芳地域北部、美東地域南部の運行内容の見直しを行うことで、可能な限り地域の実情に応じた運行を行った。令和2年4月から豊田前・西厚保地区、川東・西分地区、秋芳地域南部の運行区域の変更やダイヤ改正を行うなど利便性の向上に繋げている。令和5年10月は杉谷・河原地区の新設や、利用対象者の条件緩和(300m制度の廃止)による生活に必要な移動手段を確保した。

さらに、令和5年10月には運転手不足により運行継続が難しくなった路線の代替手段として自家用有償旅客運送のジオバスを導入することで、生活に必要な移動手段を維持している。このジオバスについては、地域住民のニーズに寄り添い、令和7年10月から要望のある診療所や商店にバス停を設置して乗入れを開始し、運行路線の一部変更を実施した。

## 協議会の主な取り組み

- 美祢市内の高校通学利用促進(高校生向けチラシ配布)
- 福祉優待バス乗車証の活用(高齢者優待制度)
- 美祢市どんどん巡ろうパスポートの活用  
(市内中学生以下運賃無償制度)
- 制度周知・出前講座
- バス停留所の新設・整備
- ジオバス運行路線改変(市民向けチラシ配布)
- 公共交通時刻表作成・配布

## 協議会における検討

- 協議会の開催状況
  - ・令和6年度第2回(令和7年1月10日)地域公共交通確保維持改善事業評価承認、秋芳地域まちづくりセンターへのあんもないと号乗入及び運行ダイヤ改善承認、秋芳洞～青海大橋線の路線廃止
  - ・令和7年度第1回(令和7年6月20日)R6事業報告、R7事業計画、地域公共交通計画の評価・検証、地域公共交通確保維持事業に係る計画(美祢市地域公共交通計画(別紙))変更
  - ・令和7年度第2回(令和7年8月8日文書審議)自家用有償旅客運送(ジオバス)登録の更新
  - ・令和7年度第3回(令和7年9月26日文書審議)令和8年事業期間(R7.10～R8.9)における地域幹線補助申請の計画額等の変更

## 定量的な目標・効果

### 事業目標

区域・路線名		目標値		
		利用者数	収支率	行政負担
ジオタク	山中・堀越地区	9人/日	8.5%	59,192千円
	美東地域北部	6人/日	6.4%	
	秋芳地域南部	6人/日	3.9%	
	秋芳地域北部	12人/日	4.9%	
	美東地域南部	4人/日	3.5%	
	豊田前・西分地区	8人/日	4.9%	
	厚保・西分地区	8人/日	4.9%	
	於福・奥分地区	11人/日	6.6%	
	杉谷・河原地区	3人/日	2.8%	
ジオバス	於福線	14人/日	5.3%	19,713千円
	堀越・根越線	7人/日	1.2%	

### 事業効果

○地域内フィーダー路線を確保することにより、以下のような効果が期待される。

- ▶通勤・通学、通院・買物等の市民にとって必要な日常生活の移動手段が確保される。
- ▶ジオタク(デマンド型乗合タクシー)やジオバス(自家用有償旅客運送)の運行により、高齢者等の外出機会が増え、社会参加促進及び地域活性化に繋がる。

## 昨年度の自己評価に対するフォローアップ

○「利用が減少している地域について、その原因を分析・検証し、新たな利用者を獲得する方法を検討すること」については、ジオバスの運行路線を一部変更することで新たな利用者の獲得に努めた。

○「高齢者の外出機会の創出に繋がる取組」については、ジオバスのダイヤの見直しにおいて通学利用者や高齢者の通院など、利用目的に合う時間帯の設定に配慮した。

## 実施した利用促進策

- サロンや研修会などで、チラシや時刻表を用いて出前講座を行い、参加者と一緒に公共交通の利用方法について考え、高齢者の外出意欲を高めた。
- 期日前投票を目的とするジオタク利用について、選挙管理委員会の施策で運賃を無料とし、広報や新聞記事を活用して広く情報を発信した。
- 警察署の協力を得て、運転免許証の返納というタイミングに合わせ、ジオタクの利用登録へつながるよう制度を周知した。

## 昨年度の運輸局二次評価に対するフォローアップ

○「目標が達成できなかった取組について、要因を分析し、引き続き関係者と連携協働を図り、より利便性の高い交通サービスが提供されることを期待します。」及び「地域の商店等との連携やイベント等の実施に併せて利用促進を行うなど、利用機会を創出する取組に期待します。」とされた評価に対し、診療所や商店、地域のワークショップなどで利用実態やニーズ等の聞き取りを実施し、新たな交通モビリティサービスへの改善と検討に努めた。

## 地域住民の意見の反映

- サロンや研修会での出前講座のほか、地域のワークショップなどの会場において住民意見を聴取した。市内を広くカバーしているジオタクや高齢者優待制度の認知度は高く、一方で、ジオバスは運行路線が市内の一部に限られるため、認知度は低い傾向にある。移動手段を持たない人の中には、利用することに不安を持ち、家族や知人の送迎に頼って利用を諦める人もいるため、身近な乗り物と感じてもらうため、パンフレット等を活用し、周知を図っていく必要がある。

## 事業実施の適切性

### ジオタク(デマンド型乗合タクシー)

- 山中・堀越地区 / 利用者は横ばいであり、交通不便地域への運行によって、住民の生活交通は確保できている。
- 美東地域北部 / 利用者は増加傾向であり、交通不便地域への運行によって、住民の生活交通は確保できている。
- 秋芳地域南部 / 利用者は横ばいであり、交通不便地域への運行によって、住民の生活交通は確保できている。
- 秋芳地域北部 / 利用者は減少傾向であるが、交通不便地域への運行によって、住民の生活交通は確保できている。
- 美東地域南部 / 利用者は増加傾向であり、交通不便地域への運行によって、住民の生活交通は確保できている。
- 豊田前・西分地区 / 利用者は横ばいであり、交通不便地域への運行によって、住民の生活交通は確保できている。
- 厚保・西分地区 / 利用者は横ばいであり、交通不便地域への運行によって、住民の生活交通は確保できている。
- 於福・奥分地区 / 利用者は増加傾向であり、交通不便地域への運行によって、住民の生活交通は確保できている。
- 杉谷・河原地区 / 利用者は増加傾向であり、交通不便地域への運行によって、住民の生活交通は確保できている。

### ジオバス(自家用有償旅客運送)

- 於福線 / 利用者は増加傾向であり、交通不便地域への運行によって、住民の生活交通は確保できている。
- 堀越・根越線 / 利用者は減少傾向であるが、交通不便地域への運行によって、住民の生活交通は確保できている。

## 目標・効果達成状況

○利用者については、ジオタク9区域のうち5区域、ジオバス2路線のうち1路線については、目標達成には至らなかったが、移動手段として、普通の買物や通院など日常生活に必要な移動手段が、ジオタクやジオバスによって確保されており、一定の効果が挙げられている。また、収支率については、ジオタク2区域、ジオバス1路線が目標を達成したが、行政負担額の縮減には課題が大きい。

○自家用有償旅客運送  
あんもないと号からジオバスに転換した路線の比較

於福地域	あんもないと号(A) R4.10.1~R5.9.30	ジオバス於福線(B) R6.10.1~R7.9.30	比較 (A-B)
輸送人員	6,735人	5,361人	▲1,374人
系統当たり経常費用	10,557千円	11,747千円	1,190千円

伊佐地域	あんもないと号(A) R4.10.1~R5.9.30	ジオバス堀越・根越線(B) R6.10.1~R7.9.30	比較 (A-B)
輸送人員	2,035人	1,601人	▲434人
系統当たり経常費用	5,862千円	5,212千円	▲650千円

区域・路線名	目標値			利用実績(R6.10.1~R7.9.30)			
	利用者数	収支率	行政負担	利用者数	収支率	行政負担	
ジオタク	山中・堀越地区	9人/日	8.5%	59,192千円	7人/日	6.5%	57,933千円
	美東地域北部	6人/日	6.4%		7人/日	6.9%	
	秋芳地域南部	6人/日	3.9%		4人/日	3.0%	
	秋芳地域北部	12人/日	4.9%		9人/日	3.7%	
	美東地域南部	4人/日	3.5%		5人/日	4.0%	
	豊田前・西分地区	8人/日	4.9%		6人/日	3.4%	
	厚保・西分地区	8人/日			7人/日		
	於福・奥分地区	11人/日	6.6%		12人/日	5.1%	
	杉谷・河原地区	3人/日	2.8%		5人/日	3.4%	
ジオバス	於福線	14人/日	5.3%	19,713千円	15人/日	5.8%	19,713千円
	堀越・根越線	7人/日	1.2%		4人/日	0.4%	

## 事業の今後の改善点

- 利用が減少している地域については、その原因を分析・検証し、サロン等を活用した出前講座により、効果的な周知活動を検討する。
- 現時点で目標を達成している地域は、利用者のニーズや変化に注視して利用実績を把握し、計画的に運行改善を検討する。
- 民生委員、警察、市、社会福祉協議会をはじめとする関係団体と連携して、移動に困っている高齢者等への最適な情報提供に努める。
- 新しい交通モビリティの導入を検討し、利用者の行動把握や検証により、地域ニーズに即した移動手段の確保に努める。



# 別紙 運行体系図

## ①山中・堀越外地区

### ジオタク 山中・堀越地区

令和5年 10月から変わります!

こんにちは! ジオタクです!

ジオタクは予約した人が乗り合わせて使うタクシーです。ご自宅前から目的地まで、決められた運行範囲内で乗り降りできます。

年齢問わず  
利用できます

電話予約制

美祢駅周辺へ  
1日6便

初めての方は  
利用者登録を  
(詳しくは裏面)



乗車1回につき  
300円

利用可能地区	東厚保町	山々峠 横板上	長谷 横板下	上中村	中村	天子	西の浴
	伊佐町	万倉地団地 牛明 上堀越	上万倉地 南原 下堀越	中万倉地 東中峠 堂下	下万倉地 岩奥 根越	第一万倉地 広信	第二万倉地 引塚

運行日・時刻表

月・水・金 祝日連休

美祢駅周辺 → 山中 → 堀越 → 万倉地 → 美祢駅周辺	美祢駅周辺 → 万倉地 → 堀越 → 山中 → 美祢駅周辺
9:00 (発) 予約は前日まで	10:00 (発) 予約は9:30まで
11:00 (発) 予約は10:30まで	12:00 (発) 予約は11:30まで
14:30 (発) 予約は14:00まで	15:30 (発) 予約は15:00まで

予約センター  
美祢構内タクシー



(0837) 52-0776



運賃 (乗車1回につき)

大人 (中学生以上)	300円
小児 (小学生)	150円
幼児 (1歳~小学校入学まで)	無料
乳児 (1歳未満)	※小学生以上1人につき、幼児2人まで無料
身体障害者手帳等の 交付を受けている方	150円
※乗車前に証明するもの (身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等) を提示してください。	
手帳所持者の介助者 (同乗の場合)	無料

利用方法

電話予約 待つ 乗る

乗りたい便の出発時刻の30分前までに電話予約をします。「ジオタクの予約です」と伝えてください。  
※9:00発の便は前日までに予約

ご自宅前でジオタクが来るのをお待ちください。道路状況によっては大きい道まで出てもらうことがあります。

運賃をお支払いください。ほかの利用者と乗り合わせて目的地へ向かいます。

利用者登録は **無料**

かんたんです!

市役所、総合支所、公民館のいずれかに「利用登録票」を提出してください。

約1週間後

市役所から登録完了の電話があった日から利用できます。

登録はお早めに!

担当課/美祢市地域振興課  
☎0837-52-1128

## ②美東地域北部

# ジオタク 美東地域北部

令和5年 10月から変わります!

こんにちは! ジオタクです!

ジオタクは予約した人が乗り合わせて使うタクシーです。ご自宅前から目的地まで、決められた運行範囲内で乗り降りできます。

年齢問わず  
利用できます

電話予約制

美東中心部へ  
1日5便

初めての方は  
利用者登録を  
(詳しくは裏面)



乗車1回につき  
300円

利用可能  
地区

桂坂 岩波 大木津 川上 長登 鶯の巣  
友永 台山

運行日・時刻表 月・火・木 祝日連休

美東中心部 → 美東地域北部 → 美東中心部

8:30 (発) 予約は前日まで 13:30 (発) 予約は13:00まで

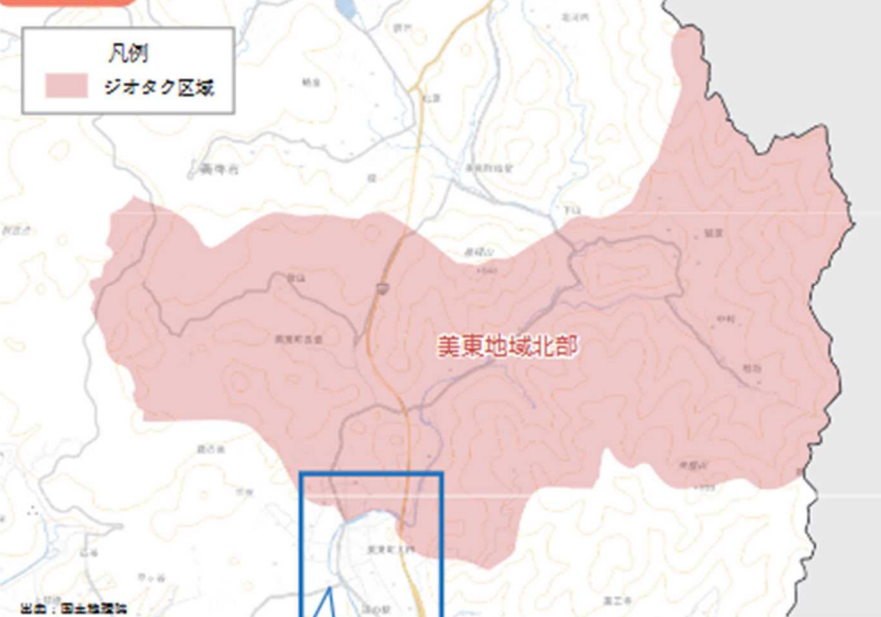
10:00 (発) 予約は9:30まで 15:00 (発) 予約は14:30まで

11:40 (発) 予約は11:10まで

予約センター  
美祢第一交通

(08396) 2-0072

運行範囲



美東中心部の主な乗降場所

- 大田中央バス停
- 美東総合支所
- 美東センター
- 美東病院
- 吉崎内科医院
- サイサイみとろ
- クスリ岩崎チェーン
- 郵便局
- JA (農協)
- ホームプラザナフコ
- コンビニ

※ 利用可能地区内の施設での乗降もできます。

運賃(乗車1回につき)

大人(中学生以上) 300円

小児(小学生) 150円

幼児  
(1歳~小学校入学まで) 無料

乳児(1歳未満)  
※小学生以上1人につき、幼児2人まで無料

身体障害者手帳等の  
交付を受けている方 150円

※乗車時に証明するもの(身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等)を提示してください。

手帳所持者の介助者  
(両乗の場合) 無料

利用方法

電話予約  
乗りたい便の出発時刻の30分前までに電話予約をします。「ジオタクの予約です」と伝えてください。  
※8:30発の便は前日までに予約

待つ  
乗る  
ご自宅前でジオタクが来るのをお待ちください。道路状況によっては大きい道まで出てもらうことがあります。運賃をお支払いください。ほかの利用者と乗り合わせて目的地へ向かいます。

利用者登録は 無料

かんたんです!

市役所、総合支所、公民館のいずれかに「利用登録票」を提出してください。

約1週間後

市役所から登録完了の電話があった日から利用できます。

登録はお早めに!

担当課/美祢市地域振興課  
☎0837-52-1128

### ③秋芳地域南部

## ジオタク 秋芳地域南部

令和5年 10月から変わります!

こんにちは! ジオタクです!

ジオタクは予約した人が乗り合わせて使うタクシーです。ご自宅前から目的地まで、決められた運行範囲内で乗り降りできます。

年齢問わず  
利用できます

電話予約制

美東中心部へ  
1日4便  
秋吉中心部へ  
1日2便

初めての方は  
利用者登録を  
(詳しくは裏面)



乗車1回につき  
**300円**

利用可能地区	秋芳可秋吉	片山							
秋芳可岩永本郷	堀の内	谷津	照岡	土井敷	本郷川西	宮の前	内ヶ島		
秋芳可岩永下郷	巨	巨の岡住宅	下水田	中水田	上水田	りんどうの丘			
	平佐	中下郷	下郷	追学	新管	御坊	秋南		
	初田	松橋	大朝	岩永市	山露				

### 運行日・時刻表 月・水・金 祝日連休

秋吉中心部 → 秋芳地域南部 → 美東中心部	美東中心部 → 秋芳地域南部 → 秋吉中心部
<b>9:00</b> (発) 予約は前日まで	<b>15:00</b> (発) 予約は14:30まで
美東中心部 → 秋芳地域南部 → 秋吉中心部 → 美東中心部	美東中心部 → 秋吉中心部 → 秋芳地域南部 → 美東中心部
<b>10:00</b> (発) 予約は9:30まで	<b>11:40</b> (発) 予約は11:10まで
	<b>13:00</b> (発) 予約は12:30まで

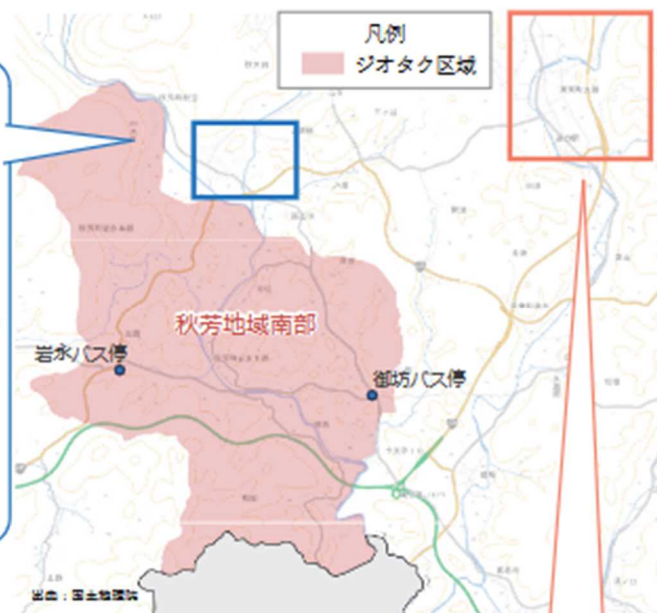
予約センター  
秋芳タクシー

(0837) **62-0033**

### 運行範囲

秋吉中心部の  
主な乗降場所

- ・秋吉バス停
- ・秋芳総合支所  
・秋吉公民館
- ・さかい内科クリニック  
・あきよし竹尾クリニック
- ・コメリ
- ・山口銀行  
・郵便局  
・JA (農協)



### 美東中心部の主な乗降場所

- ・大田中央バス停
- ・美東総合支所
- ・美東病院
- ・吉崎内科医院
- ・サイサイみとろ
- ・クスリ岩崎チェーン
- ・郵便局
- ・JA (農協)
- ・ホームプラザナフコ
- ・コンビニ

※ 利用可能地区内の施設 (公民館等) での乗降もできます。

### 運賃 (乗車1回につき)

大人 (中学生以上)	<b>300円</b>
小児 (小学生)	<b>150円</b>
幼児 (1歳~小学校入学まで)	<b>無料</b>
乳児 (1歳未満)	<b>無料</b>
※小学生以上1人につき、幼児2人まで無料	
身体障害者手帳等の 交付を受けている方	<b>150円</b>
※乗車前に証明するもの (身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等) を提示してください。	
手帳所持者の介助者 (同乗の場合)	<b>無料</b>

### 利用方法

- 乗りたい便の出発時刻の **30分前** までに電話予約をします。「ジオタクの予約です」と伝えてください。  
※9:00発の便は前日までに予約
- ご自宅前でジオタクが来るのをお待ちください。道路状況によっては大きい道まで出てもらうことがあります。
- 運賃をお支払いください。ほかの利用者と乗り合わせて目的地へ向かいます。

### 利用者登録は **無料**

**かんたん**です!

市役所、総合支所、公民館のいずれかに「利用登録票」を提出してください。

約1週間後

市役所から登録完了の電話があった日から利用できます。

登録は  
**お早め**に!

担当課 / 美奈市地域振興課  
☎0837-52-1128

## ④豊田前・西分地区

# ジオタク 豊田前・西分地区

令和5年 10月から変わります!

こんにちは! ジオタクです!

ジオタクは予約した人が乗り合わせて使うタクシーです。ご自宅前から目的地まで、決められた運行範囲内で乗り降りできます。

年齢問わず  
利用できます

電話予約制

美祢駅周辺へ  
1日3便

初めての方は  
利用者登録を  
(詳しくは裏面)



乗車1回につき  
**300円**

利用可能地区	豊田前町	3区	4区の1	4区の2	5区	6区	7区	8区
		9区	10区	11区	12区	13区	14区の1	
	大嶺町西分	杉原	中村	嘉木	草井川	奥畑		
	大嶺町東分	三ツ杉	桃ノ木下					

運行日・時刻表 **月・水・金** 祝日連休

豊田前・西分 → 美祢駅周辺

**8:30** (発) 予約は前日まで

**10:00** (発) 予約は9:30まで

**13:30** (発) 予約は13:00まで

美祢駅周辺 → 豊田前・西分

**11:40** (発) 予約は11:10まで

**15:00** (発) 予約は14:30まで

予約センター  
美祢構内タクシー



(0837) **52-0776**

### 運行範囲



※ 利用可能地区内の施設(公民館等)での乗降もできます。

美祢駅周辺の  
主な乗降場所

- ・JR美祢駅(美祢駅/ス停)
- ・美祢市役所
- ・市民会館
- ・武道館
- ・図書館
- ・サンフック美祢
- ・勤労青少年ホーム
- ・市立病院
- ・榎田救急クリニック
- ・野間クリニック
- ・山本医院
- ・原田外科医院
- ・札幌クリニック
- ・藤村内科クリニック
- ・サンマート
- ・ウエスタまるき
- ・ザ・ビッグ
- ・ダイレックス
- ・ディスカウントドラッグ  
コスモス
- ・クスリ岩崎チェーン
- ・藤井薬局
- ・ドラッグストアモリ
- ・ホームプラザナフコ
- ・山口銀行
- ・西京銀行
- ・美祢郵便局
- ・JA(農協)

### 運賃(乗車1回につき)

大人(中学生以上) **300円**

小児(小学生) **150円**

幼児  
(1歳~小学校入学まで) **無料**

乳児(1歳未満)  
※小学生以上1人につき、幼児2人まで無料

身体障害者手帳等の  
交付を受けている方 **150円**

※乗車前に提示するもの(身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等)を提示してください。

手帳所持者の介助者  
(同乗の場合) **無料**

### 利用方法

電話予約  
乗りたい便の出発時刻の30分前までに電話予約をします。「ジオタクの予約です」と伝えてください。

※8:30発の便は前日までに予約

待つ  
ご自宅前でジオタクが来るのをお待ちください。

乗る  
道路状況によっては大きい道まで出てもらうことがあります。

運賃をお支払いください。  
ほかの利用者と乗り合わせて目的地へ向かいます。

利用者登録は **無料**

かんたんです!

市役所、総合支所、公民館のいずれかに「利用登録票」を提出してください。

約1週間後

市役所から登録完了の電話があった日から利用できます。

登録は  
お早めに!

担当課/美祢市地域振興課  
☎0837-52-1128

## ⑤美東地域南部

# ジオタク 美東地域南部

令和5年 10月から変わります!

こんにちは! ジオタクです!

ジオタクは予約した人が乗り合わせて使うタクシーです。ご自宅前から目的地まで、決められた運行範囲内で乗り降りできます。

年齢問わず  
利用できます

電話予約制

美東中心部へ  
1日3便

初めての方は  
利用者登録を  
(詳しくは裏面)



乗車1回につき  
**300円**

利用可能地区	美東可核木	大石 九瀬原	景平 瀬々川	薬王寺 山田	四之瀬 御山	高山 金焼	榎竹 岡の台
	美東可真長田	可絵 立石	沖田 法名	切畑 東2区	武土ヶ河内 東1区	宮の河内 西区	郷 神崎
	美東可大田	宗国 小田長谷	森清 神崎城山	真名市 白土	岩崎 南区	徳坂 大原	十文字 長田団地
		間波		秋芳可秋吉	目畑		

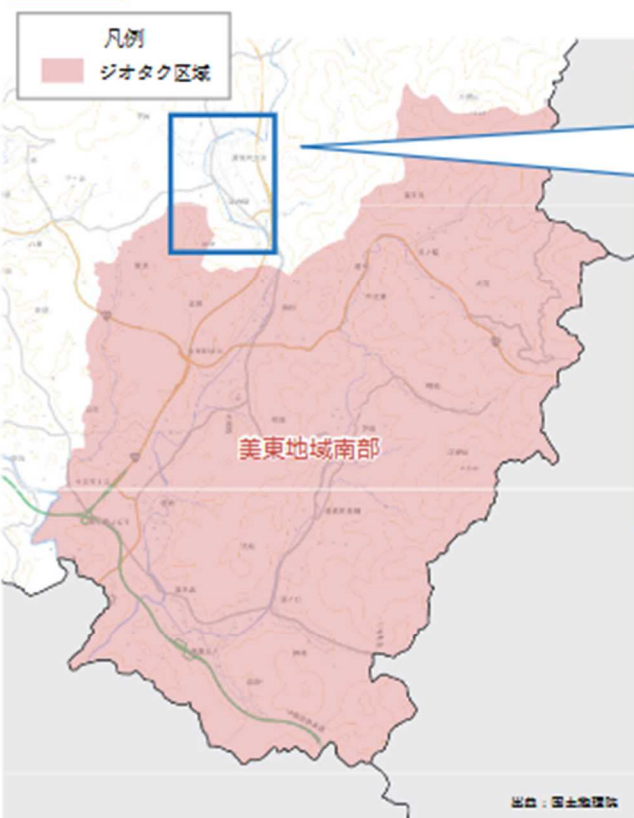
運行日・時刻表 **月・水・金** 祝日連休

美東地域南部 → 美東中心部	美東中心部 → 美東地域南部
<b>8:30</b> (発) 予約は前日まで	<b>11:40</b> (発) 予約は11:10まで
<b>10:00</b> (発) 予約は9:30まで	<b>15:30</b> (発) 予約は15:00まで
<b>13:30</b> (発) 予約は13:00まで	

予約センター  
美祢第一交通

(08396) 2-0072

## 運行範囲



美東中心部の  
主な乗降場所

- ・大田中央バス停
- ・美東総合支所  
・美東センター
- ・美東病院  
・吉崎内科医院
- ・サイサイみとろ  
・ホームプラザナフコ  
・クスリ岩崎チェーン  
・コンビニ
- ・郵便局  
・JA (農協)

※ 利用可能地区内の施設  
(公民館等)での乗降も  
できます。

## 運賃 (乗車1回につき)

大人(中学生以上)	<b>300円</b>
小児(小学生)	<b>150円</b>
幼児 (1歳~小学校入学まで)	<b>無料</b>
乳児(1歳未満) ※小学生以上1人につき、幼児2人まで無料	
身体障害者手帳等の 交付を受けている方	<b>150円</b>
※乗車時に提示するもの(身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等)を提示してください。	
手帳所持者の介助者 (同乗の場合)	<b>無料</b>

## 利用方法

- 乗りたい便の出発時刻の30分前までに電話予約をします。「ジオタクの予約です」と伝えてください。  
※8:30発の便は前日までに予約
- ご自宅前でジオタクが来るのをお待ちください。  
道路状況によっては大きい道まで出てもらうことがあります。
- 運賃をお支払いください。  
ほかの利用者と乗り合わせて目的地へ向かいます。

## 利用者登録は **無料**

**かんたん**です!

市役所、総合支所、公民館のいずれかに「利用登録票」を提出してください。

約1週間後

市役所から登録完了の電話があった日から利用できます。

登録は  
お早め!

担当課/美祢市地域振興課  
☎0837-52-1128

## ⑥秋芳地域北部

# ジオタク 秋芳地域北部

令和5年 10月から変わります!

こんにちは! ジオタクです!

ジオタクは予約した人が乗り合わせて使うタクシーです。ご自宅前から目的地まで、決められた運行範囲内で乗り降りできます。

年齢問わず  
利用できます

電話予約制

美祿駅周辺へ  
1日3便  
秋吉中心部へ  
1日1便

初めての方は  
利用者登録を  
(詳しくは裏面)



乗車1回につき  
300円

利用可能地区  
秋芳町嘉万 山領 芝尾 早二 寺家 殿河内 水の上 迫 鍛冶屋 小野 宮地 日峯  
島秀 戸高 信大 秀十 小坂 嘉万松皮 嘉万住宅 二末 住友秋芳社宅 下市 中市  
上市 井手口 外勢 藤 坂水 焼の河内 半田 中辺 榎木 嘉万松皮住宅  
秋芳町別府 門村 中村 平野 共栄 江良 真木 江原上 江原下 芹田 湯の上  
河原上 水上 前水上 流田 別府松皮 大日住宅 郷の原  
大嶺町北分 助行 河内 入見久保 入見北 於福町 萩原

運行日・時刻表 月・水・金 祝日連休

秋芳地域北部 → 道の駅おふく  
→ 美祿駅周辺

9:00 (発) 予約は前日まで

10:30 (発) 予約は10:00まで

13:30 (発) 予約は13:00まで

秋芳地域北部 → 秋吉中心部

9:00 (発) 予約は前日まで

美祿駅周辺 → 道の駅おふく  
→ 秋芳地域北部

12:00 (発) 予約は11:30まで

15:10 (発) 予約は14:40まで

秋吉中心部 → 秋芳地域北部

11:30 (発) 予約は11:00まで

予約センター  
秋芳タクシー

(0837) 62-0033

運行範囲

道の駅おふく周辺の主な乗降場所\*

- JR於福駅
- 道の駅おふく
- あくりプラザおふく
- コンビニ

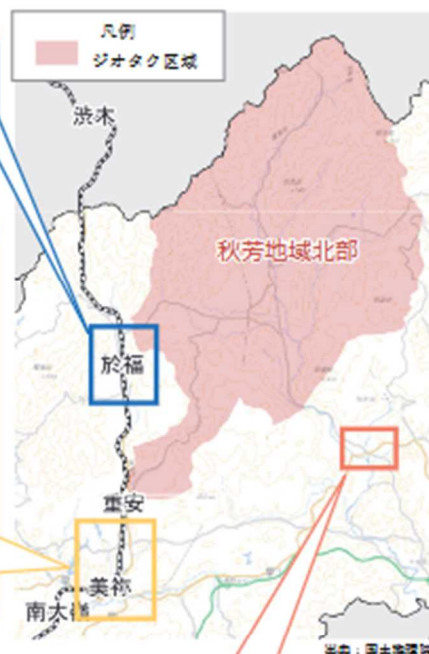
美祿駅周辺の主な乗降場所\*

- JR美祿駅 (美祿駅/ス停)
- 美祿市役所
- 市民会館
- 武道館
- 図書館
- サンワーク美祿
- 勤労青少年ホーム
- 市立病院
- 榎田救急クリニック
- 野間クリニック
- 山本医院
- 原田外科医院
- 札幌クリニック
- 藤村内科クリニック
- サンマート
- ウエスタまるき
- ザ・ビッグ
- ダイレックス
- ディスカウントドラッグコスモス
- クスリ岩崎チェーン
- 藤井薬局
- ドラッグストアモリ
- ホームプラザナフコ
- 山口銀行
- 西京銀行
- 美祿郵便局
- JA (農協)

秋吉中心部の主な乗降場所

- 秋吉バス停
- 秋芳総合支所
- 秋吉公民館
- さかい内科クリニック
- あぎよし竹尾クリニック
- コメリ
- 山口銀行
- 郵便局
- JA (農協)

\* 利用可能地区内の施設 (公民館等) での乗降もできます。



運賃 (乗車1回につき)

大人 (中学生以上) 300円

小児 (小学生) 150円

幼児 (1歳~小学校入学まで) 無料

乳児 (1歳未満) 無料

※小学生以上1人につき、幼児2人まで無料

身体障害者手帳等の交付を受けている方 150円

※乗車時に証明するもの (身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等) を提示してください。

手帳所持者の介助者 (同乗の場合) 無料

利用方法

- 電話予約
  - 待ち
  - 乗る
- 乗りたい便の出発時刻の30分前までに電話予約をします。「ジオタクの予約です」と伝えてください。  
※9:00発の便は前日までに予約  
ご自宅前でジオタクが来るのをお待ちください。  
道路状況によっては大きい道まで出てもらうことがあります。  
運賃をお支払いください。  
ほかの利用者と乗り合わせて目的地へ向かいます。

利用者登録は 無料

かんたんです!

市役所、総合支所、公民館のいずれかに「利用者登録票」を提出してください。

約1週間後

市役所から登録完了の電話があった日から利用できます。

登録は  
お早めに!

担当課/美祿市地域振興課  
☎0837-52-1128

## ⑦厚保・西分地区

# ジオタク 厚保・西分地区

令和5年 10月から変わります!

こんにちは! ジオタクです!

ジオタクは予約した人が乗り合わせて使うタクシーです。ご自宅前から目的地まで、決められた運行範囲内で乗り降りできます。

年齢問わず  
利用できます

電話予約制

美祢駅周辺へ  
1日3便

初めての方は  
利用者登録を  
(詳しくは裏面)



乗車1回につき  
**300円**

利用可能地区	東厚保町	奥畑 大向下 熊の倉1区	金山 江の河原 熊の倉2区	僧部 小杉 熊の倉	岩ヶ河内 榎松1区 杵ヶ瀬	持田 榎松2区	大向上 柳井川
	西厚保町	坂本1区 本郷西 原	坂本2区 本久 大日	千歳 畚野1区 駒ヶ坪	大村 畚野2区 深土	土器 梅香 長尾	本郷東 中原 平沼田
	大嶽町西分	祖母ヶ河内	七田	四郎ヶ原上	四郎ヶ原下		

運行日・時刻表 **月・水・金** 祝日連休

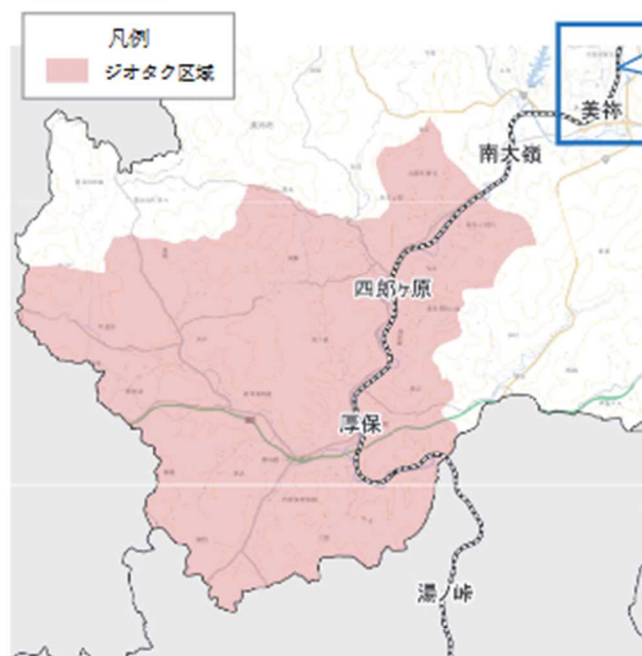
厚保・西分 → 美祢駅周辺	美祢駅周辺 → 厚保・西分
<b>8:30</b> (発) 予約は前日まで	<b>11:40</b> (発) 予約は11:10まで
<b>10:00</b> (発) 予約は9:30まで	<b>15:00</b> (発) 予約は14:30まで
<b>13:30</b> (発) 予約は13:00まで	

予約センター  
美祢構内タクシー



(0837) 52-0776

運行範囲



※利用可能地区内の施設(公民館等)での乗降もできます。

美祢駅周辺の  
主な乗降場所

- ・JR美祢駅(美祢駅/バス停)
- ・美祢市役所
- ・市民会館
- ・武道館
- ・図書館
- ・サンワーク美祢
- ・勤労青少年ホーム
- ・市立病院
- ・榎田救急クリニック
- ・野間クリニック
- ・山本医院
- ・原田外科医院
- ・札幌クリニック
- ・藤村内科クリニック
- ・サンマート
- ・ウエスタまるき
- ・ザ・ビッグ
- ・ダイレックス
- ・ディスカウントドラッグ  
コスモス
- ・クスリ岩崎チェーン
- ・藤井薬局
- ・ドラッグストアモリ
- ・ホームプラザナフコ
- ・山口銀行
- ・西京銀行
- ・美祢郵便局
- ・JA(農協)

運賃(乗車1回につき)

大人(中学生以上)	<b>300円</b>
小児(小学生)	<b>150円</b>
幼児 (1歳~小学校入学まで)	<b>無料</b>
乳児(1歳未満) ※小学生以上1人につき、幼児2人まで無料	
身体障害者手帳等の 交付を受けている方	<b>150円</b>
※乗車前に証明するもの(身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等)を提示してください。	
手帳所持者の介助者 (同乗の場合)	<b>無料</b>

利用方法

- 乗りたい便の出発時刻の30分前までに電話予約をします。  
「ジオタクの予約です」と伝えてください。  
※8:30発の便は前日までに予約
- ご自宅前でジオタクが来るのをお待ちください。  
道路状況によっては大きい道まで出てもらうことがあります。
- 運賃をお支払いください。  
ほかの利用者と乗り合わせて目的地へ向かいます。

利用者登録は

**かんたん**です!

市役所、総合支所、公民館のいずれかに「利用登録票」を提出してください。

約1週間後

市役所から登録完了の電話があった日から利用できます。

登録は  
お早めに!

担当課/美祢市地域振興課  
☎0837-52-1128

無料

## ⑧ 於福・奥分地区

### ジオタク 於福・奥分地区

令和5年 10月から変わります!

こんにちは! ジオタクです!

ジオタクは予約した人が乗り合わせて使うタクシーです。ご自宅前から目的地まで、決められた運行範囲内で乗り降りできます。

年齢問わず  
利用できます

電話予約制

美祿駅周辺または道の駅おふく周辺へ1日3便

初めての方は利用者登録を(詳しくは裏面)



乗車1回につき  
300円

利用可能地区	於福可	平野 大明	栗ヶ原 神田	岡田	上田代	下田代	横道
大嶺町奥分		神田	宮畑	相行	妻川可上	妻川可下	上妻川
大嶺町東分		白岩	藤ヶ河内	森原	荒川1区	荒川2区	
		日永	日永住宅				

運行日・時刻表 月・水・金 祝日連休

於福・奥分 → 美祿駅周辺または道の駅おふく周辺	美祿駅周辺または道の駅おふく周辺 → 於福・奥分
<b>8:30</b> (発) 予約は前日まで	<b>11:40</b> (発) 予約は11:10まで
<b>10:00</b> (発) 予約は9:30まで	<b>15:00</b> (発) 予約は14:30まで
<b>13:30</b> (発) 予約は13:00まで	

予約センター  
美祿構内タクシー



(0837) 52-0776

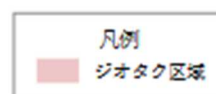
### 運行範囲

道の駅おふく  
周辺<sup>※2</sup>の  
主な乗降場所<sup>※1</sup>

- ・JR於福駅
- ・於福公民館
- ・於福地域交流ステーション
- ・道の駅おふく
- ・あくりプラザおふく
- ・コンビニ
- ・郵便局
- ・JA (農協)

※1 ジオタク区域内の施設での乗降もできます。

※2 「道の駅おふく周辺」の乗降は、於福地区の利用者のみ対象です。



美祿駅周辺の  
主な乗降場所<sup>※1</sup>

- ・JR美祿駅 (美祿駅/ス停)
- ・美祿市役所
- ・市民会館
- ・武道館
- ・図書館
- ・サンパーク美祿
- ・勤労青少年ホーム
- ・市立病院
- ・横田救急クリニック
- ・野間クリニック
- ・山本医院
- ・原田外科医院
- ・札幌クリニック
- ・藤村内科クリニック
- ・サンマート
- ・ウエストまるき
- ・ザ・ビッグ
- ・ダイレックス
- ・ディスカウントドラッグコスモス
- ・クスリ岩崎チェーン
- ・藤井薬局
- ・ドラッグストアモリ
- ・ホームプラザナフコ
- ・山口銀行
- ・西京銀行
- ・美祿郵便局
- ・JA (農協)

運賃(乗車1回につき)

- 大人(中学生以上) **300円**
- 小児(小学生) **150円**
- 幼児(1歳~小学校入学まで) **無料**
- 乳児(1歳未満)  
※小学生以上1人につき、幼児2人まで無料
- 身体障害者手帳等の交付を受けている方 **150円**  
※乗車時に証明するもの(身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等)を提示してください。
- 手帳所持者の介助者(同乗の場合) **無料**

利用方法

- 乗りたい便の出発時刻の30分前までに電話予約をします。「ジオタクの予約です」と伝えてください。  
※9:30発の便は前日までに予約
- ご自宅前でジオタクが来るのをお待ちください。道路状況によっては大きい道まで出てもらうことがあります。
- 運賃をお支払いください。ほかの利用者と乗り合わせて目的地へ向かいます。

利用者登録は **無料**  
**かんたん**です!

市役所、総合支所、公民館のいずれかに「利用登録票」を提出してください。

約1週間後

市役所から登録完了の電話があった日から利用できます。

登録は  
**お早め!**

担当課/美祿市地域振興課  
☎0837-52-1128

## ⑨杉谷・河原地区

# ジオタク 杉谷・河原地区

令和5年 10月から変わります!

こんにちは！ジオタクです！

ジオタクは予約した人が乗り合わせて使うタクシーです。ご自宅前から目的地まで、決められた運行範囲内で乗り降りできます。

年齢問わず  
利用できます

電話予約制

美祿駅周辺へ  
1日3便

初めての方は  
利用者登録を  
(詳しくは裏面)



乗車1回につき  
**300円**

利用可能地区	祝田	二神	上上野	下上野	矢口	上杉谷	下杉谷
	榎木畑	上内川	下内川	内川団地	上曾原	下曾原	広下
	榎坊	東丸山	中丸山	西丸山	江原区	野崎	通り山
	河原町	河本	古町	正法寺			

運行日・時刻表 **月・水・金** 祝日連休

杉谷・河原 → 美祿駅周辺	美祿駅周辺 → 杉谷・河原
<b>9:00</b> (発) 予約は前日まで	<b>11:40</b> (発) 予約は11:10まで
<b>10:20</b> (発) 予約は9:50まで	<b>15:00</b> (発) 予約は14:30まで
<b>13:30</b> (発) 予約は13:00まで	

予約センター  
なないろケア

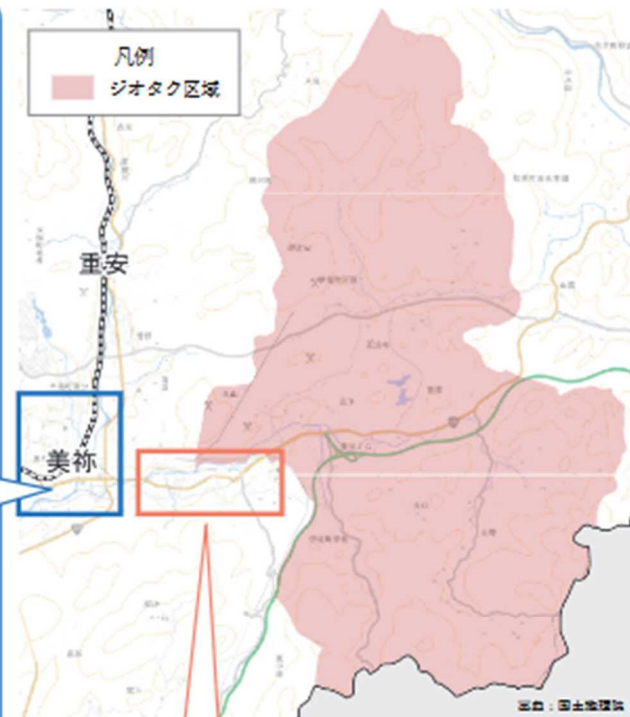


(0837) **53-0470**  
不在時は 090-7899-1076

### 運行範囲

美祿駅周辺の  
主な乗降場所

- ・JR美祿駅 (美祿駅(ス停))
- ・美祿市役所
- ・市民会館
- ・武道館
- ・図書館
- ・サンワーク美祿
- ・勤労青少年ホーム
- ・市立病院
- ・鎌田救急クリニック
- ・野間クリニック
- ・山本医院
- ・原田外科医院
- ・札幌クリニック
- ・藤村内科クリニック
- ・サンマート
- ・ウエスタまるき
- ・ザ・ビッグ
- ・ダイレックス
- ・ディスカウントドラッグ  
コスモス
- ・クスリ岩崎チェーン
- ・藤井薬局
- ・ドラッグストアモリ
- ・ホームプラザナフコ
- ・山口銀行
- ・西京銀行
- ・美祿郵便局
- ・JA (農協)



伊佐周辺の主な乗降場所

- ・温水プール
- ・伊佐公民館
- ・中元医院

※利用可能地区内の施設での  
乗降もできます。

運賃(乗車1回につき)

大人(中学生以上)	<b>300円</b>
小児(小学生)	<b>150円</b>
幼児 (1歳~小学校入学まで)	<b>無料</b>
乳児(1歳未満) ※小学生以上1人につき、幼児2人まで無料	
身体障害者手帳等の 交付を受けている方	<b>150円</b>
※乗車時に証明するもの(身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等)を提示してください。	
手帳所持者の介助者 (同乗の場合)	<b>無料</b>

利用方法

- 電話予約
- 乗りたい便の出発時刻の30分前までに電話予約をします。「ジオタクの予約です」と伝えてください。
- ※9:00発の便は前日までに予約
- ご自宅前でジオタクが来るのをお待ちください。道路状況によっては大きい道まで出てもらうことがあります。
- 運賃をお支払いください。ほかの利用者と乗り合わせて目的地へ向かいます。

利用者登録は **無料**  
**かんたん**です!

市役所、総合支所、公民館のいずれかに「利用登録票」を提出してください。

約1週間後

市役所から登録完了の電話があった日から利用できます。

登録は  
お早め!

担当課/美祿市地域振興課  
☎0837-52-1128

# ⑩ 於福線

令和7年  
**10月1日**  
(水)から

## ジオバス 於福線

バス停が増え、時刻が変わります

ザ・ビッグ美祿店 植田救急クリニック

ジオバスは、市が運営する  
定時定路線の小型のバスです。

### 乗り方

- 1 バス停 またはフリー乗降区間から乗車する
- 2 乗車時、乗務員に運賃を支払い降りる場所を伝える
- 3 降りる場所が近づいたら乗務員に声をかけ、降りる

運賃	区分	市内に住所がある人	市外に住所がある人
大人	70歳以上	100円※1	200円
	一般	200円	
	中学生	無料※2	
小人 (小学生以下)		無料※2	100円
		大人1人につき乳幼児1人無料	
身体障害者手帳等の交付を受けている人		100円※3	
手帳所持者の介助者		手帳所持者1人につき介助者1人	100円

- ※1 乗車時に「福祉優待バス乗車証」を提示してください。
- ※2 小中学生は、乗車時に「美祿市どどん巡ろうパスポート」を提示してください。
- ※3 乗車時に証明するもの(身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等)を提示してください。

〔問い合わせ先〕 美祿構内タクシー  
(営業時間7:00～17:00) ☎080-8242-8131

美祿市公共交通時刻表

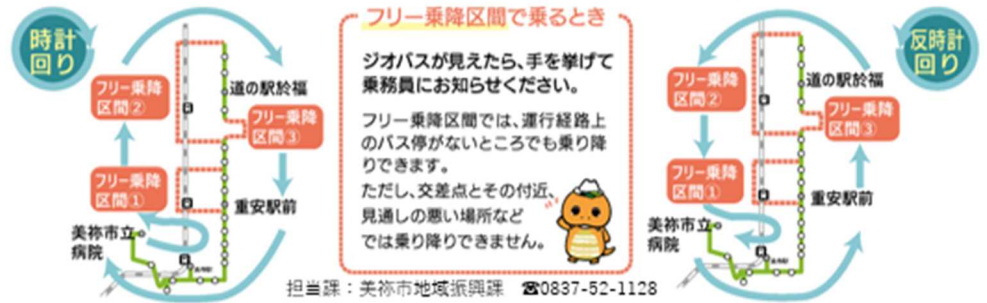


- 新 植田救急クリニック
- 曾根入口
- 美祿青嶺高校前
- 長ヶ坪
- 美祿警察署前
- 美祿市役所前
- 美祿駅①
- 美祿中央
- 新ザ・ビッグ美祿店
- 大嶺中学校
- 美祿市立病院



## ジオバス於福線 時刻表 8/14～8/16と12/31～1/3は、土日祝ダイヤで運行します。 2025.10.1改正

時計回り	平日 (月～金)			土日祝	反時計回り	平日 (月～金)			土日祝
美祿市立病院	9:05	12:35	15:25	10:15	美祿市立病院	10:30	14:00	8:30	11:55
大嶺中学校	9:07	12:37	15:27	10:17	大嶺中学校	10:32	14:02	8:32	11:57
ザ・ビッグ美祿店	9:10	12:40	15:30	10:20	ザ・ビッグ美祿店	10:35	14:05	8:35	12:00
美祿中央	9:12	12:42	15:32	10:22	美祿中央	10:37	14:07	8:37	12:02
美祿駅①	9:13	12:43	15:33	10:23	美祿駅①	7:50	10:38	14:08	8:38
美祿市役所前	9:14	12:44	15:34	10:24	美祿市役所前	7:51	10:39	14:09	8:39
美祿警察署前	9:14	12:44	15:34	10:24	美祿警察署前	7:51	10:39	14:09	8:39
長ヶ坪	9:16	12:46	15:36	10:26	長ヶ坪	7:53	10:41	14:11	8:41
美祿青嶺高校前	9:17	12:47	15:37	10:27	美祿青嶺高校前	7:54	10:42	14:12	8:42
曾根入口	9:18	12:48	15:38	10:28	曾根入口	7:55	10:43	14:13	8:43
植田救急クリニック	9:20	12:50	15:40	10:30	植田救急クリニック	7:57	10:45	14:15	8:45
山瀬入口	9:22	12:52	15:42	10:32	山瀬入口	7:59	10:47	14:17	8:47
フリー乗降区間① (重安)					重安駅	8:00	10:48	14:18	8:48
吉友	9:31	13:01	15:51	10:41	助安橋	8:01	10:49	14:19	8:49
石入	9:32	13:02	15:52	10:42	重安橋	8:02	10:50	14:20	8:50
フリー乗降区間② (於福)					吉友	8:03	10:51	14:21	8:51
竜現地	9:45	13:15	16:05	10:55	石入	8:04	10:52	14:22	8:52
東中村	9:46	13:16	16:06	10:56	フリー乗降区間③ (石入)				
道の駅於福	9:47	13:17	16:07	10:57	金山	8:12	11:00	14:30	9:00
金山	9:48	13:18	16:08	10:58	道の駅於福	8:13	11:01	14:31	9:01
フリー乗降区間③ (石入)					東中村	8:14	11:02	14:32	9:02
石入	9:56	13:26	16:16	11:06	竜現地	8:15	11:03	14:33	9:03
吉友	9:57	13:27	16:17	11:07	フリー乗降区間④ (於福)				
重安橋	9:58	13:28	16:18	11:08	石入	8:28	11:16	14:46	9:16
助安橋	9:59	13:29	16:19	11:09	吉友	8:29	11:17	14:47	9:17
重安駅前	10:00	13:30	16:20	11:10	フリー乗降区間⑤ (重安)				
山瀬入口	10:01	13:31	16:21	11:11	山瀬入口	8:38	11:26	14:56	9:26
植田救急クリニック	10:02	13:32	16:22	11:12	植田救急クリニック	8:39	11:27	14:57	9:27
曾根入口	10:03	13:33	16:23	11:13	曾根入口	8:40	11:28	14:58	9:28
美祿青嶺高校前	10:04	13:34	16:24	11:14	美祿青嶺高校前	8:41	11:29	14:59	9:29
長ヶ坪	10:05	13:35	16:25	11:15	長ヶ坪	8:42	11:30	15:00	9:30
美祿警察署前	10:06	13:36	16:26	11:16	美祿警察署前	8:43	11:31	15:01	9:31
美祿市役所前	10:06	13:36	16:26	11:16	美祿市役所前	8:43	11:31	15:01	9:31
美祿駅①	10:09	13:39	16:29	11:19	美祿駅①	8:46	11:34	15:04	9:34
美祿中央	10:10	13:40		11:20	美祿中央	8:47	11:35	15:05	9:35
ザ・ビッグ美祿店	10:11	13:41		11:21	ザ・ビッグ美祿店	8:48	11:36	15:06	9:36
大嶺中学校	10:14	13:44		11:24	大嶺中学校	8:51	11:39	15:09	9:39
美祿市立病院	10:16	13:46		11:26	美祿市立病院	8:53	11:41	15:11	9:41



# ⑪堀越・根越線

ジオバス堀越・根越線 時刻表 8/14～8/16と12/31～1/3は、土日祝ダイヤで運行します。  
2025.10.1版

令和7年  
**10月1日**  
(水)から

## ジオバス 於福線

バス停が増え、時刻が変わります

ザ・ビッグ美祿店 榎田救急クリニック

ジオバスは、市が運営する  
定時定路線の小型のバスです。



### 乗り方

- バス停 またはフリー乗降区間から乗車する
- 乗車時、乗務員に運賃を支払い降りる場所を伝える
- 降りる場所が近づいたら乗務員に声をかけ、降りる

運賃	区分	市内に住所がある人	市外に住所がある人
大人	70歳以上	100円※1	200円
	一般	200円	
	中学生	無料※2	
小人	(小学生以下)	無料※2	100円
身体障害者手帳等の交付を受けている人		100円※3	
手帳所持者の介助者		手帳所持者1人につき介助者1人	100円

- ※1 乗車時に「福祉優待バス乗車証」を提示してください。
- ※2 小中学生は、乗車時に「美祿市子ども巡るうバスポート」を提示してください。
- ※3 乗車時に証明するもの(身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等)を提示してください。

【問い合わせ先】 美祿構内タクシー  
(営業時間7:00～17:00) ☎080-8242-8131

美祿市公共交通時刻表



- 新 榎田救急クリニック
- 曾根入口
- 美祿青嶺高校前
- 長ヶ坪
- 美祿警察署前
- 美祿市役所前
- 美祿中央
- 新ザ・ビッグ美祿店
- 大嶺中学校
- 美祿市立病院

出典：国土地理院

美祿駅方面		平日 (月・水・金)	平日 (火・木)		土日祝				
根	越	7:32	7:32	10:10	13:00	8:15	9:25	10:55	13:15
堀	越	7:35	7:35	10:13	13:03	8:18	9:28	10:58	13:18
広	信	7:36	7:36	10:14	13:04	8:19	9:29	10:59	13:19
大	岩 郷 口	7:37	7:37	10:15	13:05	8:20	9:30	11:00	13:20
西	ヶ 峠	7:38	7:38	10:16	13:06	8:21	9:31	11:01	13:21
上	堀 越	7:39	7:39	10:17	13:07	8:22	9:32	11:02	13:22
万	倉 地	7:43	7:43	10:21	13:11	8:26	9:36	11:06	13:26
牛	明	7:44	7:44	10:22	13:12	8:27	9:37	11:07	13:27
北	川	7:45	7:45	10:23	13:13	8:28	9:38	11:08	13:28
伊 佐 中 学 校 前		7:46	7:46	10:24	13:14	8:29	9:39	11:09	13:29
伊 佐		7:47	7:47	10:25	13:15	8:30	9:40	11:10	13:30
西 伊 佐		7:48	7:48	10:26	13:16	8:31	9:41	11:11	13:31
国 行		7:48	7:48	10:26	13:16	8:31	9:41	11:11	13:31
美 祿 警 察 署 前		7:49	7:49	10:27	13:17	8:32	9:42	11:12	13:32
美 祿 市 役 所 前		7:49	7:49	10:27	13:17	8:32	9:42	11:12	13:32
美 祿 駅 ①		7:52	7:52	10:30	13:20	8:35	9:45	11:15	13:35
美 祿 中 央		7:53	7:53	10:31	13:21	8:36	9:46	11:16	13:36
ザ・ビッグ美祿店		7:54	7:54	10:32	13:22	8:37	9:47	11:17	13:37
大 嶺 中 学 校		7:57	7:57	10:35	13:25	8:40	9:50	11:20	13:40
美 祿 市 立 病 院		7:59	7:59	10:37	13:27	8:42	9:52	11:22	13:42

堀越・根越方面		平日 (月・水・金)	平日 (火・木)		土日祝					
美 祿 市 立 病 院		14:54		9:27	11:27	14:54		10:22	12:32	14:12
大 嶺 中 学 校		14:56		9:29	11:29	14:56		10:24	12:34	14:14
ザ・ビッグ美祿店		14:59		9:32	11:32	14:59		10:27	12:37	14:17
美 祿 中 央		15:01		9:34	11:34	15:01		10:29	12:39	14:19
美 祿 駅 ①		15:02	16:02	9:35	11:35	15:02	16:02	10:30	12:40	14:20
美 祿 市 役 所 前		15:03	16:03	9:36	11:36	15:03	16:03	10:31	12:41	14:21
美 祿 警 察 署 前		15:03	16:03	9:36	11:36	15:03	16:03	10:31	12:41	14:21
国 行		15:04	16:04	9:37	11:37	15:04	16:04	10:32	12:42	14:22
西 伊 佐		15:04	16:04	9:37	11:37	15:04	16:04	10:32	12:42	14:22
伊 佐		15:07	16:07	9:40	11:40	15:07	16:07	10:35	12:45	14:25
伊 佐 中 学 校 前		15:08	16:08	9:41	11:41	15:08	16:08	10:36	12:46	14:26
北 川		15:09	16:09	9:42	11:42	15:09	16:09	10:37	12:47	14:27
牛 明		15:10	16:10	9:43	11:43	15:10	16:10	10:38	12:48	14:28
万 倉 地		15:11	16:11	9:44	11:44	15:11	16:11	10:39	12:49	14:29
上 堀 越		15:15	16:15	9:48	11:48	15:15	16:15	10:43	12:53	14:33
西 ヶ 峠		15:16	16:16	9:49	11:49	15:16	16:16	10:44	12:54	14:34
大 岩 郷 口		15:17	16:17	9:50	11:50	15:17	16:17	10:45	12:55	14:35
広 信		15:18	16:18	9:51	11:51	15:18	16:18	10:46	12:56	14:36
堀 越		15:19	16:19	9:52	11:52	15:19	16:19	10:47	12:57	14:37
根 越		15:22	16:22	9:55	11:55	15:22	16:22	10:50	13:00	14:40

# 令和7年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 岩国市地域公共交通活性化再生法協議会 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



## 岩国市の概要

- ・平成18年3月に1市6町1村が合併
- ・人口 129,125人(令和2年国勢調査)
- ・面積 873.72km<sup>2</sup>

## 協議会の構成員

岩国市、いわくにバス(株)、防長交通(株)、石見交通(株)、第一交通(株)、錦川鉄道(株)、西日本旅客鉄道(株)、山口県タクシー協会、岩国柱島海運(株)、中国地方整備局、山口県、住民代表、山口運輸支局、岩国警察署、中国運輸局、学識経験者

## 概要

岩国市では、広域移動となる拠点間の移動は鉄道及び広域路線バスが、各拠点内の移動は地域内路線バスが担っているが、公共交通の利用者数の減少や慢性的な運転手不足等から、公共交通を取り巻く状況は大変厳しい状況にある。また、高度経済成長期に開発された住宅団地における住民の高齢化や、公共施設の移転や再編等に伴う移動ニーズの変化等、対応が必要な課題が多く発生している状況にある。

このような状況の中、持続可能な公共交通を確保・維持する取組として、地域住民の通院・買物等、日常生活に必要な地域内交通移動を維持することにより地域を活性化させ、また、広域移動となる鉄道等と地域内移動となる地域内路線バスとの接続を図ることにより、利便性を維持しながら、持続可能で効果的、効率的な公共交通体系とするための確保維持改善事業計画を構築している。

その他の施策として、利用者が少なく集落が散在する山間地域をカバーするため、事前予約型・区域運行の乗合バス(デマンドバス)を地域内幹線系統へ接続、スクールバスへの一般利用者の混乗化、乗合タクシーの実証運行等、地域の状況や要望等を勘案しながら、順次利便性の向上に向けた取組を実施している。

## 協議会の主な取り組み

- ・利用者ニーズに合わせた生活交通バス等の再編
- ・乗合タクシーの実証運行
- ・目的限定輸送サービスの統合
- ・錦川清流線の維持・活性化のための事業
- ・中山間空白地域におけるデマンドバスの導入
- ・岩国市公共交通総合時刻表及びマップの作成と配布
- ・HP等による時刻表等の情報提供
- ・公共交通教室の実施による利用促進事業
- ・中高校生へのモビリティ・マネジメント事業
- ・外国人を対象としたバスの乗り方パンフレットの作成と配布
- ・その他交通計画に位置づけられた事業の実施

## 協議会における検討

- |                  |                               |
|------------------|-------------------------------|
| 協議会の開催状況         | 4回開催                          |
| ・第1回(R6. 5. 24)  | R7 確保維持改善計画認定申請について           |
| ・第2回(R6. 6. 26)  | 公共交通計画の改正について                 |
| ・第3回(R7. 5. 20)  | 岩国市地域公共交通計画の基準値及び目標値等の見直しについて |
| ・第4回(R7. 12. 26) | R7 確保維持改善計画に係る事業評価について        |

## 定量的な目標・効果

(目標)

&lt;玖西地域&gt;

・JR岩徳線、広域路線バスへの乗り継ぎに適したダイヤの設定。

・①経常収支率:4.3%以上 ②公的負担額:13,056千円以下 ③市民一人当たりのバス年間利用回数:0.26回 ④年間利用者数:5,210人

&lt;叶木・二鹿・持ヶ峠線&gt;

・①経常収支率:2.8%以上 ②公的負担額:14,075千円以下 ③市民一人当たりのバス年間利用回数:0.85回 ④年間利用者数:2,664人

(効果)

当該路線を維持することで、隣接市や市中心部への移動手段の確保、高齢者の外出促進、地域住民の活動機会の増加などで地域活性化に繋がる。

昨年度の自己評価に  
対するフォローアップ

JR岩国駅への接続を行い、利用者への公共交通マップ&時刻表の配布を行う等の利用促進を行った。また、災害時や悪天候時には運行事業者等と調整を行いながら、安全かつ安定した運行を努めることで、持続可能な運行を行った。

## 実施した利用促進策

JR岩徳線のダイヤ改正があればそれに合わせダイヤの調整を行うことで利用促進を図るとともに、協議会で作成配布している総合時刻表と公共交通マップを10月と4月に発行し、利用者の利便性の向上を図った。

本マップについては、70歳を迎える高齢者に敬老優待乗車証を送付する際に同時配布を行ったり、高校生を対象としたモビリティ・マネジメント事業の一環としても配布を行い、利用促進を図っている。

また玖珂地域においては、ダイヤ改正時において地域に特化した時刻表と路線図を全戸配布している。

昨年度の運輸局二次評価に  
対するフォローアップ

地域のニーズに対応した運行内容の見直しや、乗り継ぎの利便性を考慮したダイヤ改正を行うとともに、総合時刻表及び公共交通マップにおいては、より利用しやすい時刻表やマップとなるよう見直す等効果の実現に向けた取組を継続的に実施した。

## 地域住民の意見の反映

## 事業実施の適切性

## &lt;玖西地域&gt;

事業が計画に位置づけられたとおり適切に実施された。

## &lt;叶木・二鹿・持ヶ峠線&gt;

事業が計画に位置づけられたとおり適切に実施された。

## 目標・効果達成状況

## &lt;玖西地域&gt;

(目標)①経常収支率:4.3%以上 ②公的負担額:13,056千円以下 ③市民一人当たりのバス年間利用回数:0.26回 ④年間利用者数:5,210人  
(実績)①経常収支率:4.26% ②公的負担額:13,073千円 ③市民一人当たりのバス年間利用回数:0.27回 ④年間利用者数:5,480人  
(効果)隣接市や市中心部への移動手段の確保、高齢者等の外出促進、地域住民の活動機会の確保などに繋がった。

## &lt;叶木・二鹿・持ヶ峠線&gt;

(目標)①経常収支率:2.8%以上 ②公的負担額:14,075千円以下 ③市民一人当たりのバス年間利用回数:0.85回 ④年間利用者数:2,664人  
(実績)①経常収支率:1.8% ②公的負担額:13,223千円 ③市民一人当たりのバス年間利用回数:0.74回 ④年間利用者数:2,312人  
(効果)地域の公共交通空白地の解消と、高齢者等の移動手段の確保につながった。

## 事業の今後の改善点

## &lt;玖西地域&gt;

今後も引き続きJR岩徳線・広域路線バスへの乗り継ぎに適したダイヤの設定及びSNS等を活用し啓蒙活動等の利用促進を行う。また、利用状況に即した内容での運行便数に変更することで1運行あたりの利用者数の向上を図ることにより、持続可能な運行を目指す。

## &lt;叶木・二鹿・持ヶ峠線&gt;

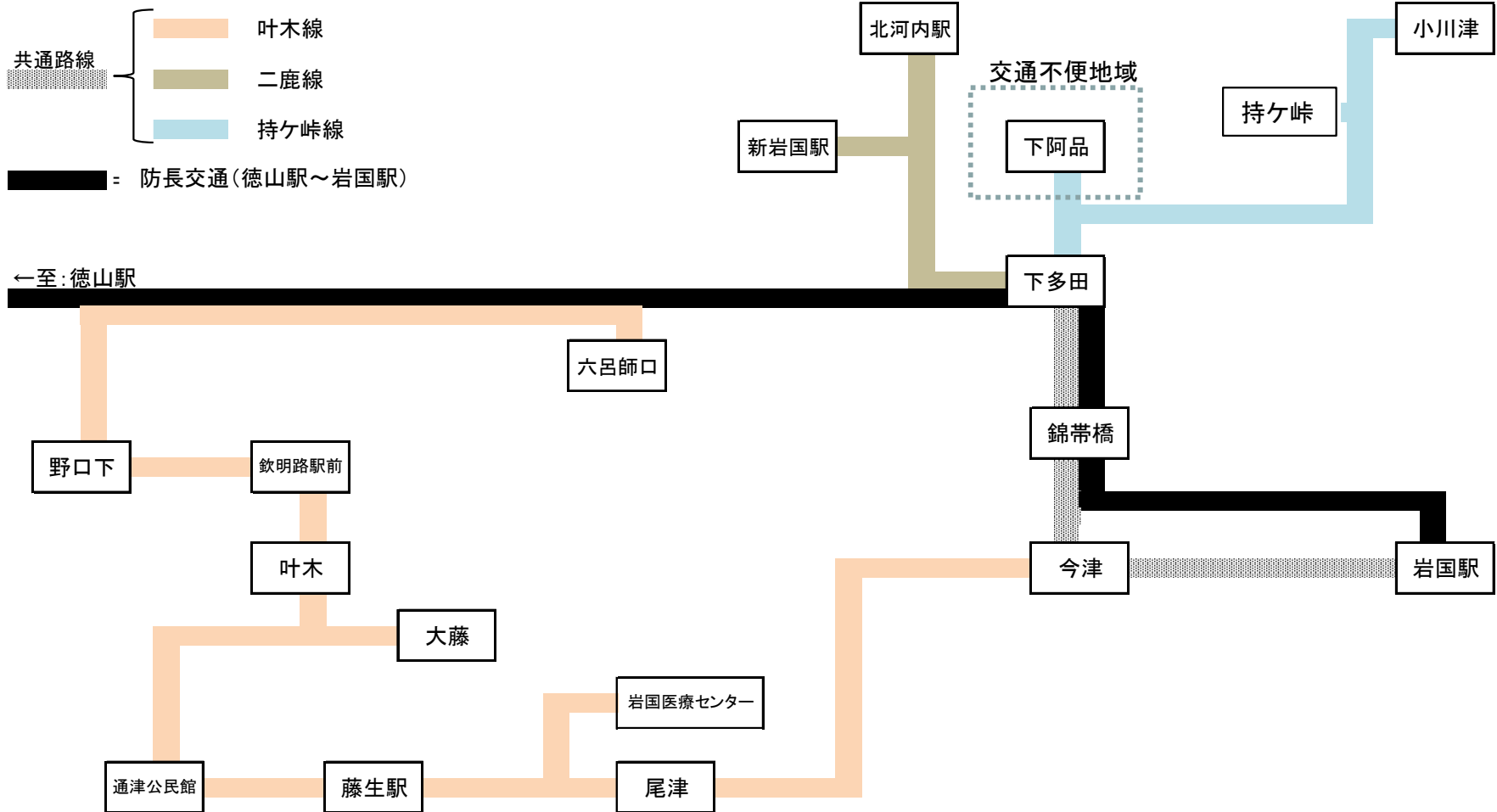
今後も引き続きJR岩国駅への接続を行い、利用者への啓蒙活動等の利用促進を行う。また、近年利用の無い一部の路線廃止を検討するとともに、運行ダイヤについては、利用者からの要望を聞き、運行事業者等と調整を行いながら、利便性の向上に努めることで、持続可能な運行を目指す。



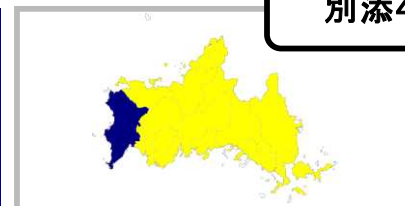
# 運行系統図

系統名	叶木・二鹿・持ヶ峠線
運行形態	4条路線 — 乗合バス型(定期)
運行日・便数	叶木線 2便 — 月木(祝日運休)、二鹿線 2便 — 火金(祝日運休)、持ヶ峠線 2便 — 水金(祝日運休) なお、12/31～1/2(年末年始)は叶木線・二鹿線・持ヶ峠線運休。
運賃	対キロ制

## 【叶木・二鹿・持ヶ峠線】



# 令和7年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 下関市地域公共交通協議会 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



## 下関市の概要

- ・平成17年2月に1市4町が合併
- ・人口 25万5千人
- ・面積 716.1平方キロメートル
- ※令和2年国勢調査より

## 下関市地域公共交通協議会の構成員

下関市連合自治会 サンデン交通(株) ブルーライン交通(株) 山口県タクシー協会 西日本旅客鉄道(株) 下関警察署 交通労連山口県支部 中国運輸局山口運輸支局 下関商工会議所 下関市立大学 山口県(観光スポーツ文化政策課) 山口県下関土木建築事務所 下関市社会福祉協議会 山口河川国道事務所 下関市(都市整備部・建設部・港湾局)

## 概 要

下関市は、平成17年に旧下関市と旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町の1市4町が合併し、広い市域を持つ事となった。合併前の4町地域では、住民の移動手段としてそれぞれの態様で生活バスが運行されていたが、合併後においてサービス水準の統一と地域間における公平性確保のため、制度の見直しを行い、日常生活に必要な地域内移動及び広域移動を担う鉄道や幹線バスへの接続手段確保等、運行方法の検討と構築を行って来た。こうした地域内の移動や、広域の交通機関への接続などについて、持続可能な地域交通を確保・維持する取組みとして地域内フィーダー系統確保維持計画を策定し運行を行っている。

## 協議会の主な取り組み

- ・ 交通空白地域におけるフィーダー交通の導入
- ・ 「下関市総合交通戦略」進捗管理
- ・ 公共交通利用促進

## 協議会における検討

- ・ 令和6年度第2回(令和6年6月27日) 下関市地域公共交通網形成計画の一部改訂及び地域公共交通確保維持事業に係る計画について
- ・ 令和6年度第3回(令和6年8月9日) 下関市生活バスにおける少量貨物有償運送更新許可申請について
- ・ 令和6年度第4回(令和6年11月11日) 下関市地域公共交通計画素案について
- ・ 令和6年度第5回(令和6年12月24日) 令和6年度地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金)に関する事業評価について
- ・ 令和6年度第6回(令和7年1月30日) 下関市地域公共交通計画原案について
- ・ 令和6年度第7回(令和7年3月12日) 地域公共交通確保維持事業に係る計画変更について、令和5年度下関市地域公共交通計画策定業務の契約の一部変更(予定)について、令和6年度下関市地域公共交通協議会 事業計画の変更について
- ・ 令和7年度第1回(令和7年5月27日) 令和6年度事業報告及び決算報告について、令和7年度事業計画(案)及び予算(案)について、下関市地域公共交通計画(案)について、令和7年度下関市地域公共交通利便増進実施計画検討業務の発注について

## 定量的な目標・効果

(目標) 令和7年(2025年)度 豊田地域 2,428人/年・菊川地域 2,215人/年

収支の1%改善

公的負担の現状維持

(効果) 生活バスを維持することで、買物や通院など各地域内における生活のための移動手段が確保され、高齢者等の外出促進が図られると共に、幹線系統に接続することで広域移動の機会についても確保される。

## 昨年度の自己評価に対するフォローアップ

予定していた利用促進策（地域イベントでの啓発や、チラシ、時刻表の配布等）については、可能な範囲で実施し、バス車両内部を定期的に消毒する等、利用者が安心できる環境作りに努めた。また、地域のニーズを踏まえた運行ダイヤや経路、運行形態等の見直しを実施した。

## 実施した利用促進策

- ◎全域：使用料金ワンコイン化を継続。
- 豊田：自治会を通じてのチラシ配布。令和7年10月からのAIオンデマンドバスの実証運行に向け、住民や事業所への説明を行い、事業の周知と更なる利用促進を図った。
- 菊川：自治会を通じてのチラシ等の配布。利用状況・ヒアリングを踏まえたダイヤ改正の実施。

## 昨年度の運輸局二次評価に対するフォローアップ

令和2年8月に策定したR2年10月からR7年9月までの再編実施計画に基づき、地域のニーズを踏まえた運行ダイヤや経路、運行形態等の見直しを実施した。

## 地域住民の意見の反映

- 豊田：委託事業者よりヒアリングを行い、利用状況等を確認。
- 菊川：委託事業者よりヒアリングを行い、利用状況等を確認。

## 事業実施の適切性

- 豊田 杣路子線：計画通り事業は適切に実施された。  
一の俣線：計画通り事業は適切に実施された。  
今出線：計画通り事業は適切に実施された。  
一の瀬線：計画通り事業は適切に実施された。
- 菊川 縦ノ木・保木線：計画どおり事業は適切に実施された。  
内日・田部循環線：計画どおり事業は適切に実施された。

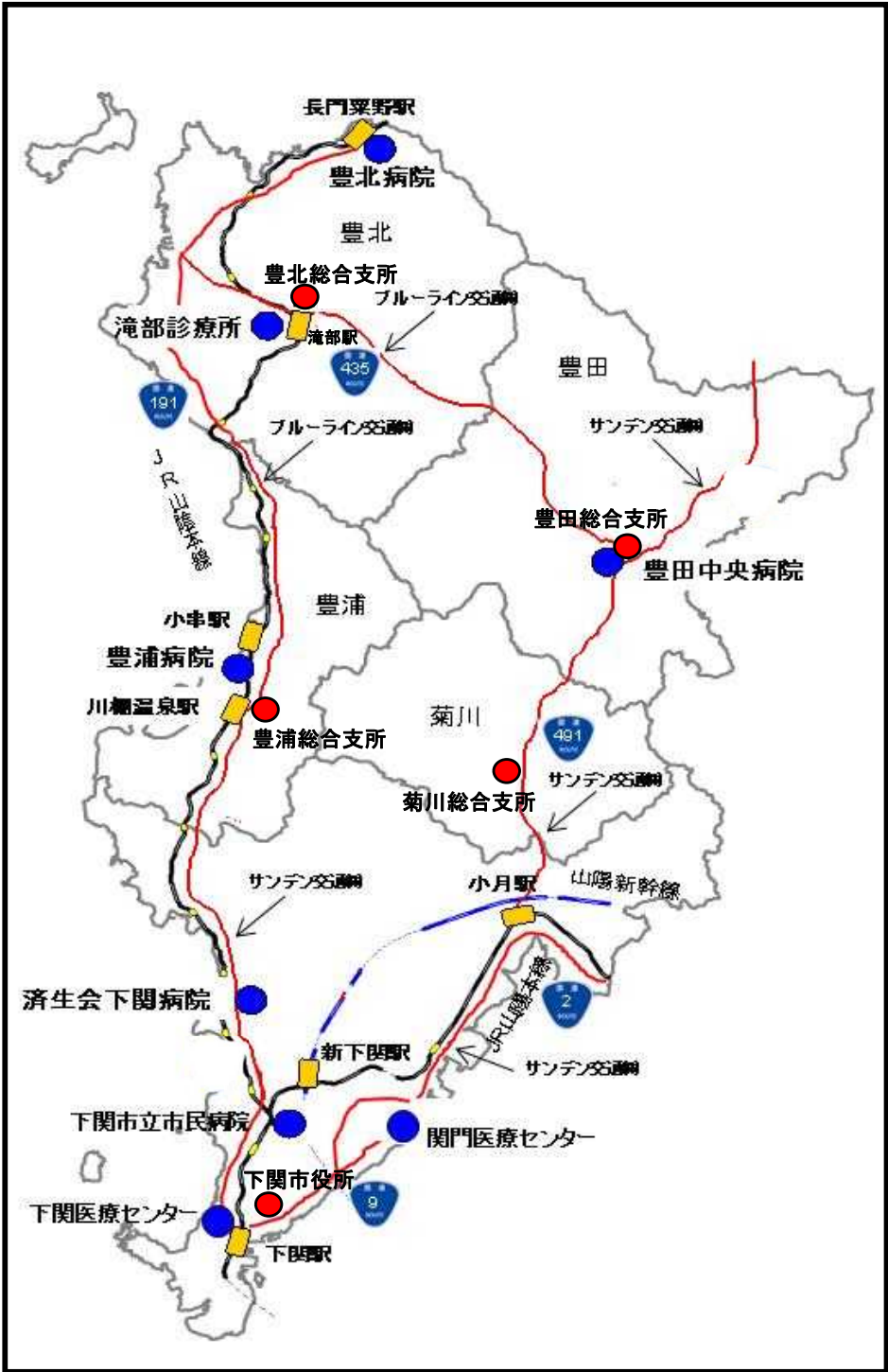
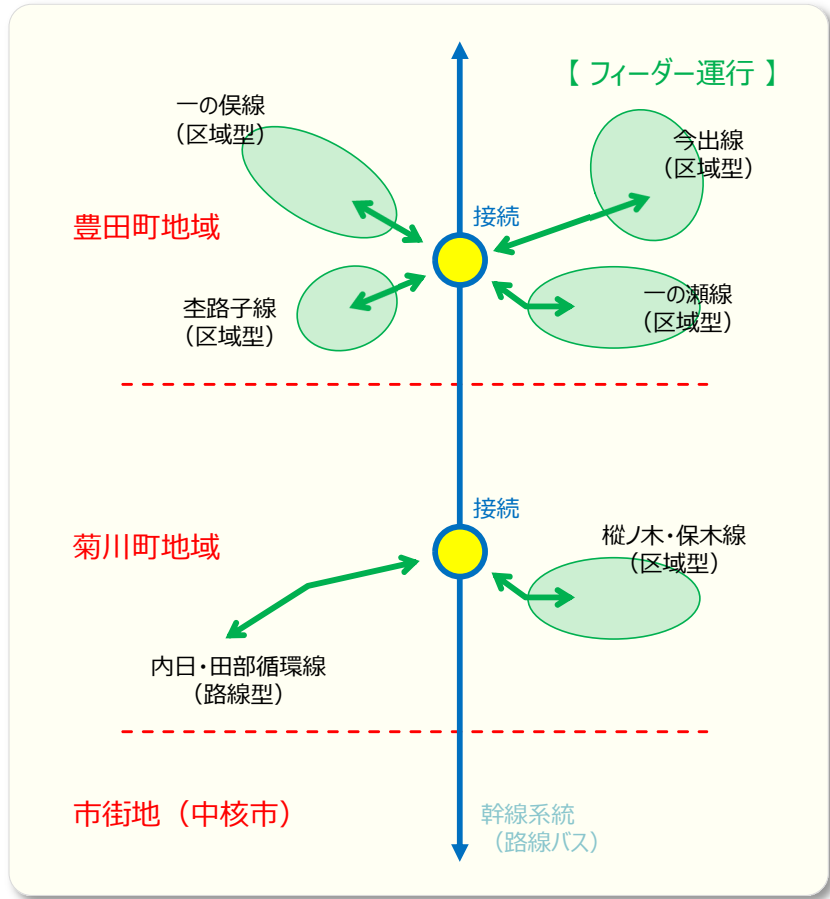
## 目標・効果達成状況

- 豊田(杣路子線、一の俣線、今出線、一の瀬線)  
：R7年度 目標利用者数 2,428人/年 実績利用者数 2,385人/年 目標達成率 98.2%  
利用頻度の高かった利用者らの利用率が低下したことにより、目標は達成できなかった。
- 菊川(縦ノ木・保木線、内日・田部循環線)  
：R7年度 目標利用者数 2,215人/年 実績利用者数 1,381人/年 目標達成率 62.3%  
利用者が限定的で、新規利用の伸び悩みや定期的利用者の減少により、目標は達成できなかった。
- 収支(全域)：R7年度 改善目標 1% 実績 -3.3%  
物価高騰の影響や利用者の減少により、目標は達成できなかった。
- 公的負担(全域)：R7年度 目標 50,812千円 実績 51,170千円  
物価高騰の影響や利用者の減少により、目標は達成できなかった。

## 事業の今後の改善点

- ・ 生活バス全路線1乗車ワンコイン(100円)化を継続。
- ・ 安心して利用できる環境の整備や、自治会へのチラシ配布、イベント時の意識啓発活動を行い、更なる利用促進を図る。
- ・ 地域のニーズを踏まえた運行ダイヤや便数、経路、運行形態等、生活バス路線のさらなる具体的な見直しに取り組む。

# 交通体系図 別紙



# 運行系統図 別紙

● 市町村運営有償運送（下関市生活バス） ●

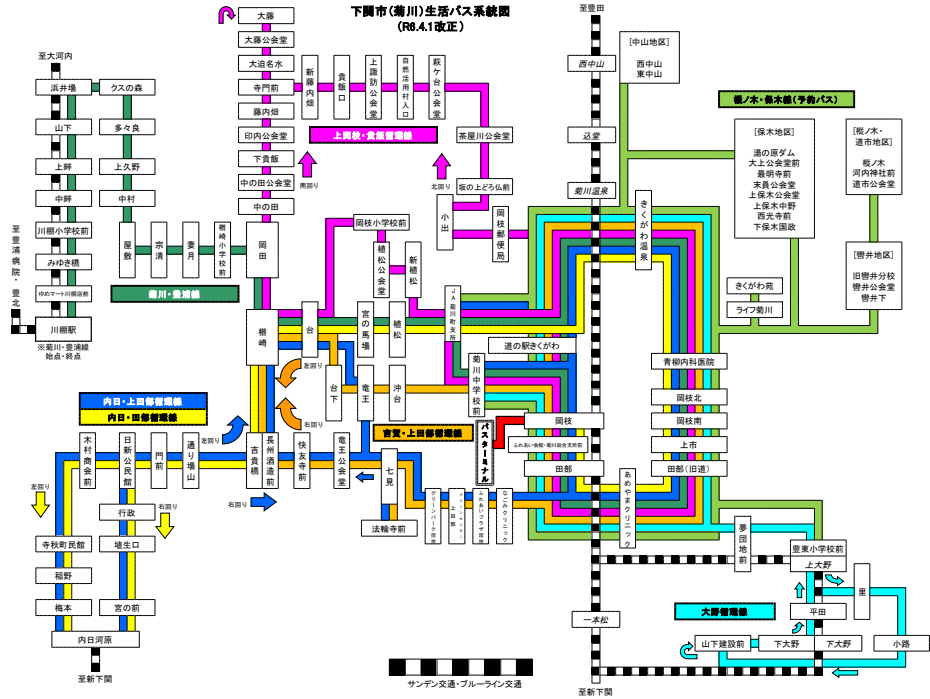
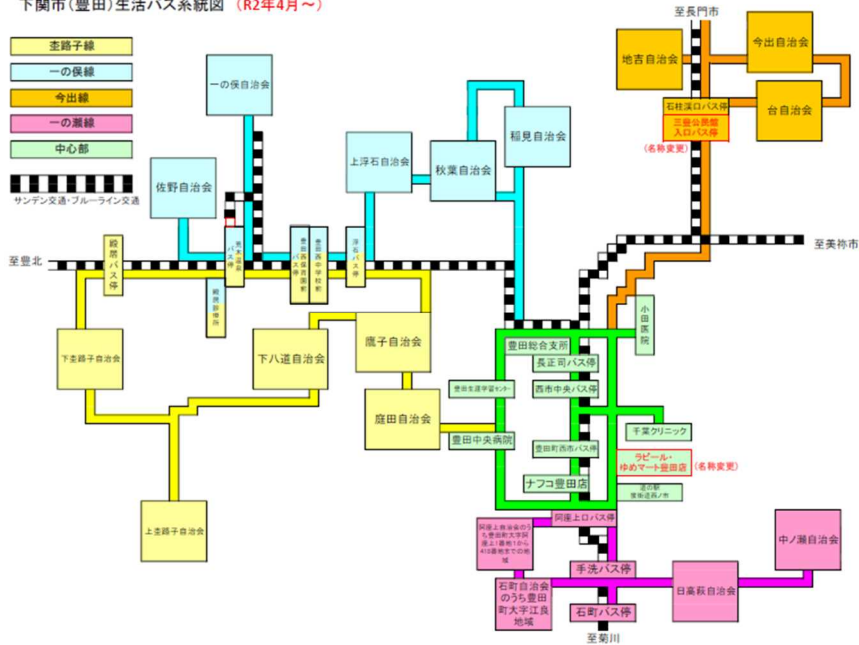
○ 系統名 ○ （豊田地域） 杵路子線、一の俣線、今出線、一の瀬線  
 （菊川地域） 縦ノ木・保木線、内日田部循環線

○ 運行日 ○ 月曜日から土曜日

○ 便数 ○ （豊田地域） 杵路子線、一の俣線、今出線、一の瀬線 ……3回/日  
 （菊川地域） 縦ノ木・保木線 ……4回/日、内日田部循環線 ……2回/日

○ 運賃 ○ 一乗車使用料 100円

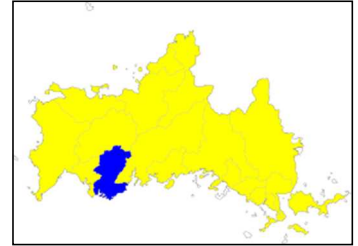
下関市（豊田）生活バス系統図（R2年4月～）



# 令和7年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価

## 宇部市公共交通協議会

### 地域公共交通計画(地域内フィーダー系統)の概要



#### 宇部市の概要

- ・平成16年11月に1市1町が合併
- ・人口 162,570人(令和2年国勢調査)
- ・面積 286.65km<sup>2</sup>

#### 協議会の構成員

学識経験者、バス事業者、タクシー協会、コミタク運行事業者、鉄道事業者、山口運輸支局、道路管理者、宇部警察署、交通労働組合、山口県、利用者代表、自治会推薦者、宇部市

#### 概要

宇部市は、平成16年に楠町と合併。これにより、北部の中山間地域は拡大した。  
本市では、地域公共交通を取り巻く社会経済状況の変化や、令和3年度で計画期間が終了した「宇部市地域公共交通網形成計画」の評価・検証を踏まえ、公共交通が果たすべき役割を明確にするとともに、持続可能な地域公共交通を実現するため、その基本方針や取り組むべき施策を示すマスタープランとして、令和4年3月に、「宇部市地域公共交通計画」を策定。  
同計画では、居住地と地域拠点、地域コミュニティ核、乗継拠点を接続する地域公共交通サービスとして、地域内交通(地域内フィーダー系統)を位置付けている。

#### 協議会の主な取り組み

- ・利用者ニーズに合わせた路線バス等のダイヤの見直し
- ・交通空白地域における地域内交通の導入支援
- ・利用促進に向けた、わかりやすい情報提供
- ・公共交通の運転士確保に向けた、運転士体験会 & 就業説明フェアの開催等

#### 協議会における検討

##### 協議会の開催状況

- 令和5年度
  - ・令和5年6月20日  
令和6年度地域内フィーダー系統確保維持計画の協議・合意
- 令和6年度
  - ・令和6年1月9日  
令和5年度地域内フィーダー系統確保維持計画の事業評価
- 令和6年度
  - ・令和6年6月21日  
令和7年度地域内フィーダー系統確保維持計画の協議・合意
- 令和7年度
  - ・令和7年1月7日  
令和6年度地域内フィーダー系統確保維持計画の事業評価
- 令和7年度
  - ・令和7年6月20日  
令和8年度地域内フィーダー系統確保維持計画の協議・合意
- 令和7年度
  - ・令和7年12月23日  
令和7年度地域内フィーダー系統確保維持計画の事業評価

## 定量的な目標・効果

### ○吉部・万倉線 船木鉄道(株)

【目標】・年間利用者数1,190人、稼働率52.1%、収入230,700円、財政支出4,895,000円、収支率4.5%のいずれかの達成  
(令和5年度実績 年間利用者数1,164人、稼働率52.0%、収入176,900円、財政支出4,948,834円、収支率3.5%)

【効果】・当該路線を維持することにより、公共交通空白地域の高齢者等の日常生活に必要な移動手段が確保される。  
また、路線バスと連携することにより、広域的な移動利便性が向上する。

### ○西宇部線 宇部山電タクシー(株)

【目標】・年間利用者数1,170人、収入370,500円、財政支出1,529,300円、収支率19.5%のいずれかの達成  
(令和5年度実績 年間利用者数1,148人、収入339,800円、財政支出1,560,010円、収支率17.9%)

【効果】・当該路線を維持することにより、公共交通空白地域の高齢者等の日常生活に必要な移動手段が確保される。  
また、電車や路線バスと連携することにより、広域的な移動利便性が向上する。

### ○厚南線 宇部山電タクシー(株)

【目標】・年間利用者数2,770人、収入501,000円、財政支出2,149,600円、収支率18.9%のいずれかの達成  
(令和5年度実績 年間利用者数2,390人、収入438,600円、財政支出2,212,020円、収支率16.5%)

【効果】・当該路線を維持することにより、公共交通空白地域の高齢者等の日常生活に必要な移動手段が確保される。  
また、電車や路線バスと連携することにより、広域的な移動利便性が向上する。

### ○原線 宇部第一交通(株)

【目標】・年間利用者数2,000人、収入536,200円、財政支出1,155,300円、収支率31.7%のいずれかの達成  
(令和5年度実績 年間利用者数1,781人、収入534,300円、財政支出1,157,240円、収支率31.6%)

【効果】・当該路線を維持することにより、公共交通空白地域の高齢者等の日常生活に必要な移動手段が確保される。  
また、電車や路線バスと連携することにより、広域的な移動利便性が向上する。

### ○東部市内循環線(めぐりーな) 宇部市交通局

【目標】・年間利用者数44,910人、収入(経常収益)9,723,000円、財政支出8,544,300円、収支率53.2%のいずれかの達成  
(令和5年度実績 年間利用者数44,688人、収入(経常収益)9,674,623円、財政支出8,587,269円、収支率53.0%)

【効果】・交通空白地域からの移動手段の確保、市街地の公共施設への移動手段の確保ができ、さらなる利用者の安全性・利便性が向上する。

### ○市街地循環線 宇部市交通局

【目標】・年間利用者数21,750人、収入(経常収益)1,774,800円、財政支出6,486,900円、収支率21.4%のいずれかの達成  
(令和5年度実績 年間利用者数21,638人、収入(経常収益)1,765,920円、財政支出6,519,464円、収支率21.3%)

【効果】・まちなかの円滑な移動手段の確保ができ、結節点で電車やバスと連携することで、広域的な移動利便性が向上する。

## 定量的な目標・効果

### ○桃山線 宇部第一交通(株)

【目標】・年間利用者数2,690人、収入835,800円、財政支出3,995,400円、収支率17.3%

(令和5年度実績 年間利用者数2,350人、収入587,200円、財政支出4,441,060円、収支率11.7%)

【効果】・当該路線を維持することにより、公共交通空白地域の高齢者等の日常生活に必要な移動手段が確保される。  
また、電車や路線バスと連携することにより、広域的な移動利便性が向上する。

### ○東岐波線 宇部第一交通(株)

【目標】・年間利用者数1,210人、収入287,700円、財政支出1,210,700円、収支率19.2%

(令和5年度実績 年間利用者数1,064人、収入266,000円、財政支出1,232,410円、収支率17.8%)

【効果】・当該路線を維持することにより、公共交通空白地域の高齢者等の日常生活に必要な移動手段が確保される。  
また、路線バスと連携することにより、広域的な移動利便性が向上する。

### ○藤山線 宇部山電タクシー(株)

【目標】・年間利用者数420人、収入111,700円、財政支出488,900円、収支率18.6%

(令和5年度実績 年間利用者数384人、収入96,000円、財政支出504,640円、収支率16.0%)

【効果】・当該路線を維持することにより、公共交通空白地域の高齢者等の日常生活に必要な移動手段が確保される。  
また、路線バスと連携することにより、広域的な移動利便性が向上する。

### ○車両減価償却費等国庫補助金 (市街地循環線 宇部市交通局)

【車両の種別】小型車両 【乗車定員】14名 【補助対象車両数】2両

【効果】・まちなかの移動の利便性向上を図るためには目的施設への乗り入れが必須であり、小型車両による運行が必要である。  
当該路線を維持することにより、目的施設への利便性が向上し、「まちなかのにぎわい」創出に寄与できる。

## 実施した利用促進策

○吉部・万倉線 船木鉄道(株)、西宇部線 宇部山電タクシー(株)、厚南線 宇部山電タクシー(株)、原線 宇部第一交通(株)、  
桃山線 宇部第一交通(株)、東岐波線 宇部第一交通(株)、藤山線 宇部山電タクシー(株)  
運転免許証の自主返納者を対象に、デマンドバス・コミュニティタクシーのお試し無料乗車券を配布した。

○吉部・万倉線 船木鉄道(株)、厚南線 宇部山電タクシー(株)、原線 宇部第一交通(株)

投票のための移動を支援するとともに、当該路線を利用するきっかけ作りのため、期日前投票を目的とした利用に限り、往復の運賃を無料とした。

○東部市内循環線(めぐりーな) 宇部市交通局、市街地循環線 宇部市交通局

市広報紙、時刻表などの印刷物の配布・回覧、ホームページでの情報提供等を行った。

## 昨年度の自己評価に 対するフォローアップ

### ○吉部・万倉線 船木鉄道(株)

運転免許証の自主返納者を対象に、デマンドバスのお試し無料乗車券を配布した。また、投票時の移動を支援するとともに、当該路線を利用するきっかけ作りのため、期日前投票を目的とした利用に限り運賃を無料とした他、利用方法を記載したチラシを運行地域内で配布し、利用促進に取り組んだ。

### ○西宇部線 宇部山電タクシー(株)

地域住民の意向を反映し、令和6年10月に停留所を新設し、運行ルートを延伸した他、将来的な運行ルートの検討のため、利用意向調査を行った。事業者等から広告協賛を募ってチラシを作成して地区内で全戸配布した他、協賛によりベンチを作成し、4箇所の停留所に設置した。また、運転免許証の自主返納者を対象に、コミタクのお試し無料乗車券を配布した。

### ○厚南線 宇部山電タクシー(株)

運行ルート上の各自治会長に毎月運行実績表を配布した他、民生委員に利用状況等を共有し、利用促進への協力を呼び掛けた。市民センター等に時刻表や運行ルートを掲示し周知に取り組んだ。また、投票時の移動支援のため、期日前投票での利用に限り運賃を無料とした他、運転免許証の自主返納者を対象に、コミタクのお試し無料乗車券を配布した。

### ○原線 宇部第一交通(株)

自治会長や民生委員等に、買物や通院時の移動に困っている方がいる場合、情報共有いただくように依頼した他、運行内容をより分かりやすく伝えるためのパンフレット作成に取り組んだ。また、投票時の移動支援のため、期日前投票での利用に限り運賃を無料とした他、運転免許証の自主返納者を対象に、コミタクのお試し無料乗車券を配布した。

### ○東部市内循環線 宇部市交通局

「周知活動を継続する。」とした点について、市広報紙、時刻表、ホームページなどで情報提供を行った。

### ○市街地循環線 宇部市交通局

「周知活動を継続する。」とした点について、市広報紙、時刻表、ホームページなどで情報提供を行った。また、小型車両により、目的施設への乗り入れができ、まちなかの移動の利便性向上を図ることができた。

## 昨年度の自己評価に 対するフォローアップ

### ○桃山線 宇部第一交通(株)

コミタクを周知するための広報紙を作成し、コミタクの利用者に対して実施したアンケート結果(利用目的や利用者の声等)を掲載し、利用促進に取り組んだ。また、運転免許証の自主返納者を対象に、コミタクのお試し無料乗車券を配布した。

### ○東岐波線 宇部第一交通(株)

地域住民の意向を反映し、令和6年10月に停留所を新設し、運行ルート等を見直しを図った他、時刻表等をより見やすいように刷新した。地域の広報紙に運行内容を掲載して全戸配布した他、自治会長や民生委員等を通して、交通手段を持たない高齢者に周知した。また、運転免許証の自主返納者を対象に、コミタクのお試し無料乗車券を配布した。

### ○藤山線 宇部山電タクシー(株)

地域住民の意向を反映し、令和6年10月に停留所新設し運行ルートを延伸した。地区の広報紙に運行内容を掲載して全戸配布した他、自治会長に利用促進への協力を呼び掛けた。また、運転免許証の自主返納者を対象に、コミタクのお試し無料乗車券を配布した。

## 昨年度の運輸局二次評価に 対するフォローアップ

「目標が達成できなかった取組について、要因を分析し、引き続き関係者と連携協働を図り、より利便性の高い交通サービスが提供されることを期待します」とされた点については、月次で利用実績を把握するとともに、住民組織の会議への出席を通じて、利用状況や目標未達となった課題を共有し、周知活動の手法や、運行内容の見直し等、利用促進や利便性の向上、収支率の改善を図るために議論を行っている。また、「これまで講じてきた利用促進策の効果を検証し、効果的だったものについては他の取組にも反映させることで、より利便性の高い交通サービスが提供されることを期待します」とされた点については、住民組織の会議等で各地区の取組状況を共有した他、期日前投票時に運賃を無料とする取組や運転免許返納者へのお試し無料乗車券の配布を継続実施した。

## 地域住民の意見の反映

- 西宇部線 宇部山電タクシー(株)  
地域住民の意向を反映し、令和6年10月に停留所を新設し運行ルートを延伸し、利便性の向上を図った。また、将来的な運行ルートの検討のため、利用意向調査を行った。
- 東岐波線 宇部第一交通(株)  
地域住民の意向を反映し、令和6年10月に停留所を新設し運行ルートを見直し、利便性の向上を図った。また、令和7年10月からの停留所の新設に取り組んだ。
- 藤山線 宇部山電タクシー(株)  
地域住民の意向を反映し、令和6年10月に停留所を新設し運行ルートを延伸し、利便性の向上を図った。

## 事業実施の適切性

- 吉部線、万倉線 船木鉄道(株)  
事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。
- 西宇部線 宇部山電タクシー(株)  
事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。
- 厚南線 宇部山電タクシー(株)  
事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。
- 原線 宇部第一交通(株)  
事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。
- 東部市内循環線 宇部市交通局  
事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。
- 市街地循環線 宇部市交通局  
事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。
- 桃山線 宇部第一交通(株)  
事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。
- 東岐波線 宇部第一交通(株)  
事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。
- 藤山線 宇部山電タクシー(株)  
事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。

## 目標・効果達成状況

### ○吉部線、万倉線 船木鉄道株

目標は年間利用者数1,190人、稼働率52.1%、収入230,700円、財政支出4,895,000円、収支率4.5%のいずれかの達成であったが、実績は年間利用者数1,044人、稼働率50.5%、収入180,500円、財政支出5,087,122円、収支率3.4%で、いずれの目標も達成できなかった。

### ○西宇部線 宇部山電タクシー(株)

目標は年間利用者数1,170人、収入370,500円、財政支出1,529,300円、収支率19.5%のいずれかの達成であったが、実績は年間利用者数945人、収入283,000円、財政支出2,313,950円、収支率10.9%で、いずれの目標も達成できなかった。

### ○厚南線 宇部山電タクシー(株)

年間利用者数2,770人、収入501,000円、財政支出2,149,600円、収支率18.9%のいずれかの達成であったが、実績は、年間利用者数2,691人、収入523,600円、財政支出2,744,600円、収支率16.0%で、収入の目標を達成できた。

### ○原線 宇部第一交通(株)

目標は年間利用者数2,000人、収入536,200円、財政支出1,155,300円、収支率31.7%のいずれかの達成であったが、実績は年間利用者数2,137人、収入641,100円、財政支出1,547,780円、収支率29.3%で、年間利用者数と収入の目標を達成できた。

### ○東部市内循環線 宇部市交通局

目標は年間利用者数44,910人、収入(経常収益)9,723,000円、財政支出8,544,300円、収支率53.2%のいずれかの達成であったが、実績は年間利用者数40,295人、収入(経常収益)9,816,619円、財政支出10,753,000円、収支率47.1%で、収入(経常収益)の目標を達成できた。

### ○市街地循環線 宇部市交通局 (車両減価償却費等国庫補助金対象車両を含む)

目標は年間利用者数21,750人、収入(経常収益)1,774,800円、財政支出6,486,900円、収支率21.4%のいずれかの達成であったが、実績は年間利用者数8,387人、収入(経常収益)1,844,583円、財政支出7,424,000円、収支率19.7%で、収入(経常収益)の目標を達成できた。

また、小型車両により、目的施設への乗り入れができ、まちなかの移動の利便性向上を図ることができた。

## 目標・効果達成状況

### ○桃山線 宇部第一交通(株)

目標は年間利用者数2,690人、収入835,800円、財政支出3,995,400円、収支率17.3%のいずれかの達成であったが、実績は年間利用者数2,576人、収入643,900円、財政支出4,796,360円、収支率11.8%で、いずれの目標も達成できなかった。

### ○東岐波線 宇部第一交通(株)

目標は年間利用者数1,210人、収入287,700円、財政支出1,210,700円、収支率19.2%のいずれかの達成であったが、実績は、年間利用者数1,007人、収入251,750円、財政支出1,595,450円、収支率13.6%で、いずれの目標も達成できなかった。

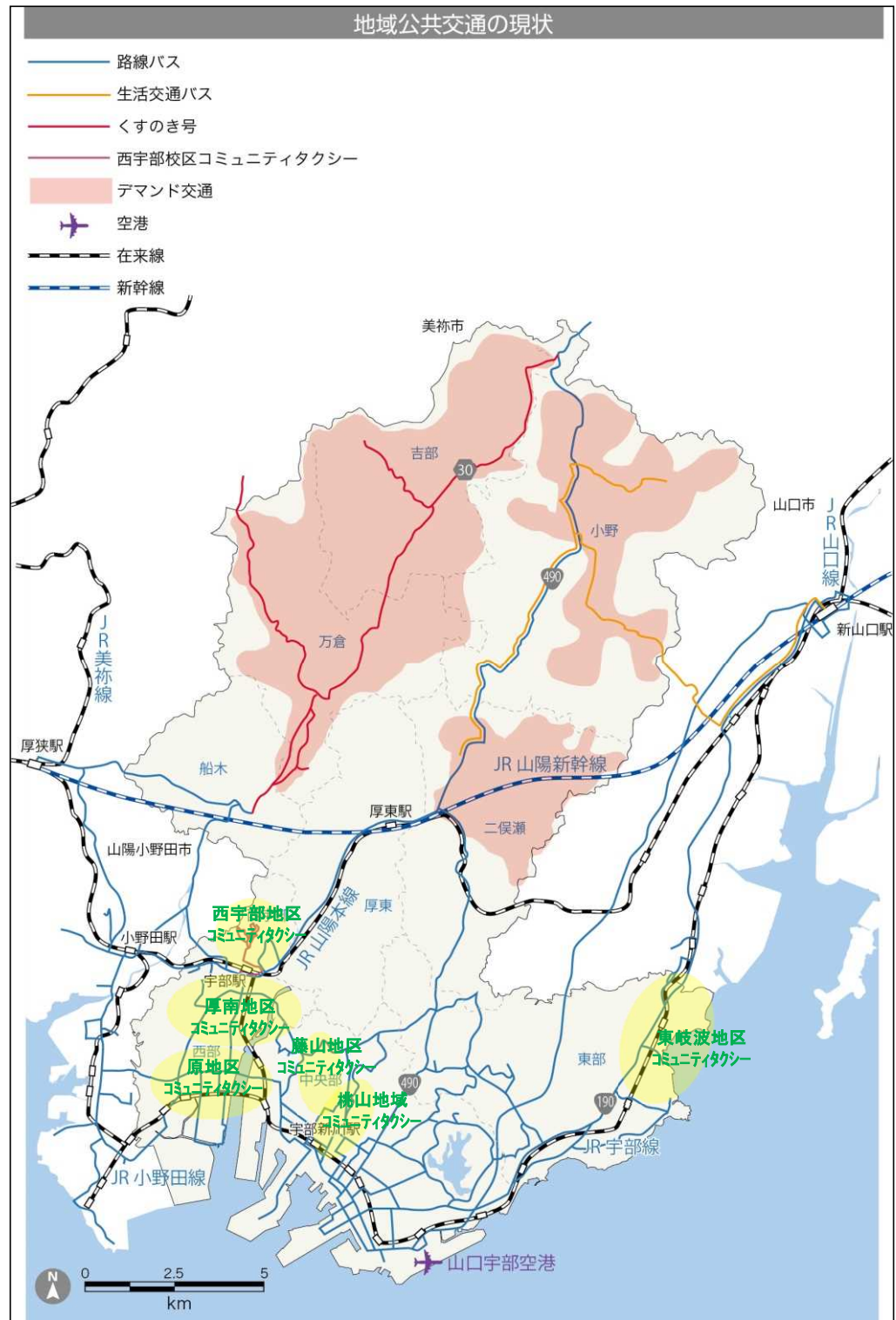
### ○藤山線 宇部山電タクシー(株)

目標は年間利用者数420人、収入111,700円、財政支出488,900円、収支率18.6%のいずれかの達成であったが、実績は年間利用者数534人、収入133,500円、財政支出633,260円、収支率17.4%で、年間利用者数と収入の目標を達成できた。

## 事業の今後の改善点

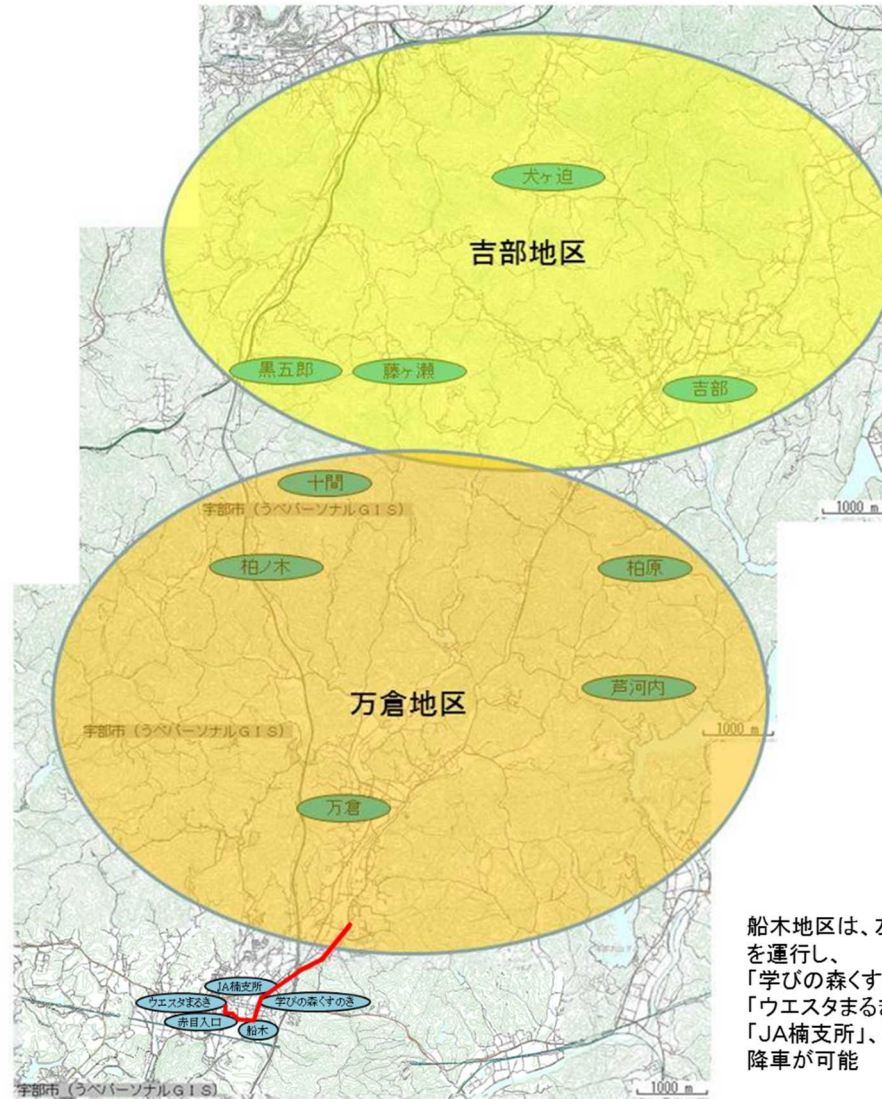
- 吉部・万倉線 船木鉄道(株)  
利用実態と利用者ニーズの把握に努めながら、周知啓発による利用促進や運行内容の見直しを検討する。
- 西宇部線 宇部山電タクシー(株)  
利用実態と利用者ニーズの把握に努めながら、周知啓発による利用促進や運行内容の見直しを検討する。
- 厚南線 宇部山電タクシー(株)  
利用実態と利用者ニーズの把握に努めながら、周知啓発による利用促進や運行内容の見直しを検討する。
- 原線 宇部第一交通(株)  
利用実態と利用者ニーズの把握に努めながら、利便性の向上と周知啓発による利用促進を図る。
- 東部市内循環線 宇部市交通局  
運行内容が定着し、利用者が安定しているので、周知活動を継続する。
- 市街地循環線 宇部市交通局  
収支率が30%を下回っているが、令和5年4月に実施した運行の見直しで一定の利用が確保できていると思われる。今後も、利用者増加のため、周知活動を継続する。
- 桃山線 宇部第一交通(株)  
利用実態と利用者ニーズの把握に努めながら、周知啓発による利用促進や運行内容の見直しを検討する。
- 東岐波線 宇部第一交通(株)  
利用実態と利用者ニーズの把握に努めながら、周知啓発による利用促進や運行内容の見直しを検討する。
- 藤山線 宇部山電タクシー(株)  
利用実態と利用者ニーズの把握に努めながら、周知啓発による利用促進や運行内容の見直しを検討する。

# 交通体系図 別紙



# 運行系統図 別紙

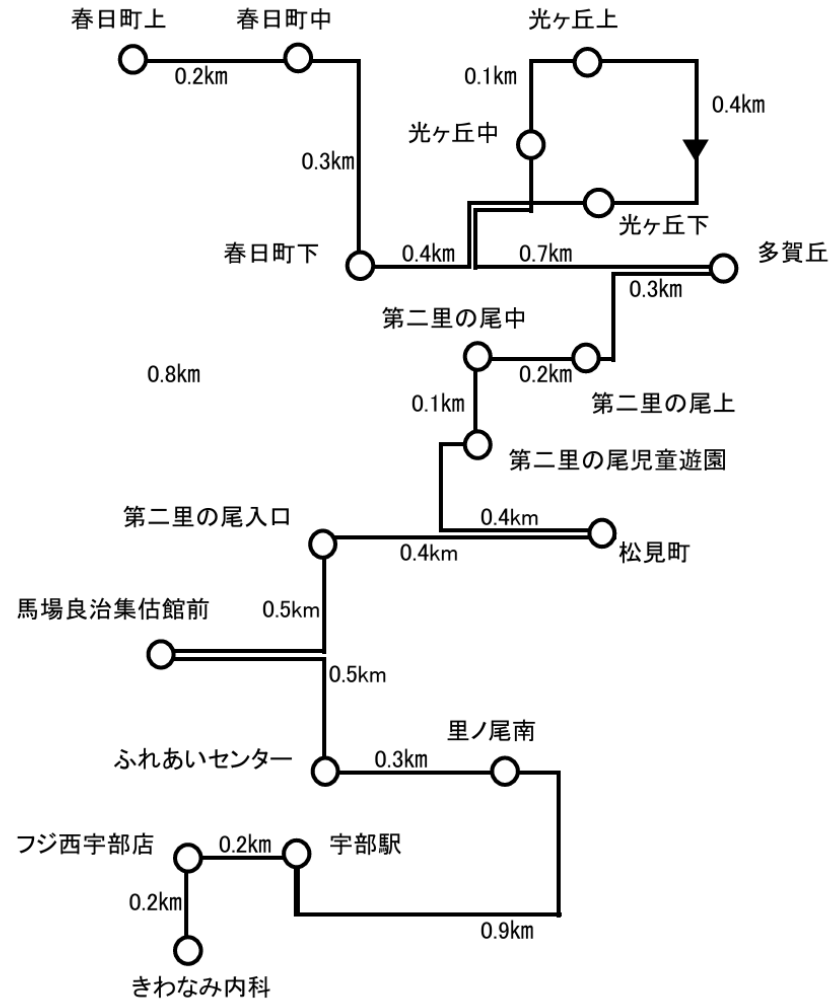
【系統名】 吉部線、万倉線 船木鉄道(株)  
【運行形態】 4条路線 区域デマンド型  
【運行日・便数】 月～金（祝日、8/14～16、12/31～1/3運休） 1日4便  
【運賃】 200円



船木地区は、左の赤線のルート  
を運行し、「学びの森くすのき」、「船木」、  
「ウエスタまるき」で乗降が、  
「JA楠支所」、「赤目入口」で  
降車が可能

# 運行系統図 別紙

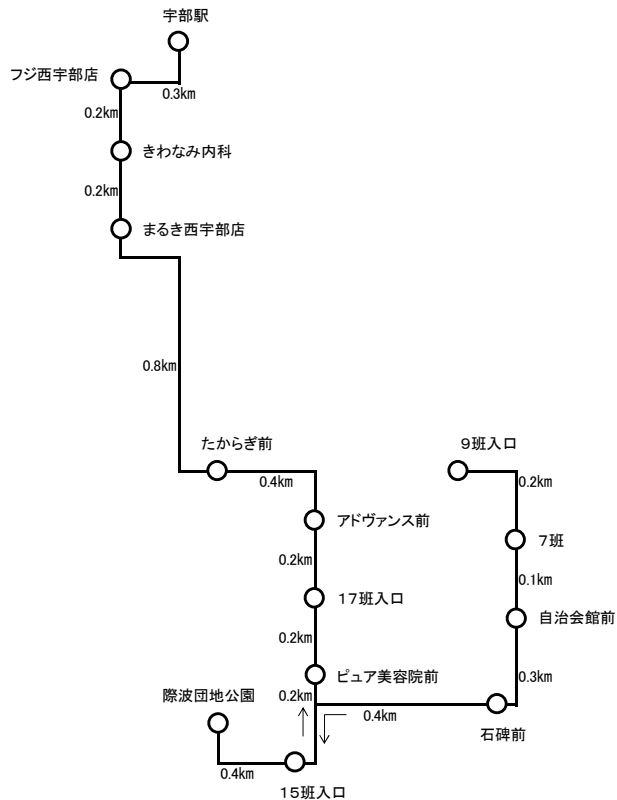
**【系 統 名】** 西宇部線 宇部山電タクシー(株)  
**【運 行 形 態】** 4条路線 乗り合いバス型(定期)  
**【運 行 日・便数】** 月～金及び日祝(土曜、12/29～1/3運休)  
 月火木金:往路2便 復路2便 水日祝:往路1便 復路1便  
**【運 賃】** 300円、200円、100円



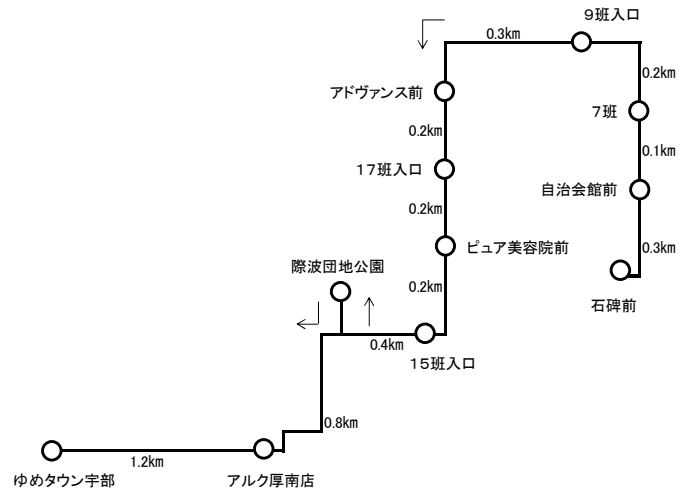
# 運行系統図 別紙

**【系統名】** 厚南線 宇部山電タクシー(株)  
**【運行形態】** 4条路線 乗り合いバス型(定期)  
**【運行日・便数】** ①上開作(宇部駅) 火・金 往復1便      ②上開作(ゆめタウン) 月、木 往復1便  
                   ③際波台(宇部駅) 平日 往復1便        ④際波台(ゆめタウン) 平日 往復1便  
                   ⑤大森(宇部駅) 水 往復1便            ⑥大森・旭が丘(ゆめタウン) 火・土 往復1便  
                   ※祝日、12/29~1/3除く  
**【運賃】** 200円

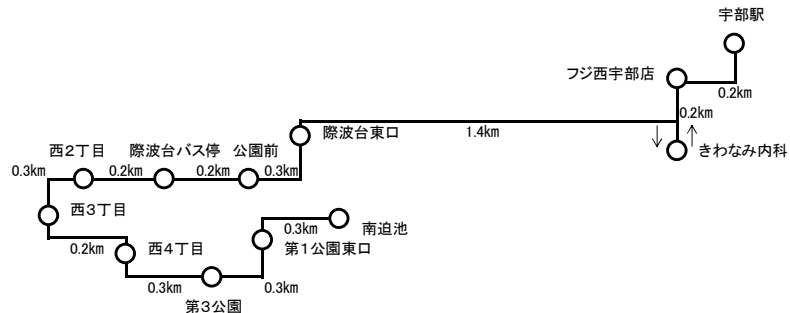
厚南線 上開作(宇部駅) (4.3km)



厚南線 上開作(ゆめタウン) (3.9km)



厚南線 際波台(宇部駅) (3.9km)

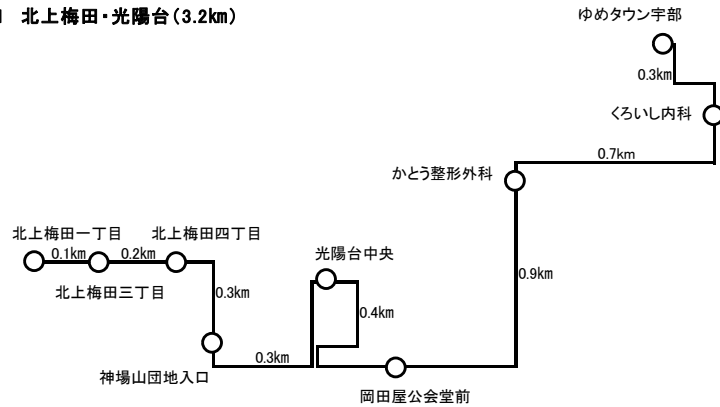




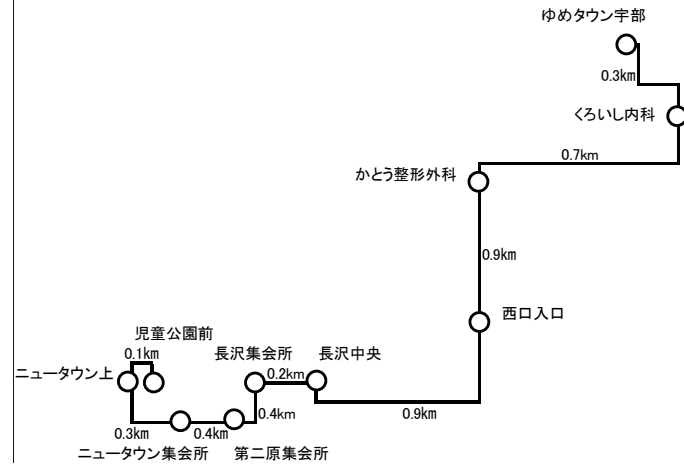
# 運行系統図 別紙

**【系統名】** 原線 宇部第一交通株  
**【運行形態】** 4条路線 乗り合いバス型(定期)  
**【運行日・便数】** 月・金(祝日、12/29~1/3除く) 往復1便 ①北上梅田・光陽台、③第一原  
 火・木(祝日、12/29~1/3除く) 往復1便 ②第二原、④新開作  
**【運賃】** 300円

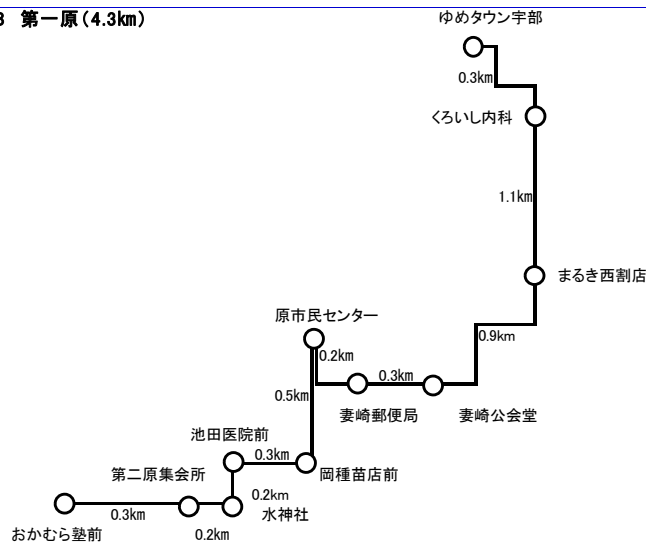
1 北上梅田・光陽台(3.2km)



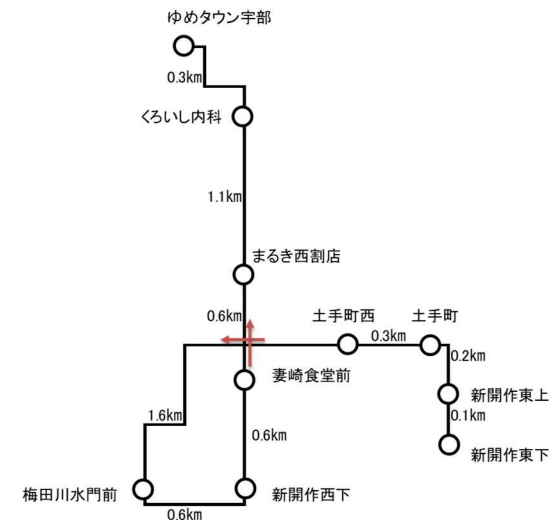
2 第二原(4.2km)



3 第一原(4.3km)



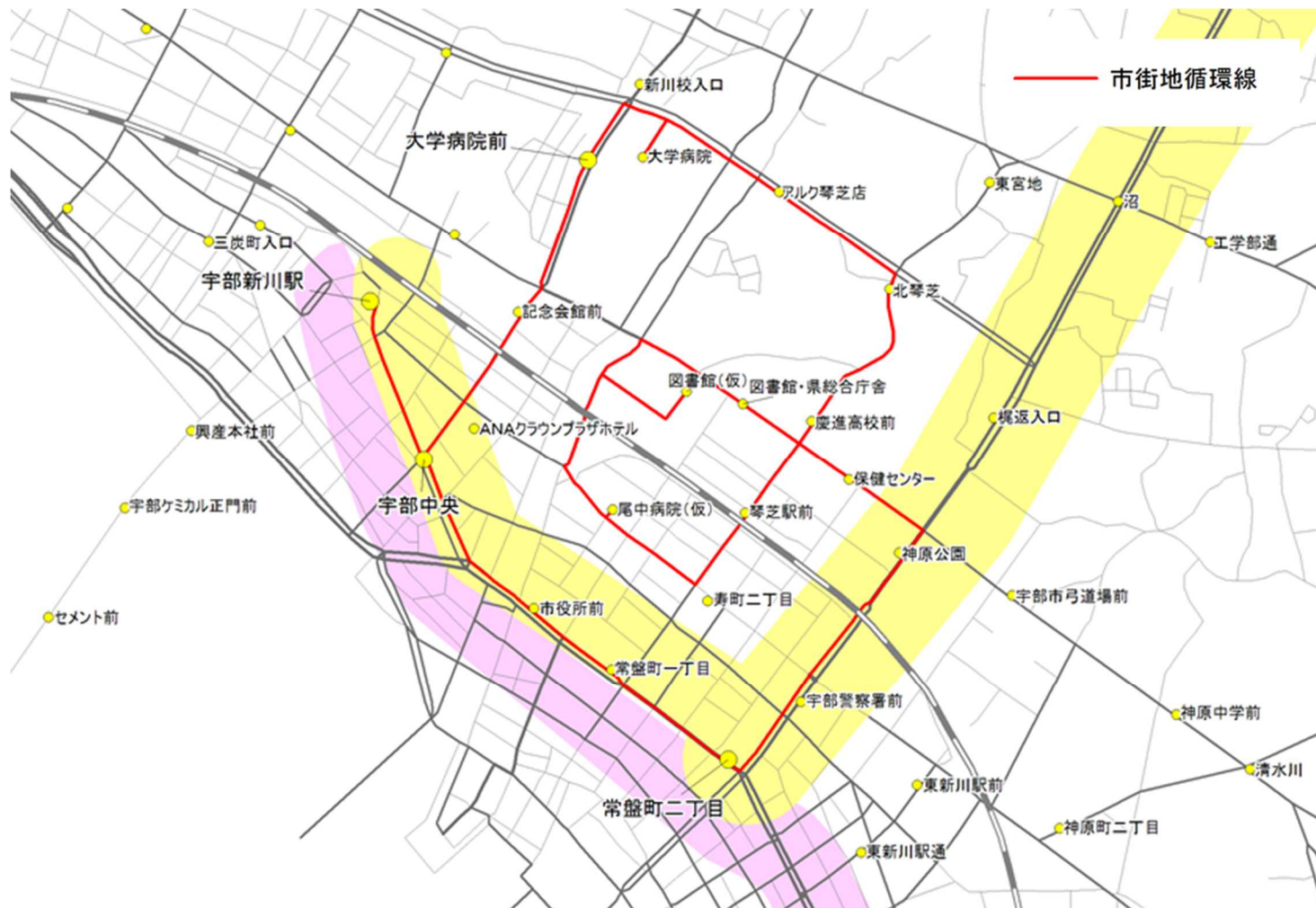
4 新開作(5.4km)





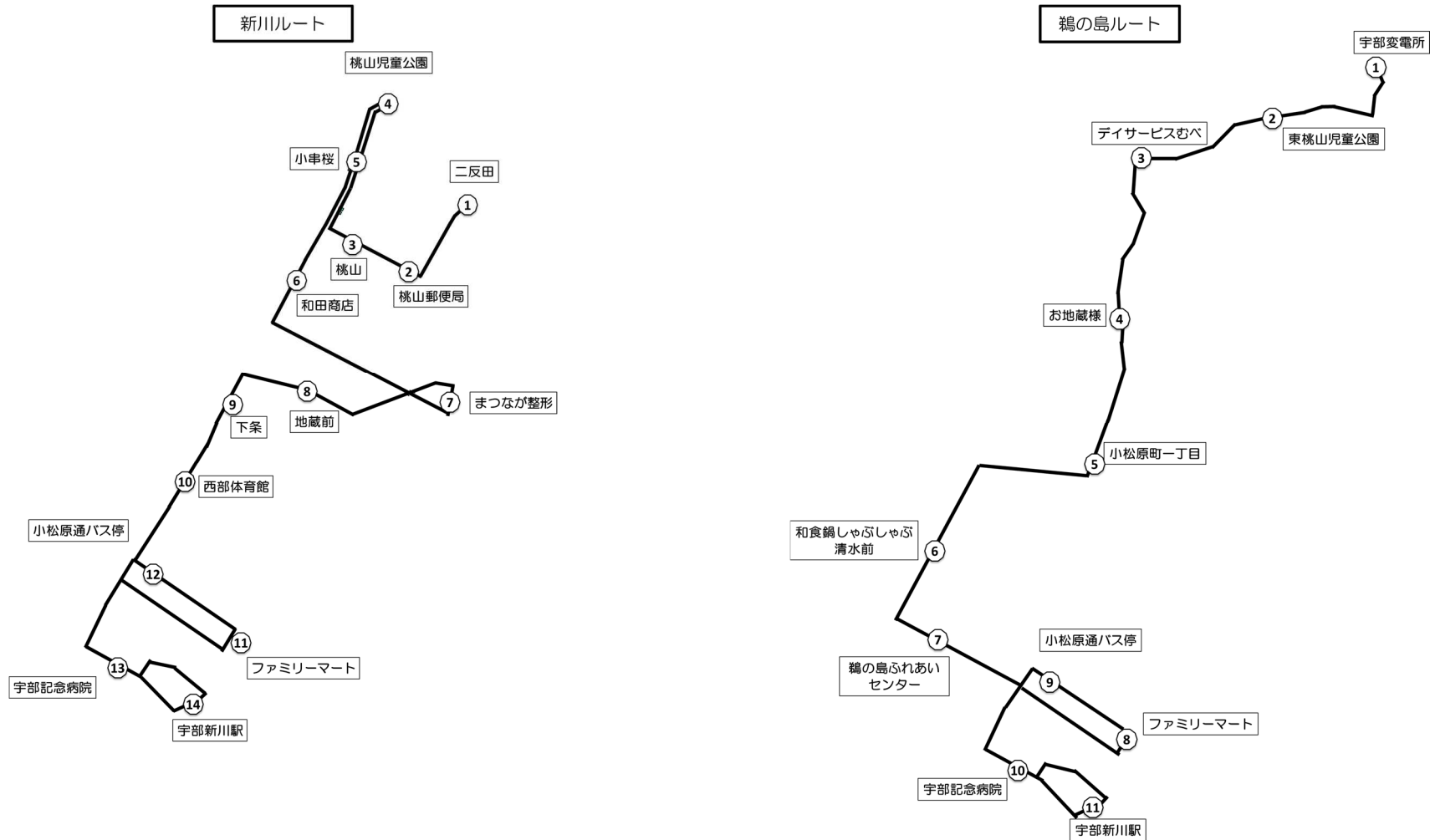
## 運行系統図 別紙

- 【系統名】 市街地循環線 宇部市交通局  
 【運行形態】 4条路線 乗り合いバス型(定期)  
 【運行日・便数】 毎日 平日:琴芝駅・大学病院回り1日6便 大学病院・空港回り1日5便  
 土日祝(1/2・3、8/15・16、12/30・31含む):琴芝駅・大学病院回り1日5便 大学病院・空港回り1日5便  
 【運賃】 150円



# 運行系統図 別紙

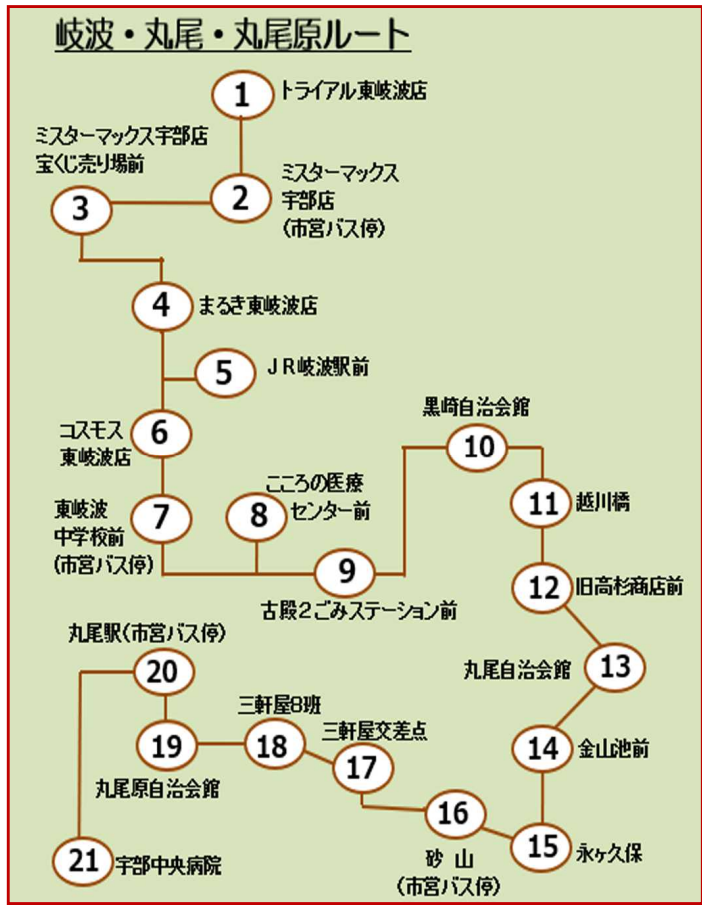
**【系統名】** 桃山線 宇部第一交通(株)  
**【運行形態】** 4条路線 乗り合いバス型(定期)  
**【運行日・便数】** 月、水、木、金(祝日、12/29~1/3除く)  
 ①新川 往路4便 復路3便  
 ②鶉の島 往路3便 復路2便  
**【運賃】** 250円



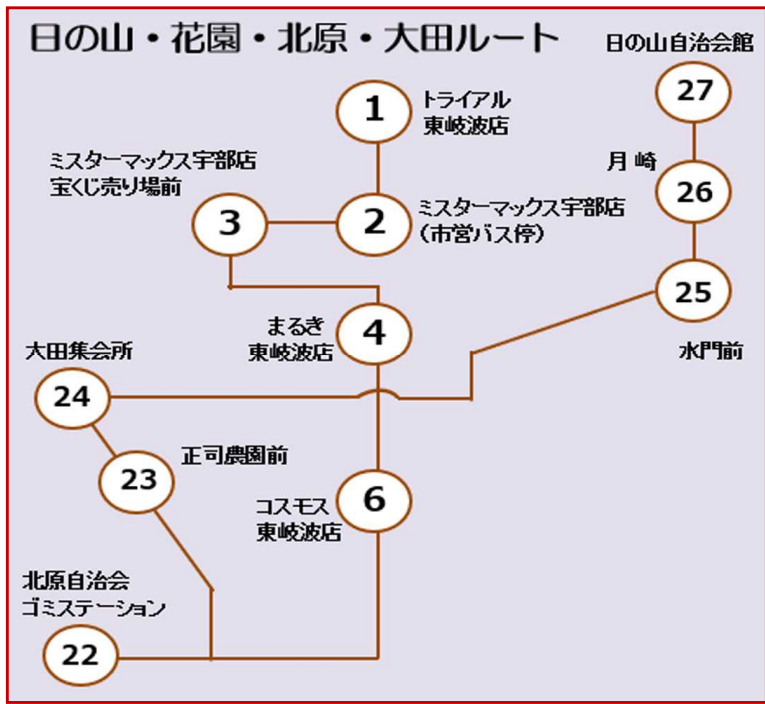
# 運行系統図 別紙

**【系統名】** 東岐波線 宇部第一交通(株)  
**【運行形態】** 4条路線 乗り合いバス型(定期)  
**【運行日・便数】** 火、金(祝日、12/29~1/3除く)  
 ①岐波・丸尾・丸尾原(黒崎自治会館) 往路1便 ②岐波・丸尾・丸尾原(トライアル) 往路1便 復路2便  
 ②日の山・花北大 往復1便  
**【運賃】** 250円

①

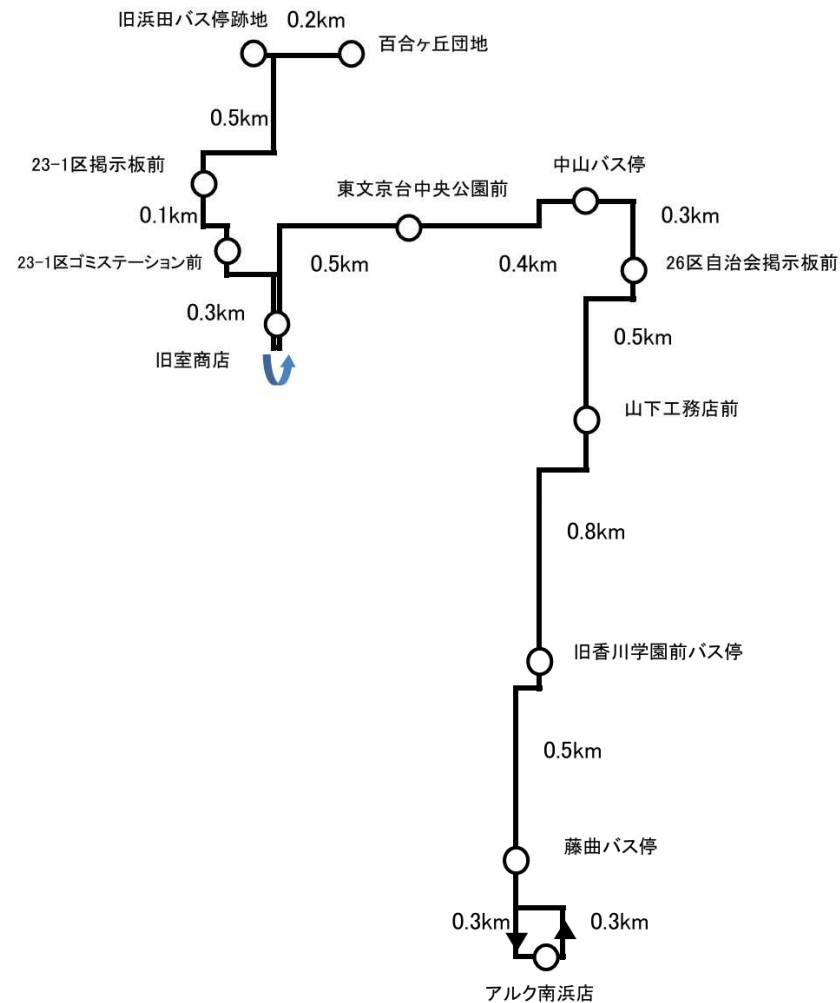


②



## 運行系統図 別紙

**【系 統 名】** 藤山線 宇部山電タクシー(株)  
**【運 行 形 態】** 4条路線 乗り合いバス型(定期)  
**【運 行 日・便 数】** 火、木(祝日、12/29~1/3除く) 往復2便  
**【運 賃】** 250円



# 令和7年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 阿武町地域公共交通協議会 地域公共交通計画(地域内フィーダー系統)の概要



## 阿武町の概要

- ・昭和30年1月に1町2村が合併
- ・人口 3,055人(令和2年国勢調査)
- ・面積 115.95km<sup>2</sup>

## 阿武町地域公共交通会議の構成員

山口運輸支局 山口県 阿武町 防長交通(株)  
萩近鉄タクシー(株) 山口県バス協会 阿武町議会議員  
利用者代表 私鉄中国地方労働組合防長支部 萩警察署

## 概要

阿武町における公共交通機関であるバス交通は、身近な交通手段として重要な役割を果たし、特に車の免許を持たない高齢者や高校生にとって唯一の移動手段となっており、通院・通学・買い物等の生活に必要不可欠となっている。

沿岸部はJR山陰本線に奈古・木与・宇田郷の3駅があり1日8回運行。またバス交通では、国道191号で萩市との間に防長交通が10.5回、道の駅阿武町と惣郷間を5回運行。さらに、道の駅阿武町と山間部の福賀地区宇生賀間を5回運行し、奈古駅をハブとして、町内3地区を結ぶバス路線ネットワークを構築している。

一方、各地区内では、福賀地区で令和3年10月から、奈古地区と宇田郷地区で令和5年4月から、地域住民が運行するデマンド型交通を自家用有償旅客運送により実施することで、JRやバスと接続して総合病院や高校のある萩市へ向かう移動ニーズの対応を図っている。

## 協議会の主な取り組み

- ・利用者ニーズに合わせた路線バス等の再編を検討
- ・交通空白地域におけるフィーダー交通の維持確保
- ・住民自らの交通支援体制の導入  
町内3地区それぞれで運行している自家用有償旅客運送(デマンド型交通)の円滑な運行

## 協議会における検討

協議会の開催状況 2回開催

- ・第1回(6月23日～6月27日)確保維持改善計画を協議(書面審議)
- ・第2回(12月25日～1月6日)事業評価を協議(書面審議)

## 定量的な目標・効果

町営バス「道の駅～福賀小前・宇生賀線」(道の駅阿武町～宇生賀 及び 道の駅阿武町～福賀小前)  
(目標) 計画最終年度(令和10年度)への目標

- ・利用者数 利用促進を図り、3,400人達成に繋げる。
- ・収支差 令和5年度実績値(▲18,077千円)から1%以上改善し、▲16,000千円達成に繋げる。
- ・財政負担 既存交通手段との最適化を図り、33,000千円達成に繋げる。

(効果)

- ・当該路線を維持することで、主に福賀地区の高齢者及び学生等の日常生活に必要不可欠な移動手段が確保され、効率的な運行体系が実現できる。
- ・高齢者の外出促進、地域住民の活動機会の増加、地域活性化に繋がり、道の駅及びキャンプ場を核とした町内周遊観光の移動手段としてもタイアップすることで、関係人口の増加や地域内循環にも寄与する。

## 昨年度の自己評価に対するフォローアップ

- ・「通勤、通学、通院などの朝夕の利用者ニーズを把握するとともに、デマンド型交通と地区間バスとの円滑な接続を図る。」とした点については、ニーズ把握し接続を図った。
- ・「利用補助やイベントや施設での利用促進、PRを引き続き実施し、日中の利用の推進を図る。」として点については、利用補助を実施し利用促進を図った。

## 昨年度の運輸局二次評価に対するフォローアップ

- ・「施策の効果・検証を次の計画にしっかりと反映させていただきたい」とされた点については、昨年度の効果・検証を計画に反映することで、当該路線のみでなく、デマンド型交通との連携により効率的な運行体系を維持することで、高齢者及び学生等の日常生活に必要不可欠な移動手段が確保されている。

## 実施した利用促進策

- ・各公共交通を一覧とした時刻表を作成し町内全戸に配布、ウェブサイトでの情報発信を行い、利用促進に取り組んだ。
- ・高校生の通学や学生ボランティア活用、町内行事の際に、町内バス料金の運賃補助を実施し、利用促進を図った。

## 地域住民の意見の反映

- ・バス運転手や運行事業所、デマンド型交通運行団体、阿武町役場にて利用者からの意見を受け付け、関係者間での情報共有を行っている。
- ・JRダイヤ改正時にはバス接続について、保護者意見を聴取しながら、運行ダイヤの検討やデマンド型交通による調整を実施した。

## 事業実施の適切性

- ・福賀地区と町の中心地である奈古地区を結ぶ唯一の幹線として機能しており、通学のほか、地区間の交流事業や奈古地区への買い物や通院等の利用も図られ、適切に実施されている。  
JRとの接続については、代替交通であるデマンド型交通との連携を図っているが、人口減少により日中利用が少なく事業継続が厳しい状況にある。

## 目標・効果達成状況

### (目標)

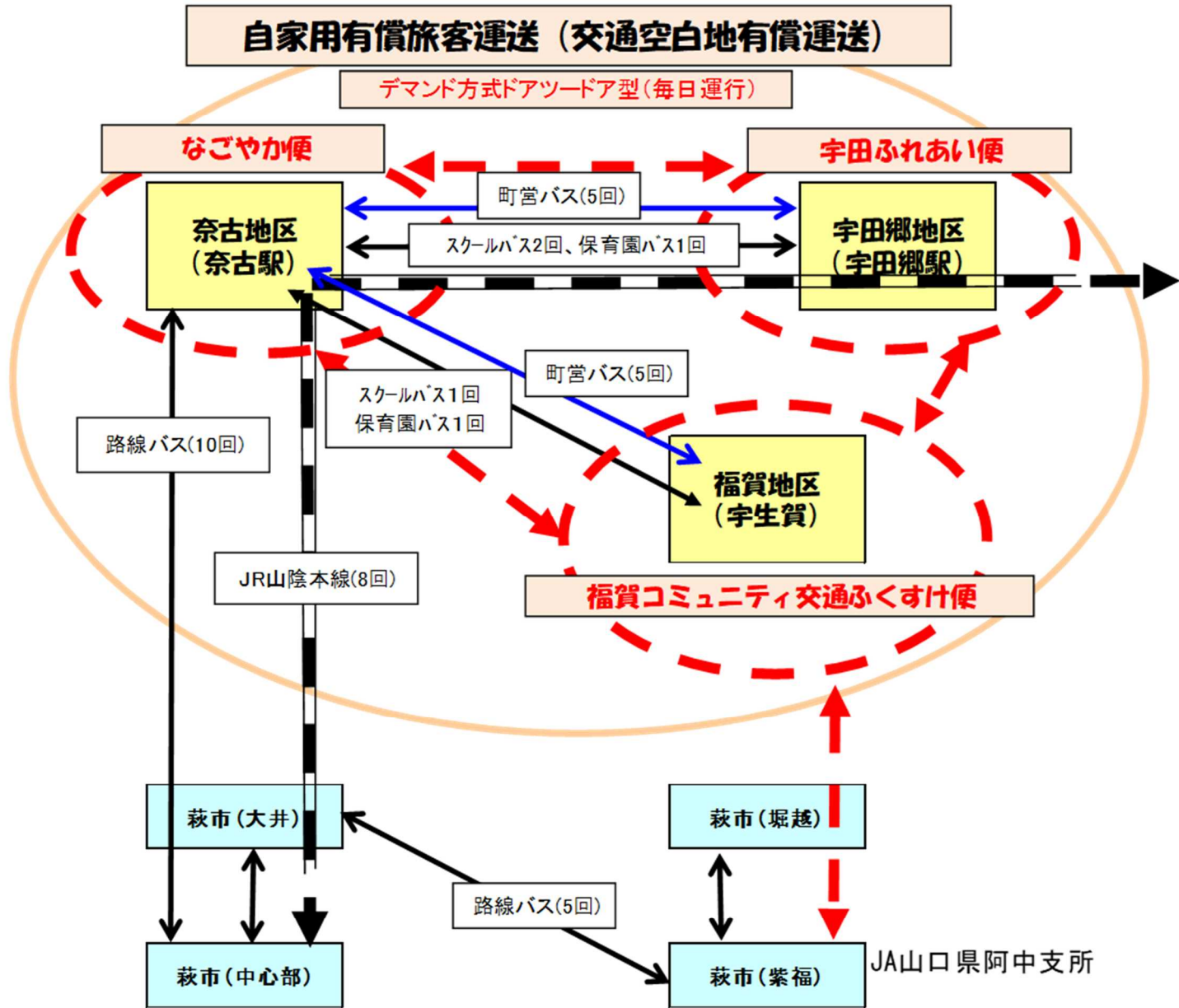
- ・利用者数 年間3,400人のところ、2,329人となり目標を下回り、通学利用の多い朝は利用されているが、人口減少により日中の利用が減少し、夕方についてもJRとの接続ができず利用者が減少している。
- ・収支差 収支差▲18,381千円となり目標額▲17,896千円以上(前年度▲18,077千円から1%以上改善した額)に対し達成しなかった。
- ・財政負担 36,101千円となり目標33,000千円に対し達成しなかった。

(効果)高齢者や学生、子ども達を中心とした日頃の最低限の移動手段を確保維持することができた。JRとの接続はデマンド型交通で補完し、隣接市への幹線バスとも接続しているため広域的な移動も可能となっている。

## 事業の今後の改善点

- ・通勤、通学、通院などの朝夕の利用者ニーズを把握するとともに、ダイヤの見直しや公共交通の情報発信などの事業PRも行う。
- ・町内全3地区の団体が運行するデマンド型交通と地区間バスとの円滑な接続を図っていく。
- ・道の駅阿武町及び隣接するABUキャンプフィールドの町内外での利用を促進し、交通機関利用の目的地として利用増を目指す。

# 阿武町における生活交通等概略図

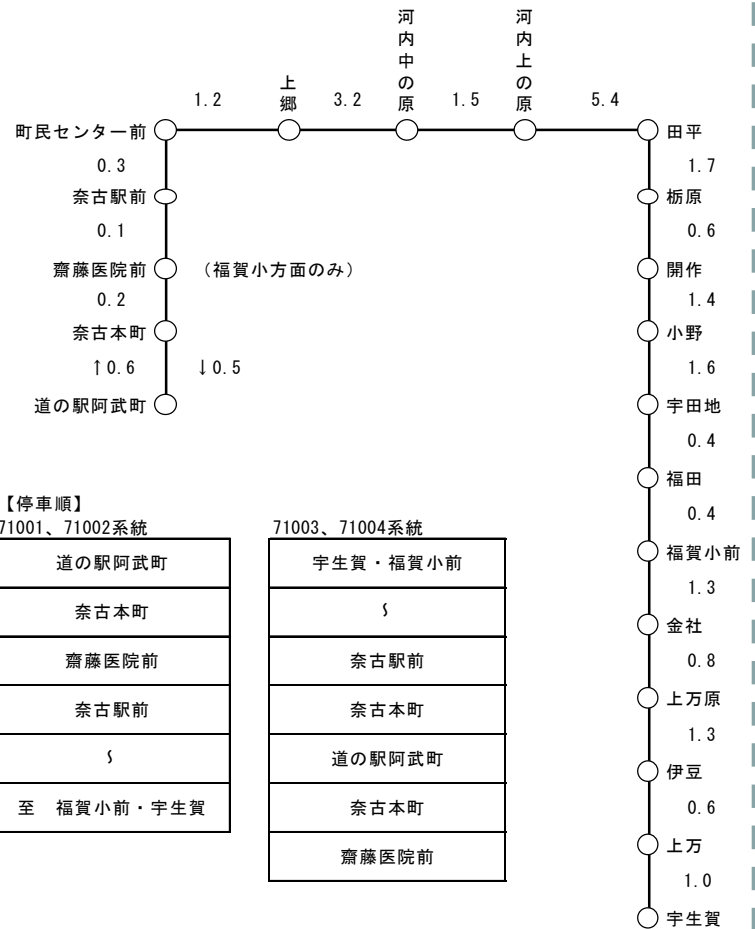


# 運行系統図 別紙

**系統名** 道の駅阿武町～宇生賀 及び 道の駅阿武町～福賀小前  
**運行形態** 4条路線(乗合バス型(定期))  
**運行日・便数** 毎日・5回  
**運賃** 片道一律200円(同一地区内100円)、小学生以下及び障害者手帳所持者はこの半額、乳幼児は無料

運行系統略図

系統番号	運行系統名			系統キロ	備考
	起点	経由地	終点		
71001	道の駅阿武町	河内	宇生賀	23.6	
71003	宇生賀	河内・道の駅阿武町	齋藤医院前	24.3	
71002	道の駅阿武町	河内	福賀小前	18.6	
71004	福賀小前	河内・道の駅阿武町	齋藤医院前	19.3	



【停車順】  
71001、71002系統

道の駅阿武町
奈古本町
齋藤医院前
奈古駅前
〽
至 福賀小前・宇生賀

71003、71004系統

宇生賀・福賀小前
〽
奈古駅前
奈古本町
道の駅阿武町
奈古本町
齋藤医院前

# 令和7年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 長門市公共交通協議会 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要

別添2



## 長門市の概要

- ・平成17年3月に1市3町が合併
- ・人口 32,519人(令和2年度国勢調査)
- ・面積 357.31km<sup>2</sup>

## 協議会の構成員

山口県 長門市 地域住民・利用者代表 学識経験者 サンデン交通(株) 防長交通(株)  
ブルーライン交通(株) 新日本観光交通(株) 長門山電タクシー(有) 富士第一交通(有)  
古市タクシー(有) JR西日本長門市管理駅 (一社)山口県タクシー協会 (公社)山口県バス協会  
山口運輸支局 長門警察署 山口河川国道事務所 全国交通運輸労働組合総連合  
NPO法人むかつく NPO法人ゆうゆうグリーン俵山

## 概 要

### ・地域の概要

長門市の人口は32,519人(2020年度国勢調査)。高齢化率(65歳以上人口率)は約44.1%(2020年度国勢調査)であるが、2025年には45%に達し、生産年齢人口と拮抗する見込みであり、令和7年3月末現在で、油谷向津具、油谷後畑、油谷角山、俵山、渋木・真木、青海島では既に50%を超えており、年々進行している状況である。

### ・公共交通の現況(系統数)

ア. 鉄道(JR山陰本線、JR美祢線)、イ. 路線バス(22系統)、ウ. 新たな公共交通(地域内フィーダー) 9系統(NPO法人による公共交通空白地有償運送2系統と一般乗合旅客運送事業者による区域内運行7系統)

### ・公共交通の問題点や課題

ア. 公共交通利用者層の減少、イ. 乗務員不足への対応、ウ. 交通資源の適正配分と運行経費の標準化、エ. 次世代モビリティサービスへの対応、オ. 公共交通の利用促進、

### ・地域の目標 ア. 暮らしを支える公共交通、イ. 利用者にやさしい公共交通

### ・その目標実現のための施策、方向性

ア. デマンド交通の推進(オンデマンド運行の推進)、イ. デマンド交通の二次交通・三次交通としての機能強化、ウ. デマンド交通運行管理者・乗務員研修体制の整備、エ. 路線バスの再編、オ. 鉄道の利用促進、カ. 貨客混載の推進、キ. わかりやすい公共交通情報の提供、ク. 待合環境整備

## 協議会の主な取り組み

- ・交通空白地域におけるフィーダー交通導入
- ・総合時刻表作成等、分かりやすい情報提供の検討。
- ・公共交通結節点における待合所などの環境整備、情報案内板整備の検討。

## 協議会における検討

### 協議会の開催状況(令和7年度)

- 第1回(5月26日書面)山口宇部空港直行便実証運行事業について
- 第2回(6月27日) R7事業計画承認など
- 第3回(12月24日)事業評価承認・R7事業計画進捗確認
- 第4回(2月予定)R7事業計画に基づく各事業実績報告など

## 定量的な目標・効果

### 【目標】

- 俵山系統・・・1日当たり利用者数を12.7人以上、年間利用者数3,270人以上。
- 向津具系統・・・1日当たり利用者数5.4人以上、年間利用者数1,390人以上。
- 日置系統・・・1日当たり利用者数16.3人以上、年間利用者数4,910人以上。
- 渋木・真木系統・・・1日当たり利用者数を4.3人以上、年間利用者数1,120人以上。
- 油谷系統・・・1日当たり利用者数を3.5人以上、年間利用者数890人以上とする。
- 湯本系統・・・1日当たり利用者数を6.7人以上、年間利用者数1,740人以上。
- 青海島系統・・・1日当たり利用者数を12.3人以上、年間利用者数3,180人以上とする。
- 黄波戸西深川系統・・・1日当たり利用者数を7.2人以上、年間利用者数1,870人以上。
- 三隅系統・・・1日当たり利用者数を21.9人以上、年間利用者数5,630人以上とする。

### 【効果】

・交通不便地域の解消となり、医療・商業施設等への住民の移動手段を確保するとともに、住民の外出機会を増やし、福祉の向上に資することができる。

### 【目標】収支率

新たな公共交通としてデマンド交通を持続させるため、令和7年度収支率を6.7%((経常収入:6,935千円、経常費用103,600千円、公費負担額:96,665千円)とする

## 昨年度の自己評価に対するフォローアップ

- ・事業者と利用促進について協議を行い、引き続き地区住民に利用の呼びかけを行うとともに、運行体系の改善についても協議を行った。
- ・周知活動を実施し、向津具系統以外の系統において、利用者の増加に繋げることができた。

## 実施した利用促進策

- ・JR、路線バス、乗合タクシーを網羅した時刻表を作成し市内全戸に配布を行った。
- ・デマンド交通運行事業者から各地区へチラシ・登録用紙の配布などを継続的に実施し、利用者の更なる増加を図った。
- ・路線バスが廃止になった地域において、運行ダイヤ改正、増便(通学生優先便)を行い、利便性の向上を図った。

## 昨年度の運輸局二次評価に対するフォローアップ

- ・「利用者の増加・目標の達成・持続可能な交通ネットワークの構築について」事業者による利用者ヒアリングの継続的に実施し、協議会においても持続可能な公共交通ネットワークの構築に向け、引き続き検討を行っていく。
- ・AIアプリを活用したデマンド交通の実証を行い、利便性の向上を図るとともに運行ルート効率化を図っていく。

## 地域住民の意見の反映

- ・各系統利用者の意見等を事業者においてヒアリング。併せて地区住民に利用を呼びかけた。
- ・市内全域でデマンド出前講座を実施。とりまとめた意見、地元の要望を踏まえ、運行体系の改正を実施するなど、デマンド交通を基本とした持続可能な公共交通ネットワークの構築を図っていく。

## 事業実施の適切性

- 日置系統、渋木・真木系統、油谷系統、湯本系統、青海島系統、黄波戸西深川系統、三隅系統  
計画どおり実施されている。住民周知に加え、運行ダイヤ改正、増便なども実施していることから目標を超える利用者数となった。
- 俵山系統、向津具系統  
計画どおり実施されている。地域に浸透しているが、高齢化による利用者層の減少により、目標を達成することができなかった。

## 目標・効果達成状況

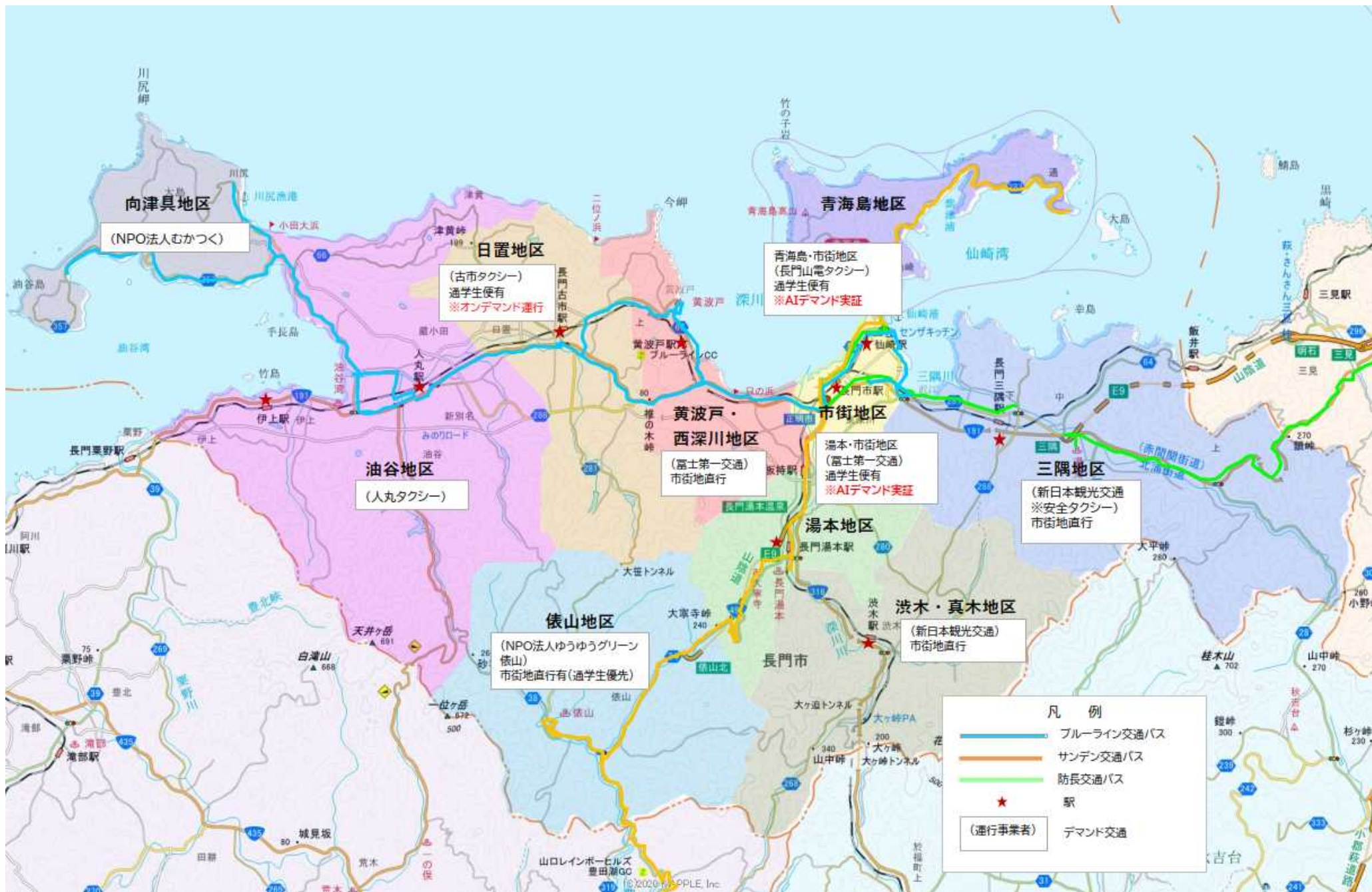
- 俵山系統:運行日1日当たりの利用者数11.8人。年間利用者数3,043人(昨年度3,349人)。達成率:93.06%。
- 向津具系統:運行日1日当たりの利用者数4.5人。年間利用者数1,166人(昨年度1,343人)。達成率:83.88%。  
・地域内完結型の利用が主となっている。(JA購買部への買い物、地域内医療施設への通院等)高齢化により減少傾向になってる。
- 日置系統:運行日1日当たりの利用者数20.2人。年間利用者数5,202人(昨年度4,954人)。達成率:105.95%。  
・小学生の通学利用が主。その他の利用も運行ダイヤを一部廃止(オンデマンド化)したことにより、利用者が増加している。
- 渋木・真木系統:運行日1日当たりの利用者数は4.8人で、年間利用者は1,237人。(昨年度1,145人)達成率は110.45%。
- 油谷系統:運行日1日当たりの利用者数は5.3人で、年間利用者は1,358人。(昨年度945人)達成率は152.58%。
- 湯本系統:運行日1日当たりの利用者数は9.5人で、年間利用者は2,443人。(昨年度1,885人)達成率は140.40%。  
・事業者による住民周知の効果等により、デマンド交通が浸透し、大幅に利用者が増加している。
- 青海島系統:運行日1日当たりの利用者数は18.42人で、年間利用者は4,733人。(昨年度3,210人)達成率は148.84%。  
・事業者による住民周知の効果等により、デマンド交通が浸透し、大幅に利用者は増加している。
- 黄波戸西深川系統:運行日1日当たりの利用者数は15.2人で、年間利用者は3,903人。(昨年度2,237人)達成率は208.72%。  
・デマンド交通が浸透したこと、バス路線廃止の代替交通手段として利用されたことから、大幅に増加している。
- 三隅系統:運行日1日当たりの利用者数は22.4人で、年間利用者は5,750人。(昨年度2,118人)達成率は102.13%。
- ◆収支率:令和7年度収支率は7.7%(経常収入:7,683千円、経常費用98,820千円、公費負担額:91,137千円)で目標を達成できた  
(効果)市内全域に「デマンド交通」が導入され、交通空白地域が解消したことから、医療・商業施設等への住民の移動手段を確保するとともに、買い物等外出機会が確保され、住民生活の利便性向上が図られている。デマンド交通が地域に浸透してきたことから、全体としての利用者は増加傾向にある。

## 事業の今後の改善点

全体としては、利用者は増加傾向にあるが、今後、高齢化による利用者層の減少も見込まれることから、住民の移動ニーズを踏まえた更なる利便性の向上と、需給バランスの取れた効率的な公共交通サービスが求められる。利用者ニーズを常に反映させ、JR・バス・デマンド交通等も含めた地域の輸送資源を効率的に利用し、将来にわたり持続可能な地域公共交通ネットワークを構築していく必要がある。

# 長門市交通体系図

2025.12.24現在



## 運行系統図 別紙

○系統名 俵山系統

○運行形態 公共交通空白地有償運送  
(区域デマンド型)

○運行日・便数 月～金・7便/日(年末年始は運休)

○運賃

■俵山地区内(営業区域内)

300円、小学生以下100円

■俵山地区内(営業区域内)⇄長門市駅

700円、小学生以下200円

※バスの通学定期券を利用している学生は無料

※保護者同伴の未就学児は無料

※身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びこれらの者を介助する者は半額とする。



■ 基本運行ルート、● 主な乗降場所

# 運行系統図 別紙

○系統名 向津具系統  
 ○運行形態 公共交通空白地有償運送(区域デマンド型)  
 ○運行日・便数 月～金・4便/日(年末年始は運休)

○運賃:大人300円、小学生以下100円  
 ※保護者同伴の未就学児は無料  
 ※身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びこれらの者を介助する者は150円



## 運行系統図 別紙

○系統名 日置系統

○運行形態 一般乗合旅客自動車運送事業  
(区域デマンド型)

○運行日・便数 月～金(年末年始は運休)  
通学生優先便:3便/日  
※8:00～15:30はオンデマンド便(運行ダイヤなし)

○運賃  
大人300円、小学生以下100円

※保護者同伴の未就学児は無料  
※身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健  
福祉手帳の交付を受けている者及びこれらの者を介助  
する者は150円



## 運行系統図 別紙

○系統名 油谷系統

○運行形態 一般乗合旅客自動車運送事業  
(区域デマンド型)

○運行日・便数 月～金・6便／日(年末年始は運休)

○運賃

大人300円、小学生以下100円

※保護者同伴の未就学児は無料

※身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びこれらの者を介助する者は150円



## 運行系統図 別紙

○系統名 渋木・真木系統

○運行形態 一般乗合旅客自動車運送事業  
(区域デマンド型)

○運行日・便数 月～金・5便／日(年末年始は運休)

○運賃

■渋木・真木地区内(営業区域内)  
300円、小学生以下100円

■渋木・真木地区内(営業区域内)⇄長門市中心市街地  
500円、小学生以下150円

※保護者同伴の未就学児は無料

※身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉  
手帳の交付を受けている者及びこれらの者を介助する者は  
半額



## 運行系統図 別紙

- 系統名 青海島系統
- 運行形態 一般乗合旅客自動車運送事業  
(区域デマンド型)
- 運行日・便数 月～金・7便／日(年末年始は運休)
- 運賃
  - 青海島地区内(営業区域内)  
300円、小学生以下100円
  - 青海島地区内(営業区域内)⇔長門市中心市街地  
600円、小学生以下200円

※バスの通学定期券を利用している学生は無料  
※保護者同伴の未就学児は無料  
※身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びこれらの者を介助する者は半額



## 運行系統図 別紙

○系統名 湯本系統

○運行形態 一般乗合旅客自動車運送事業  
(区域デマンド型)

○運行日・便数 月～金・9便／日(年末年始は運休)

○運賃

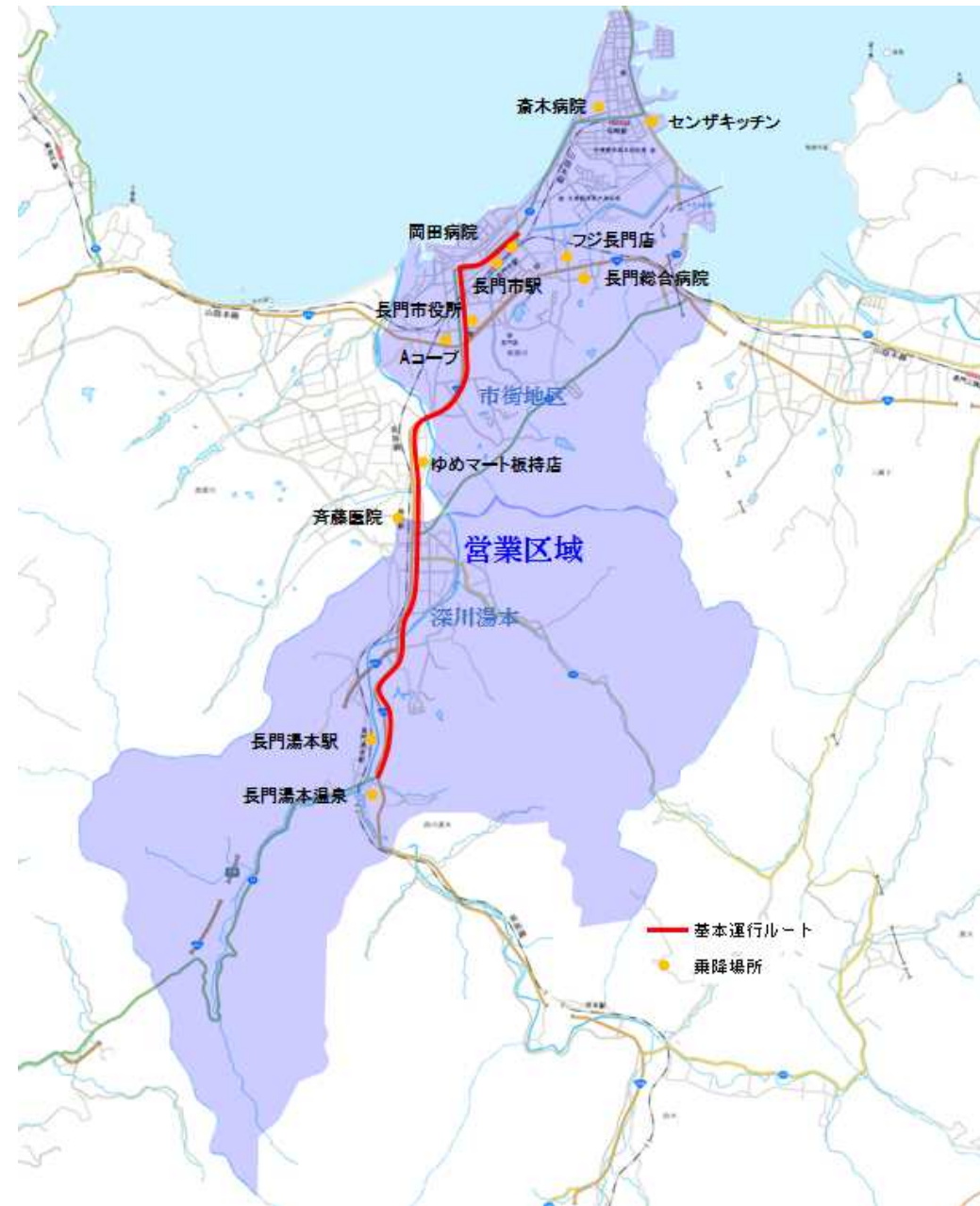
■湯本地区内(営業区域内)  
300円、小学生以下100円

■湯本地区内(営業区域内)⇄長門市中心市街地  
500円、小学生以下150円

※バスの通学定期券を利用している学生は無料

※保護者同伴の未就学児は無料

※身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉  
手帳の交付を受けている者及びこれらの者を介助する者は  
半額



## 運行系統図 別紙

○系統名 黄波戸西深川系統

○運行形態 一般乗合旅客自動車運送事業  
(区域デマンド型)

○運行日・便数 月～金・7便／日(年末年始は運休)

○運賃

■黄波戸・西深川地区内(営業区域内)  
上川西・板持地区⇔長門中心市街地  
300円、小学生以下100円

■黄波戸・西深川地区内(営業区域内)⇔長門市中心市街地  
※上川西・板持地区は除く  
500円、小学生以下150円

※バスの通学定期券を利用している学生は無料

※保護者同伴の未就学児は無料

※身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉  
手帳の交付を受けている者及びこれらの者を介助する者は  
半額



## 運行系統図 別紙

○系統名 三隅系統 ○運行形態 一般乗合旅客自動車運送事業（区域デマンド型）

○運行日・便数 月～金・9便／日（年末年始は運休）

○運賃

■三隅地区内（営業区域内） 300円、小学生以下100円

■三隅地区内（営業区域内）⇄長門市中心市街地 600円、小学生以下150円

※バスの通学定期券を利用している学生は無料

※保護者同伴の未就学児は無料

※身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びこれらの者を介助する者は半額



# 令和7年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 柳井市地域公共交通協議会 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



## 柳井市の概要

- ・平成17年2月に1市1町が合併
- ・人口 30,799人(令和2年国勢調査)
- ・世帯数 13,932世帯
- ・面積 140.05km<sup>2</sup>

## 交通協議会の構成員

山口県 柳井市 防長交通(株) 防長交通(株)労働組合 柳井地区タクシー協会 JR西日本(株) 平郡航路(有) 柳井三和交通(株) 柳井第一交通(株) 学識経験者 地区社会福祉協議会 山口運輸支局 山口河川国道事務所 柳井警察署

## 概要

柳井市は山口県南東部に位置し、瀬戸内海に面した、面積140.05km<sup>2</sup>、人口30,799人(令和2年国勢調査)の地方都市である。中山間地域の人口減少・高齢化が顕著であり、民間路線バスが運行している地域があるものの、バス停から距離がある集落が点在しており、バス利用が不便な交通弱者が多く居住している。

民間バス路線は運転手の不足、高齢化の問題が生じており、バス路線の維持が厳しい状況にある。また、柳井市の通勤・通学・通院及び商業施設等は、市内中心部に集中しているため、中山間地域の住民は日常生活の用を済ますために市内中心部まで行く必要がある。

このような背景において、誰もが安心して移動できる交通手段を確保するためには、フィーダー系統と地域間幹線系統の結節点であるJR柳井駅を中心とした交通網の形成を進めていく必要がある。

その一環として、日積地区、大島地区、伊陸地区、阿月地区において予約制乗合タクシーが運行している。

## 交通協議会の主な取り組み

- ・利用実態に合わせ路線バスのダイヤの改正
- ・予約制乗合タクシー事業を導入
- ・フィーダー系統の乗り入れ施設との調整

## 交通協議会における検討

- ・第1回地域公共交通会議(確保維持計画審議) (R2.6.23)
- ・運行事業評価審議 (R3.1.8)
- ・第1回地域公共交通会議(確保維持計画審議) (R3.6.14)
- ・運行事業評価審議 (R4.1.7)
- ・第1回地域公共交通会議(確保維持計画審議) (R4.5.25)
- ・運行事業評価審議 (R5.1.10)
- ・第1回地域公共交通会議(確保維持計画審議) (R5.6.1)
- ・運行事業評価審議 (R5.12.27)
- ・第1回地域公共交通協議会(確保維持計画審議) (R6.5.7)
- ・運行事業評価審議 (R6.12.23)
- ・第1回地域公共交通協議会(確保維持計画審議) (R7.6.24)
- ・運行事業評価審議 (R7.12.25)

## 定量的な目標・効果

・予約制乗合タクシーの利用者一人当たりの市財政支出額

【目標】令和5年度の実績83.4円を維持できるよう効率的な運行を実施する。

・予約制乗合タクシーの収支率

【目標】令和5年度の実績20.6%を上回る、21.0%以上となるよう効率的な運行を実施する。

・予約制乗合タクシーの年間利用者数

【目標】令和5年度の実績8,523人を維持するよう、地区でのPRや口コミなどにより利用促進を促す。

【効果】乗合タクシーを維持し、高齢者を含む交通弱者の外出を促進することで、健康の管理面に寄与すると考えられることや住民の交流促進に伴い地域再生や活性化に繋がる。

## 昨年度の自己評価に対するフォローアップ

4系統とも目標を達成し、引き続き利用促進に取り組んだ。

## 実施した利用促進策

・柳井市のホームページや窓口、公民館だより等で利用促進の案内を実施し、地域住民に事業の周知を図った。

## 昨年度の運輸局二次評価に対するフォローアップ

「目標を達成することが出来た要因についても分析の上、引き続き住民組織と議論を重ねてニーズを把握し持続可能な公共交通となるよう期待する。」とされた二次評価について、各地区とも利用状況の分析と議論を重ねニーズの把握に努めた。

今後も持続可能な公共交通網の構築に向け、利用促進に取り組むこととする。

## 地域住民の意見の反映

令和7年度はアンケート等をもとに計画の修正を行い、運行ダイヤの見直しを検討した。今後もニーズの把握に努め、利用促進に努める。

## 事業実施の適切性

- 【Ⅰ系統:日積・石井南部地区】 計画どおり実施された。
- 【Ⅱ系統:大畠地区】 計画どおり実施された。
- 【Ⅲ系統:伊陸・石井北部地区】 計画どおり実施された。
- 【Ⅳ系統:阿月地区】 計画どおり実施された。

## 目標・効果達成状況

- ・予約制乗合タクシーの利用者一人当たりの市財政支出額(路線バス含む)  
【目標】市財政支出額÷延べ利用者数 83.4円  
【実績】85.4円で目標を達成できていない。
  - ・予約制乗合タクシーの収支率  
【目標】21.0%以上  
【実績】18.9%で目標を達成できていない。
  - ・予約制乗合タクシーの年間利用者数  
【目標】8,523人以上  
【実績】9,544人で目標を達成している
- 【効果】常連の利用者もいて、高齢者の日常の移動手段としての役割を一定程度果たしている。

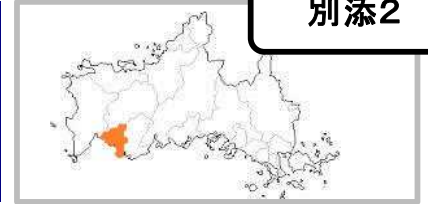
## 事業の今後の改善点

- ・利用者数、運行数が少ないダイヤについては、ニーズの把握に努め目標達成を目指す。
- ・利用方法について、HPやチラシの配布等を行い周知に努める。





# 令和7年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 山陽小野田市地域公共交通会議 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



## 山陽小野田市の概要

- ・平成17年3月に1市1町が合併
- ・人口 60,326人(令和2年国勢調査)
- ・面積 133.09km<sup>2</sup>

## 地域公共交通会議の構成員

山陽小野田市 山口県 船木鉄道(株) サンデン交通(株) 宇部市交通局 西日本旅客鉄道(株) 小野田第一交通(株) 山陽小野田タクシー協会 山口運輸支局 宇部国道維持出張所 宇部土木建築事務所 山陽小野田警察署 市民 学識経験者

## 概要

本市では、鉄道や路線バス、コミュニティバス等が運行され、地域住民の日常生活における移動手段の確保を行っているが、高齢化の進展や合併に伴う生活圈域の広域化等により市民の移動ニーズは多様化しており、こうしたニーズに対応した効率的、効果的な公共交通サービスの構築が必要となっている。

- ・厚狭北部地域においては、マイカーの普及や人口減等に伴う利用者の減少を受けて民間事業者による路線バスが運行廃止となり、現在、市が計画主体となって「厚狭北部便」を運行しているが、利用者は減少傾向にある。一方で、高齢化等によりマイカーを利用できず、日常生活における移動に支障をきたす高齢者は増加しており、地域に適した効果的・効率的な移動サービスの提供が課題となっている。こうした中、平成27年1月から、当該地域においてデマンド型交通の運行を開始し、市民の移動手段確保に努めている。
- ・高泊地域においては、コミュニティバス「高畑・高泊循環線」が運行していたが、1日当たりの乗車人数が少なく、経路の見直し等の必要となっていた。一方で、当該地区は道路幅が狭く、現状より広範にバス路線を拡大することが困難であった。

このため、地元住民の意見やニーズを十分に反映しながら、新たなデマンド型乗合タクシーの運行計画を策定し、令和4年10月から実証運行を開始した。令和5年10月からは本格運行に移行し、市民の移動手段確保に努めている。

## 協議会の主な取り組み

地域の需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送を確保し、その他旅客の利便の向上を図るため、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議する。

- ・利用者ニーズに合わせた路線バス等の再編
- ・路線バス再編後のフィーダー交通などの導入
- ・公共交通利用促進に向けた取組 など

## 協議会における検討

### ○協議会の開催状況

- ・第37回会議(令和7年6月12日)  
地域内フィーダー系統確保維持計画(案)について  
地域間幹線系統確保維持計画(案)について 等
- ・第38回会議(令和8年1月8日)  
地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー系統)に係る  
事業評価について 等

## 定量的な目標・効果

(目標) ①1日あたりの利用者数 厚狭北部地域20人以上 厚狭北部1(松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線)6人以上  
厚狭北部2(湯の峠・陽光台・山川線)14人以上

高泊地域6人以上

②収支率 現状(令和4年度値)以上 厚狭北部地域8.6%以上 高泊地域3.9%以上

③公的負担額 現状(令和4年度値)以下 厚狭北部地域110円/年以下 高泊地域95円/年以下

(効果) ・高齢者や児童など、マイカーを自由に利用できない住民の日常生活(通院や買物等)における移動手段が確保できる。  
・厚狭北部地域については結節点をJR厚狭駅にすることで、鉄道や広域路線バス、地域間幹線系統バスとの接続により、市街地などへの広域的な移動手段が確保できる。  
・地域住民(特に高齢者)の外出機会の増加につながり、住民の健康福祉の増進、地域の活性化に寄与することができる。

## 昨年度の自己評価に対するフォローアップ

・サービス内容のどういった見直しが可能か事業所と協議した。

## 実施した利用促進策

- ・利用者に対する運用サービスの改善を検討した。
- ・事業者と連携して利用者に対して事業周知を行った。

## 昨年度の運輸局二次評価に対するフォローアップ

### 【二次評価への対応】

・目標が達成できなかった取組について、要因を分析し、引き続き関係者と連携協働を図り、より利便性の高い交通サービスが提供されることを期待する。(二次評価)  
→今後、広報等を充実させ、住民の認知度を高め、一層の利用促進につなげることとしている。

## 地域住民の意見の反映

- ・平成28年12月～平成29年1月 運行事業者を通じて利用者からの聞き取り調査を実施し、翌年度からの運行内容に反映させた。
- ・平成30年7月 デマンド運行エリア付近の公共交通不便地域自治会を対象に、アンケート及び聞き取り調査を実施し、運行エリアの拡大を図った。
- ・令和元年11月～令和2年1月に 運行事業者を通じて利用者からの聞き取り調査を実施し、翌年度からの運行便数増便を図った。
- ・令和3年2月～3月 利用者へのアンケート調査を実施し、満足度やダイヤ改正に関する要望調査を実施した。
- ・令和3年10月 山口大学において、現行のデマンド交通の利用状況や、災害時避難への活用可能性に係るアンケート調査を実施した。
- ・令和5年2月 利用登録者を対象に運用改善に向けたアンケート調査を実施した。
- ・令和5年10月 地元自治会の要望を踏まえ、新たに東下津自治会を追加した。

## 事業実施の適切性

○厚狭北部地域(厚狭北部1(松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線)、厚狭北部2(湯の峠・陽光台・山川線))

計画どおり実施されている。平成27年1月の運行開始から、利用者数、稼働率ともに順調に推移しており、地域内の日常生活を支える交通手段としての役割を十分に果たしている。また、平成31年1月から運行エリアを拡大、令和元年10月にはダイヤ改正及び増便、令和5年10月には、自治会からの要望を踏まえ新たに東下津自治会を追加するなど、更なる利用促進に努めている。

令和5年6月の大雨災害によりJR美祢線が被災し、以来運休が続いており、高齢化が進展し、免許返納者が累増していく中で、当該地域におけるデマンド型交通の必要性はますます高まっている。

○高泊地域

計画どおり運行されている。令和4年10月の実証運行開始から利用者数、稼働率ともに順調に推移しており、地域内の日常生活を支える交通手段としての役割を十分に果たしている。また、令和5年10月から本格運行を開始した。

## 目標・効果達成状況

### ①一日当たりの利用者数

・厚狭北部1(松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線)

目標6人/日に対し、6.1人/日であった。事業者と連携した周知により、昨年度(4.6人/日)より増加した。

・厚狭北部2(湯の峠・陽光台・山川線)

目標14人/日に対し、7.5人/日であった。コロナ禍による外出自粛の影響が長期化し、利用頻度の高い高齢者が死亡や施設入所したこと等により、目標値を下回り、昨年度(11.6人/日)から減少となった。

### ②収支率

[厚狭北部1(松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線)、厚狭北部2(湯の峠・陽光台・山川線)]

目標8.6%に対し、5.7%であった。物価や人件費の高騰等により運行経費が増加となっていることから、目標を下回る収支率となった。

(収入532,050円 ÷ 運行経費8,922,899円 ≒ 5.7%)

[高泊地域]

目標3.9%に対し、3.8%であった。物価や人件費の高騰等により運行経費が増加となっていることから、目標を下回る収支率となった。

(収入243,300円 ÷ 運行経費6,380,000円 ≒ 3.8%)

### ③公的負担額

[厚狭北部1(松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線)、厚狭北部2(湯の峠・陽光台・山川線)]

目標市民一人あたり110円/年に対し、142円/年であった。物価や人件費の高騰等により運行経費が増加となっていることから、目標を下回る公的負担額となった。(年間財政支出 8,390千円/年 ÷ 住民基本台帳人口58,871人 ≒ 142円/年)

[高泊地域]

目標市民一人あたり95円/年に対し、104円/年であった。物価や人件費の高騰等により運行経費が増加となっていることから、目標を下回る公的負担額となった。(年間財政支出 6,136千円/年 ÷ 住民基本台帳人口58,871人 ≒ 104円/年)

## 事業の今後の改善点

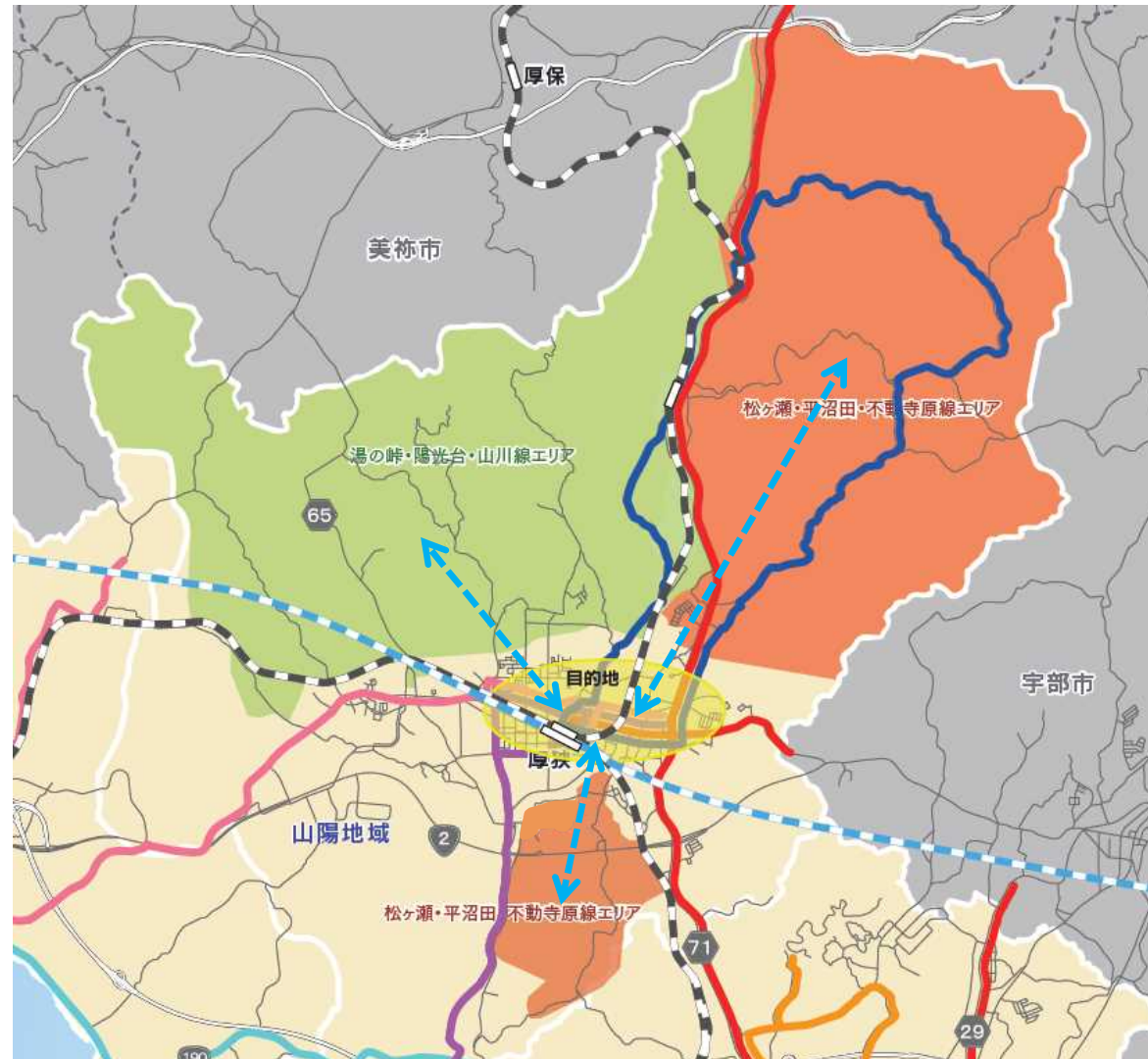
・目標に達していない系統があるため、引き続き、自治会を活用したきめ細かい広報や事業者と連携したPR、アンケート調査を実施するとともに、今後新たに民生委員やケアマネージャーなどの地域により沿った活動をされている方へも周知を行い、利用者の拡大を図る。

## 交通体系図 別紙

別添のとおり

## 運行系統図 別紙

系統名	①松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線	②湯の峠・陽光台・山川線
運行形態	市町村運営有償運送	
運行日・便数	月・水・金曜日(祝日・年末年始を除く)	
運賃	1乗車 300円(小学生以下は150円 1歳未満の乳児:無料)	



# 殿様号 山陽小野田市デマンド(予約)型乗合タクシー 松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線

## 運行日

月・水・金

祝日と年末年始(12/29~1/3)は運休します。

## 運賃

一乗車 **300円**

- 1歳~小学生は150円、乳児は無料。
  - 身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者福祉手帳の交付を受けている者、及びこれらの者を介助する者は150円。
- ※ご本人様のみでの乗り降りが困難な方は、必ず付添の方と同乗してください。

お得な回数券もどうぞ!

300円券 11枚つづり **3,000円**

150円券 11枚つづり **1,500円**

1乗車分お得!

車内で販売します。

## 運行エリア



対象地域内のご自宅と厚狭中心部の乗降ポイント(右図の24ヶ所)の間を運行します。これ以外の場所では乗降できません。

## 厚狭地域中心部の乗降ポイント

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 1 厚狭駅 在来線口     | 15 河野内科          |
| 2 厚狭駅 新幹線口     | 16 河村医院          |
| 3 厚狭地区複合施設     | 17 久保整形外科医院      |
| 4 不二輸送機ホール(※)  | 18 紫苑リハビリ内科クリニック |
| 6 JA山口県厚狭支所    | 19 しもかど歯科        |
| 7 ウエスタまるき厚狭店   | 20 田中としろう眼科      |
| 8 マックスバリュ厚狭店   | 21 たみたに内科・循環器科   |
| 9 マルクユウ厚狭店     | 22 てらい内科クリニック    |
| 10 厚狭郵便局       | 23 耳鼻咽喉科伯野医院     |
| 11 あさ歯科クリニック   | 24 はせがわ耳鼻科クリニック  |
| 12 厚狭セントヒル泌尿器科 | 25 吉武医院          |
| 13 あさひクリニック    | 26 吉武内科クリニック     |

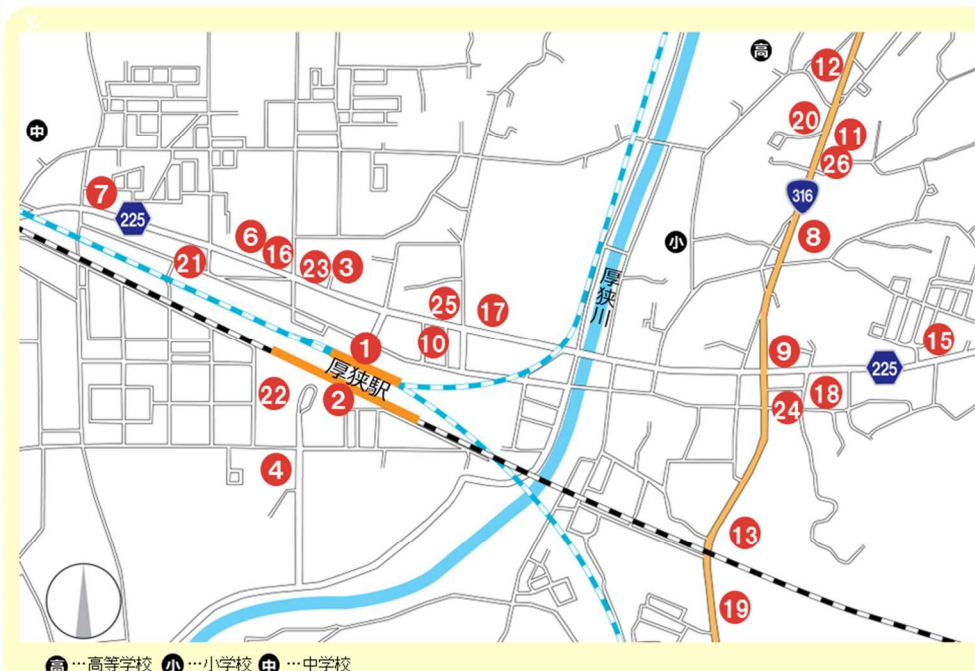
乗降場所標識



このマークが目印です!

各施設の出入口周辺を乗降場所としています。

※=山陽小野田市文化会館



## 時刻表

時刻は目安です。予約状況などにより変わることがあります。お一人も予約がない場合は、運行しません。

上り				便名	下り			
1便	2便	3便	4便		1便	2便	3便	4便
8:00 締切7:30	9:00 締切8:30	11:30 締切11:00	13:30 締切13:00	柳瀬	↑	↑	↑	↑
↓	↓	↓	↓	随光				
				靱の木				
				今市				
				厚狭地域 中心部	10:30 締切10:00	12:30 締切12:00	14:30 締切14:00	15:30 締切15:00

# 姫様号 山陽小野田市デマンド(予約)型乗合タクシー 湯の峠・陽光台・山川線

## 運行日

月・水・金  
祝日と年末年始(12/29~1/3)  
は運休します。

## 運賃

一乗車 **300円**

- 1歳~小学生は150円、乳児は無料。
  - 身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者福祉手帳の交付を受けている者、及びこれらの者を介助する者は150円。
- ※ご本人様のみでの乗り降りが困難な方は、必ず付添の方と同乗してください。

お得な回数券もどうぞ!



車内で販売します。

## 運行エリア



対象地域内のご自宅と厚狭中心部の乗降ポイント(右図の26ヶ所)の間を運行します。これ以外の場所では乗降できません。

## 厚狭地域中心部の乗降ポイント

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| ① 厚狭駅 在来線口    | ⑭ いたうクリニック      |
| ② 厚狭駅 新幹線口    | ⑮ 河野内科          |
| ③ 厚狭地区複合施設    | ⑯ 河村医院          |
| ④ 不二輸送機ホール(※) | ⑰ 久保整形外科医院      |
| ⑤ 山陽勤労青少年ホーム  | ⑱ 紫苑リハビリ内科クリニック |
| ⑥ JA山口宇部厚狭支店  | ⑲ しもかど歯科        |
| ⑦ ウエスタまるき厚狭店  | ⑳ 田中としろう眼科      |
| ⑧ マックスパリュ厚狭店  | ㉑ たみたに内科・循環器科   |
| ⑨ 丸久厚狭店       | ㉒ てらい内科クリニック    |
| ⑩ 厚狭郵便局       | ㉓ 耳鼻咽喉科伯野医院     |
| ⑪ あさ歯科クリニック   | ㉔ はせがわ耳鼻科クリニック  |
| ⑫ 厚狭セントヒル泌尿器科 | ㉕ 吉武医院          |
| ⑬ あさひクリニック    | ㉖ 吉武内科クリニック     |

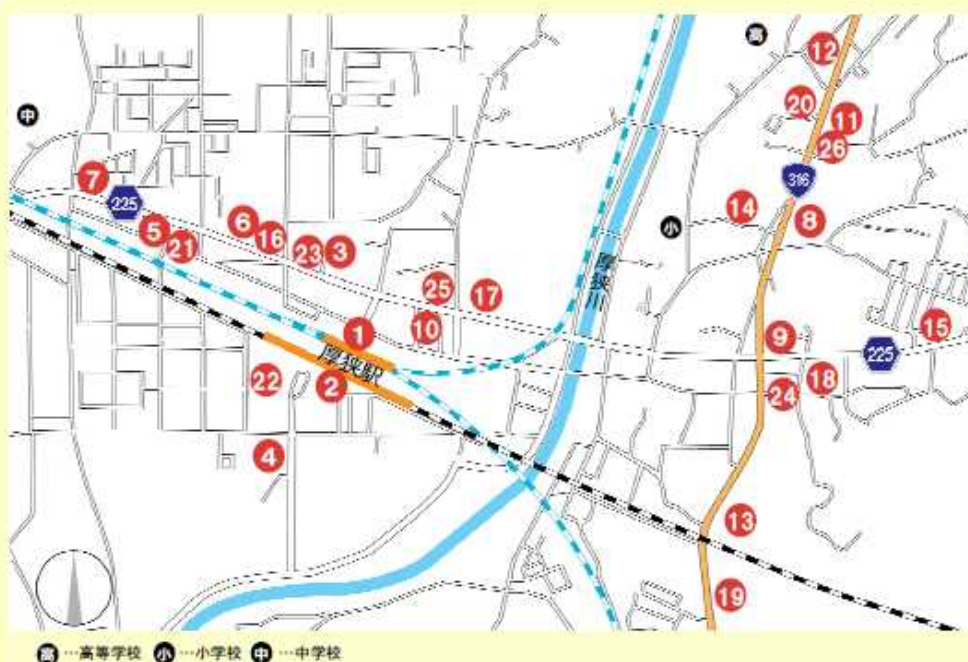
乗降場所標識



このマークが目印です!

各施設の出入口周辺を乗降場所としています。

※=山陽小野田市文化会館



## 時刻表

時刻は目安です。予約状況などにより変わることがあります。お一人も予約がない場合は、運行しません。

上り				便名	下り			
1便	2便	3便	4便		1便	2便	3便	4便
8:00 締切7:30	9:00 締切8:30	11:30 締切11:00	13:30 締切13:00	湯の峠	↑	↑	↑	↑
↓	↓	↓	↓	鴨庄上				
				鑄物師屋				
				山川				
				厚狭地域 中心部	10:30 締切10:00	12:30 締切12:00	14:30 締切14:00	15:30 締切15:00

## 運行日

月・水・金曜日

※祝日と年末年始（12/29～1/3）は運休します。

## 運賃

一乗車 300円（1名1回あたり）

- 1歳以上～小学生以下は150円、1歳未満は無料。
- 身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方、及びこれらの方を介助する方は150円。

※ご本人様のみでの乗り降りが困難な方は、必ず付添の方と同乗してください。

お得な回数券も！（車内で販売します）



300円券 11枚つづり  
3,000円

150円券 11枚つづり  
1,500円

## 時刻表

- 9時便～14時便は、上り便(行き)、下り便(帰り)とも同様ですが、8時便は上り便(行き)のみ、15時便は下り便(帰り)のみとなります。
- お一人も予約がない場合は運行しません。

便名	8時便 (上り便のみ)	9時便	10時便	11時便	12時便	13時便	14時便	15時便 (下り便のみ)	
予約締切	7:30	8:30	9:30	10:30	11:30	12:30	13:30	14:30	
運行開始	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	
迎え時刻	乗降地点A	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
	乗降地点B	～	～	～	～	～	～	～	～
	乗降地点C	8:15	9:15	10:15	11:15	12:15	13:15	14:15	15:15

※予約に応じ、複数の乗降地点を巡回しますので、運行開始時刻からお迎えまで10～15分お待ちさせることがあります。あらかじめご了承ください。

## お願い

- 通常のタクシーとの混同を避けるため、必ず「とまり号」の予約とお伝えください。
- 「とまり号」は乗合制です。他の利用者の迎えが遅延しますので、各便の運行開始時刻（9時便の場合は9:00）には、必ず各乗降地点までおいでください。
- 予約の変更・取り消しの際は、必ずご連絡ください。
- 下り便(帰り)は、上り便(行き)とは別に予約が必要です。買い物や受診等の用事が終了する時間を見越し、早めの予約をお願いします。
- 通常のタクシーと異なり、買い物や受診等の時間中、駐車場にてタクシーを待機させることはできません。
- 診療所は、昼休み時間に休診となり、院内で「とまり号」をお待ちいただくことができない場合がありますのでご注意ください。

山陽小野田市デマンド型交通(予約型乗合タクシー)(高泊地区)

## 『とまり号』利用ガイド 《令和6年3月版》

### とまり号とは？

- ご自宅近くの乗り場と目的地（JR小野田駅～国道190号付近のスーパー、医療機関等）を結ぶ「予約型乗合タクシー」です。
- 所定の乗降地点でのみ乗り降りが可能です（詳細は裏面参照）。
- 利用するには、電話等での予約が必要です。

小野田第一交通コールセンター  
0120-49-7489  
(24時間365日予約受付)

WEB予約  
はこちら



区域乗合

車体のこのステッカーが目印です。

### ご利用のまえに



#### まずは、乗降地点の確認をお願いします

とまり号は、裏面の乗降地点でしか乗り降りできません。乗降地点の表示板は、主に自治会の掲示板やゴミステーション等に掲示してありますので、事前にご自宅近くの乗降地点の位置をご確認ください。

### ご利用のながれ

#### 1 予約する

電話等で予約してください。



「とまり号」の予約です。氏名は●●です。9時便に〇人乗車します。乗降地点▲▲（乗り場）から■（目的地）までお願いします。

#### 2 予約受付

予約を受け付けます。



かしこまりました。9時に乗降地点▲▲へ伺います。予約状況によって、10～15分間お待ちいただきますが、ご了承ください。

#### 3 お迎え

ご指定の乗降地点に「とまり号」が到着します（予約に応じて、複数の乗降地点を巡回します）。



#### 4 目的地へ

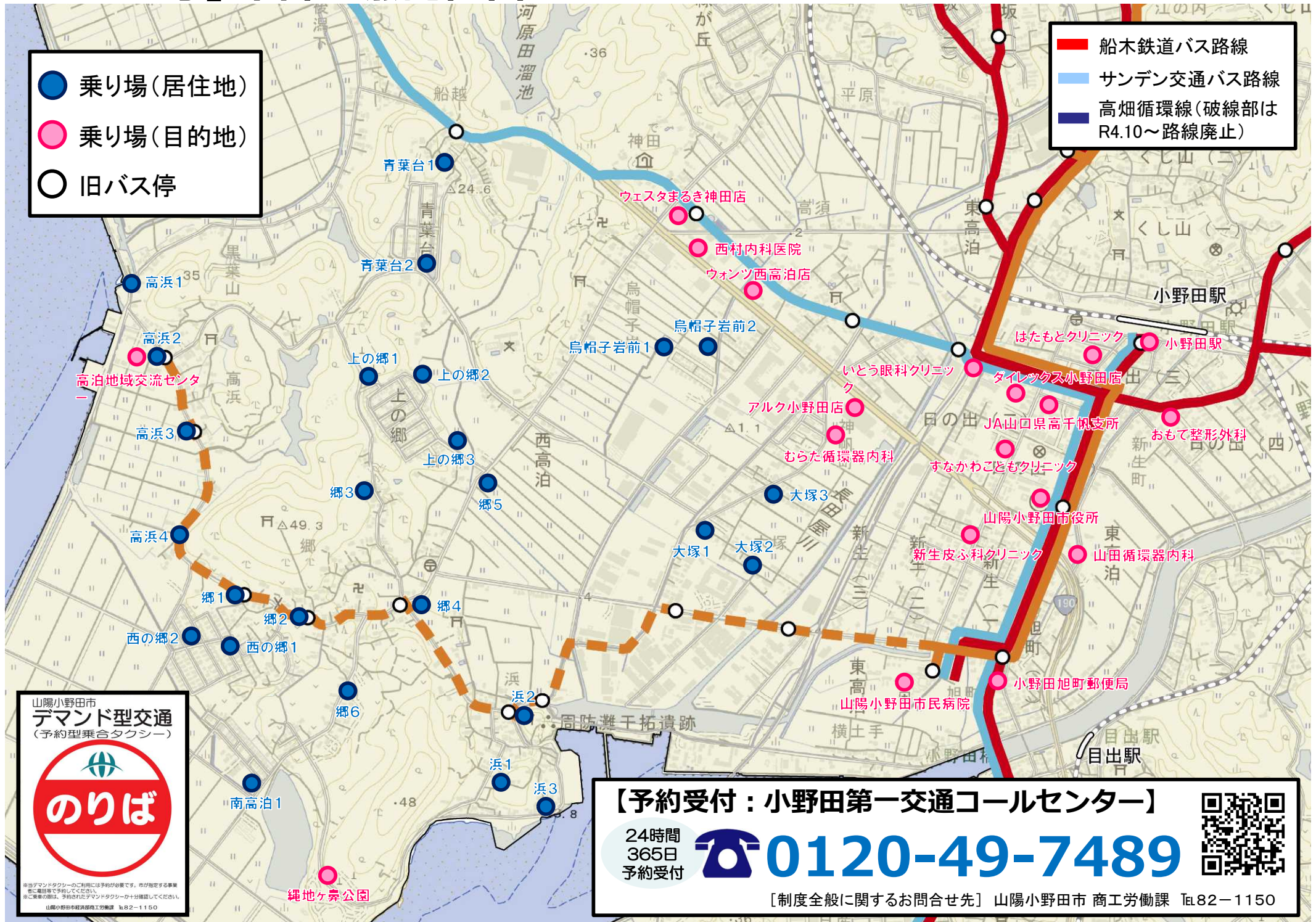
降りる際、運賃をお支払いください。身体障害者手帳等交付者は手帳の提示をお願いします。



# 「とまり号」乗降地点配置図

- 乗り場(居住地)
- 乗り場(目的地)
- 旧バス停

- 船木鉄道バス路線
- サンデン交通バス路線
- 高畑循環線(破線部はR4.10~路線廃止)



山陽小野田市  
デマンド型交通  
(予約型乗合タクシー)

※当デマンドタクシーのご利用には予約が必要です。市が指定する乗車者に電話等で予約してください。  
※ご利用の際は、予約されたデマンドタクシーの十分前までにご予約ください。  
山陽小野田市経済振興局工務課 TEL:82-1150

【予約受付：小野田第一交通コールセンター】

24時間  
365日  
予約受付

**0120-49-7489**

[制度全般に関するお問合せ先] 山陽小野田市 商工労働課 TEL:82-1150

# 令和7年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価

## 田布施町地域公共交通協議会

### 地域公共交通計画(地域内フィーダー系統)の概要



#### 田布施町の概要

- ・昭和30年1月に1町3村が合併
- ・人口 13,858人(令和7年11月1日現在)
- ・面積 50.42km<sup>2</sup>

#### 協議会の構成員

田布施町 徳山工業高等専門学校 防長交通(株) 柳井地区タクシー協会  
 原田タクシー(株) 町社会福祉協議会 町民生児童委員協議会 各公民館  
 中国運輸支局 私鉄中国地方労働組合 山口河川国道事務所 柳井土木  
 建築事務所 柳井警察署 西日本旅客鉄道(株) 山口県 熊南総合事務組合

#### 概要

路線バスは、町内の一部地域しか走っておらず、便数が少ない路線もある。また、町中心部に向けた路線や町内を南北に縦断する路線はない。路線バスの利用者は、通学・高齢者が中心で、家からバス停まで遠いとバスの利用は難しく、通院や買い物などに利用しにくい。

こうしたことから、田布施町地域公共交通計画に基づく地域公共交通確保維持改善事業を実施する。この事業は、交通弱者である高齢者に対して、買い物等による日常生活の維持だけでなく、閉じこもりがちな高齢者への健康増進など、総合的な福祉サービスの向上にもつながる可能性を備えている。また、田布施駅や国道188号線幹線系統を含めた路線バスへの乗り継ぎが可能で、町外への広域的な移動手段となるため、総合病院や商業施設への利便性が向上すると考えられる。

#### 協議会の主な取り組み

- ・地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様の協議
- ・交通計画の認定申請及び変更の協議
- ・交通計画に位置づけられた事業の実施
- ・交通計画の達成状況の評価

#### 協議会における検討

- 協議会の開催状況 2回開催
- ・第1回(令和7年6月25日)交通計画の認定申請及び変更の協議
  - ・第2回(令和7年12月26日)事業評価について

## 定量的な目標・効果

【R6.10～R7.1買い物送迎サービス】城南・西・東田布施系統 麻郷・麻里府系統  
【R7.2～R7.9予約型定額乗合タクシー】城南・東田布施系統 西田布施・麻郷・麻里府系統

(目標)・月90人以上の利用者を確保する。(昨年度実績63.4人)

- ・収支率を21%以上とする。(昨年度実績13.9%)
- ・行政負担額を6,500千円とする。(昨年度実績1,176千円)

昨年度の買い物送迎サービスの従来利用者数、収支率をもとに、新たに目標数値を設定した。

(効果)・当該路線を維持することにより公共交通空白地域を解消し、高齢者等の日常生活に必要不可欠な移動手段が確保される。

- ・高齢者の外出機会の増加により、健康増進の寄与、住民同士の交流による地域の活性化が図られる。
- ・路線バスと連携することにより、町内外の移動や沿線市町との広域的な移動利便性が向上する。

## 昨年度の自己評価に 対するフォローアップ

新たな予約型定額乗合タクシー登録者・利用者の増加を目的に、買い物送迎サービス登録者における問題点やニーズを把握するためにアンケート調査を行った。

## 実施した利用促進策

- ・民生委員協議会で新たな制度の周知を行った。
- ・民協だより「ふれあい」へ情報掲載を行った。
- ・わかりやすいチラシ・利用マニュアルを作成し、全戸配布を行った。

## 昨年度の運輸局二次評価に 対するフォローアップ

- ・評価内容を踏まえ、福祉関係会議での周知、広報の活用や各公民館等に事業説明を行った。
- ・新たな予約型定額乗合タクシーの運行開始に向けて、地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様を目指した。

## 地域住民の意見の反映

- ・11月に買い物送迎サービス登録者にアンケート調査を実施し(回収率37.4%)、新サービスについての利用意向等の意識を確認した。
- ・12月に公民館単位で住民説明会を行い、予約型定額乗合タクシーの運行について、要望等ヒアリングを行った。主な意見として、料金の設定、運行時間等意見を反映して最終的な制度概要とした。

## 事業実施の適切性

- ・買い物送迎サービス(城南・西・東田布施系統、麻郷・麻里府系統)  
計画どおり実施され、予約型定額乗合タクシーに移行された。
- ・予約型定額乗合タクシー(城南・東田布施系統、西田布施・麻郷・麻里府系統)  
計画どおり実施されている。地域住民に制度説明に関する説明会を開催し、利用しやすい運行であることの意識付けの活動も行った結果、利用者数が増加傾向にある。

## 目標・効果達成状況

- (目標)1月当たりの利用者数は283.2人で、目標90人以上を達成した。  
収支率は、10.3%で、目標21%に達しなかった。  
行政負担額は5,152千円で、目標6,500千円を達成した。
- ・地域行事への参加等、乗合での利用が増えている。
  - ・月曜日の利用者数が少ないダイヤがある。予約時間が前週までという理由が考えられる。
  - ・利用者数は伸びているものの、利用登録者数が伸びていないため、収支率が伸びていない。
- (効果)買い物送迎バスサービスから予約型定額乗合タクシーの移行により、地域の公共交通空白は解消していると同時に、より多くの高齢者の日常の移動手段を確保維持することができた。また、幹線バスに接続しているため広域的な移動も可能である。

## 事業の今後の改善点

- ・予約型定額乗合タクシーへと移行し、利用率、利用者数とも伸びている。
- ・鉄道、路線バスへの乗り継ぎ利用者数が想定より伸び悩んでいる。
- ・上記接続強化を図るために、定額料金の一部見直しを行うことで、利用者、さらに収支率の向上が期待できる。
- ・今後は、ダイヤ・運賃などのサービス面の改善を含め、地域のニーズにきめ細かく対応していく必要があり、利用者の利便の増進に資する取組を進めていく。



# 運行系統図 別紙

系統名	城南・西・東田布施系統、麻郷・麻里府系統
運行形態	4条路線、区域デマンド型
運行日・便数	午前1.5便、午後1.5便
運賃	500円/回・人

系統名	城南・東田布施系統、西・麻郷・麻里府系統
運行形態	4条路線、区域デマンド型
運行日・便数	9時～10時30分ダイヤ2便、10時30分～デマンド便
運賃	3,500円/月・人



# 令和7年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 周南市地域公共交通会議 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



## 周南市の概要

- ・平成15年4月に2市2町が合併
- ・人口 137,540人(令和2年度国勢調査)
- ・面積 656.29km<sup>2</sup>

## 周南市地域公共交通会議の構成員

周南市、山口運輸支局、防長交通(株)、西日本旅客鉄道(株)、大津島巡航(株)、徳山地区タクシー協会、市民・利用者代表、私鉄中国地方労働組合防長交通支部、周南警察署、光警察署、中国地方整備局、山口県、福祉関係事業者、学識経験者

## 概要

本市は山口県の東南部に市街地位置し、北の中国山地を背に、南に瀬戸内海を望む面積656.29km<sup>2</sup>の広大な市域を有する、人口約13万7千人の都市である。JR徳山駅を中心に広がっており、鉄道・路線バス・航路・コミュニティ交通によって、市街地とその周辺部、中山間部、島しょ部を結ぶ公共交通網が形成されている。

特に、本市の中山間部においては、鉄道がなく、自家用車を所有していない市民にとっては、バスが買い物や通院など日常生活になくてはならない交通手段である。

しかしながら、バス事業については、近年の人口減少・少子高齢化の進展に伴う生産年齢人口の減少を背景に構造的な運転士不足が深刻化しており、路線バスの減便や路線廃止といった影響として現れている。

こうした状況にあっても、さらに過疎化・高齢化が進行する中山間部において、スーパーや病院などの生活利便施設が多く立地している地域への移動手段を確保することは、地域の活力を維持していくために必要不可欠であり、既存バス路線の見直しと合わせた効率的で利便性の高い持続可能な地域公共交通ネットワークの構築に向け、地域公共交通確保維持事業に取り組んでいる。

## 協議会の主な取り組み

- ・周南市地域公共交通会議の実施(5回開催)
- ・周南市地域公共交通計画に係る事業の実施(公共交通の利用促進に資する情報誌「notta!」発行事業、公共交通マップの更新作成)
- ・利用者のニーズに合わせた停留所の増設や時刻表の改正
- ・交通不便地区におけるコミュニティ交通の導入検討
- ・公共交通時刻表の見直しによる市民への周知等

## 協議会における検討

〈地域公共交通会議の開催状況:5回開催〉

- ・令和6年12月25日【文書協議】  
令和6年度地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金)に係る事業評価(案)について
- ・令和7年2月17日  
自家用有償旅客運送の変更登録申請について 等
- ・令和7年4月21日【文書協議】  
令和7年度周南市地域公共交通会議における事業計画(案)及び当初予算(案)のうち、「周南市地域公共交通計画策定事業」に係る文書協議について
- ・令和7年5月20日  
令和8年度地域内フィーダー系統確保維持事業に係る地域公共交通計画認定申請(案)について 等
- ・令和7年6月26日  
令和8年度地域公共交通確保維持事業(地域間幹線系統確保維持費国庫補助金)の認定申請(案)について

# 周南市地域公共交通会議 事業評価

## 定量的な目標・効果

### (事業の目標) 大道理・須々万線

- ・利用者数を1,350人以上とする。
- ・収入を202,000円以上、国からの支出を1,220,000円以内、周南市からの支出を1,221,000円以内とする。
- ・収支率を8.2%以上とする。

### 八代・須々万線

- ・利用者数を1,707人以上とする。
- ・収入を224,000円以上、国からの支出を2,192,000円以内、周南市からの支出を2,193,000円以内とする。
- ・収支率を5.1%以上とする。

### 菊川・富田線

- ・利用者数を1,225人以上とする。
- ・収入を122,500円以上、国からの支出を2,387,500円以内、周南市からの支出を6,838,000円以内とする。
- ・収支率を1.3%以上とする。

(事業の効果) 各地区の路線を維持することにより、高齢者等の日常生活に必要不可欠な移動手段が確保される。  
また、幹線・支線のネットワークが連携することで、効率的な運行体系が実現でき、さらには、外出促進・地域活性化にもつながる。

## 昨年度の自己評価に対するフォローアップ

- ・利用者数を増やすため、運行受託事業者(地元協議会)と意見交換を行い、利用者や運転士の意見を収集し、地域のニーズ等の把握に努めた。
- ・地域からの要望を受け、商業施設に新たな停留所を増設。

## 実施した利用促進策

- ・利用促進や利便性向上を図るため情報誌を作成し、市の施設等で配布した。
- ・市のホームページを活用し、周知を図った。
- ・必要に応じ、運行受託事業者(地元協議会)と意見交換を行った。
- ・ダイヤ改正に合わせ、地域に利用案内を配布し、新規利用者の獲得に努めた。

## 昨年度の運輸局二次評価に対するフォローアップ

- ・「目標が達成できなかった取組について、要因を分析し、引き続き関係者と連携協働を図り、より利便性の高い交通サービスが提供されることを期待します。」については、頻繁に利用されていた方が転居されたことが要因の一つと分析している。
  - ・「病院や商業施設など連携し、より一層の利用者獲得に向けた取組を期待します。」については、大道理・須々万線にて達成した。
- ⇒引き続き、運行受託事業者(地元協議会)を通じて、地域のニーズの把握に努める。

## 地域住民の意見の反映

- (大道理・須々万線)
  - ・商業施設に新たな停留所増設の要望を受け、関係者と調整し停留所を増設。
- (八代・高水線)
  - ・JRとの乗り継ぎができるようダイヤを一部改正。
  - ・車両がリース満了となるにあたり、地域の希望かつ安全に運行ができる車両を導入。
- (菊川・富田線)
  - ・車両がレンタル期間満了となるにあたり、地域の希望かつ安全に運行ができる車両をリース車両として導入。

# 周南市地域公共交通会議 事業評価

## 事業実施の適切性

大道理・須々万線、八代・高水線、菊川・富田線  
・計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。

## 目標・効果達成状況

(目標達成状況)

大道理・須々万線

・利用者数:1,177人 ・収入:194,000円、国からの支出:383,000円、周南市からの支出:1,100,000円 ・収支率:13.0%  
⇒目標のうち、国からの支出、周南市からの支出、収支率は目標達成できたが、利用者数、収入は達成できなかった。

八代・高水線

・利用者数:1,806人 ・収入:412,000円、国からの支出:2,435,000円、周南市からの支出:3,815,000円 ・収支率:6.6%  
⇒目標のうち、利用者数、収入、収支率は達成できたが、国からの支出、周南市からの支出は目標達成できなかった。

菊川・富田線

・利用者数:1,307人 ・収入:388,000円、国からの支出:2,267,000円、周南市からの支出:2,268,000円 ・収支率:8.6%  
⇒すべての目標を達成できた。

(効果達成状況)

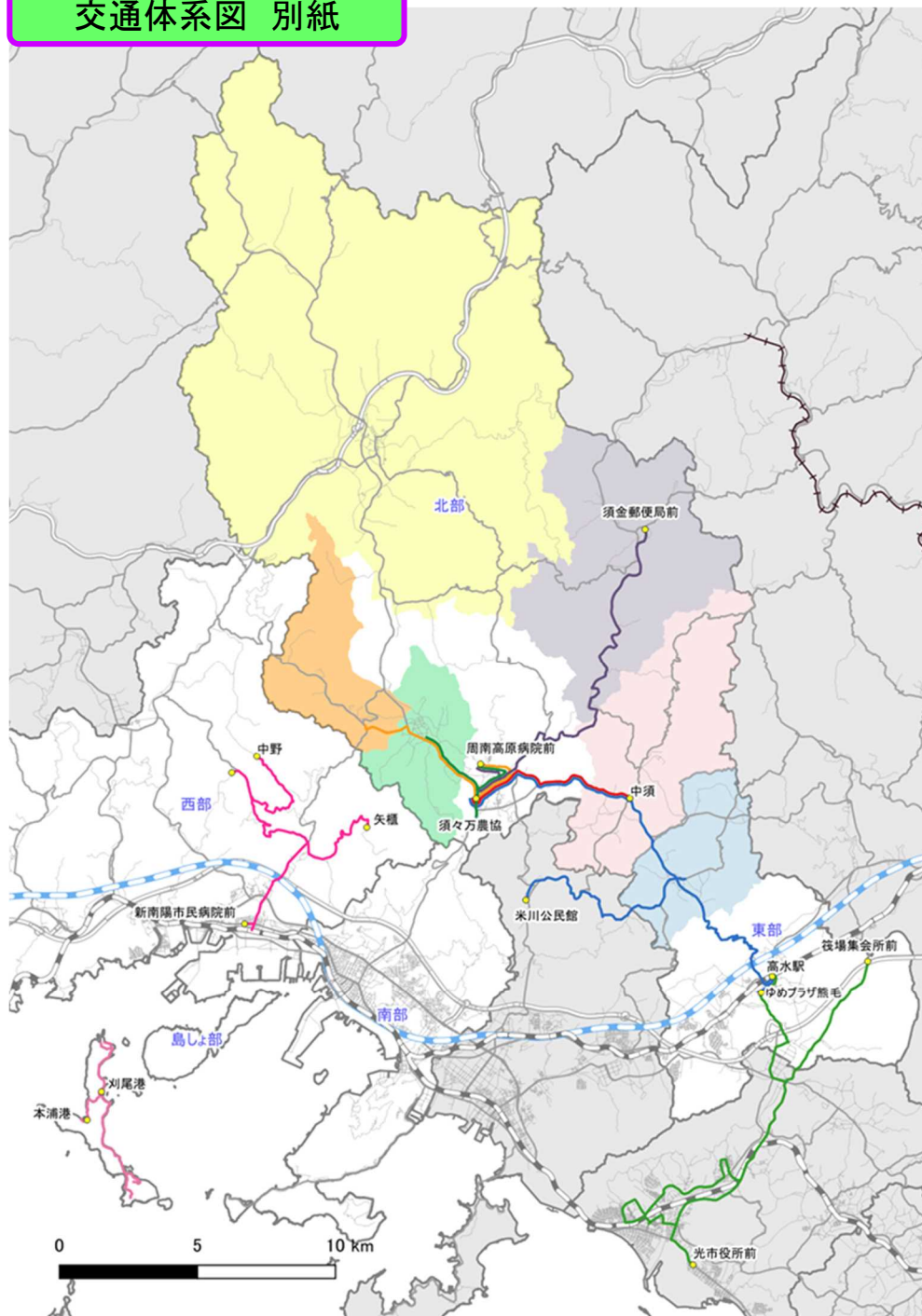
- ・各地区の路線の維持に努め、高齢者等の日常生活に必要不可欠な移動手段を確保することができた。
- ・幹線バスに接続することで、効率的な運行体系の実現と広域的な外出が可能となっている。

## 事業の今後の改善点

大道理・須々万線、八代・高水線、菊川・富田線

- ・引き続き関係者と連携して地域のニーズ等の把握に努め、運行ダイヤや乗降場所など住民が利用しやすい運行内容となるよう検討、実施する。
- ・新規利用者の獲得に向け、利用案内の配布等により周知を行う。

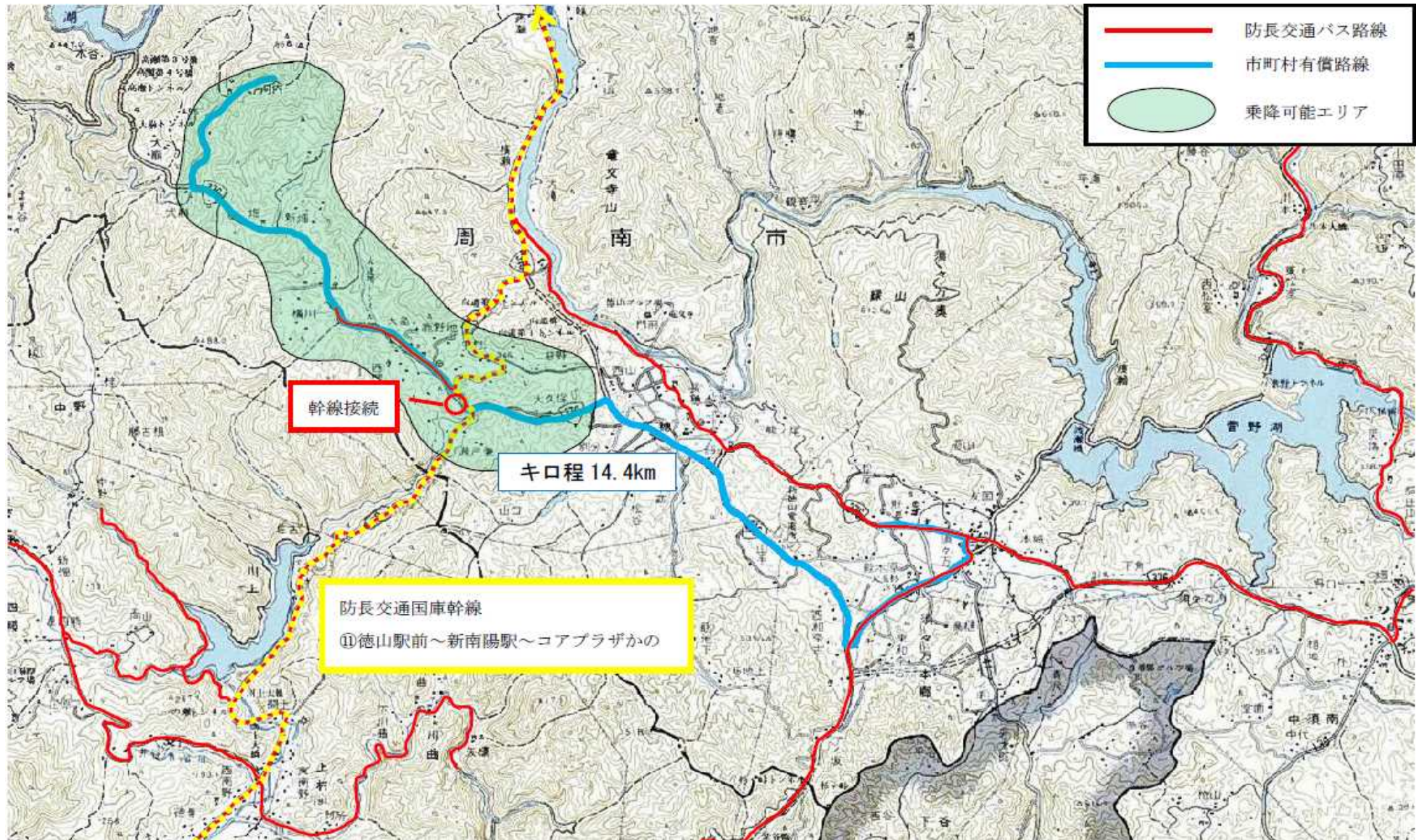
# 交通体系図 別紙



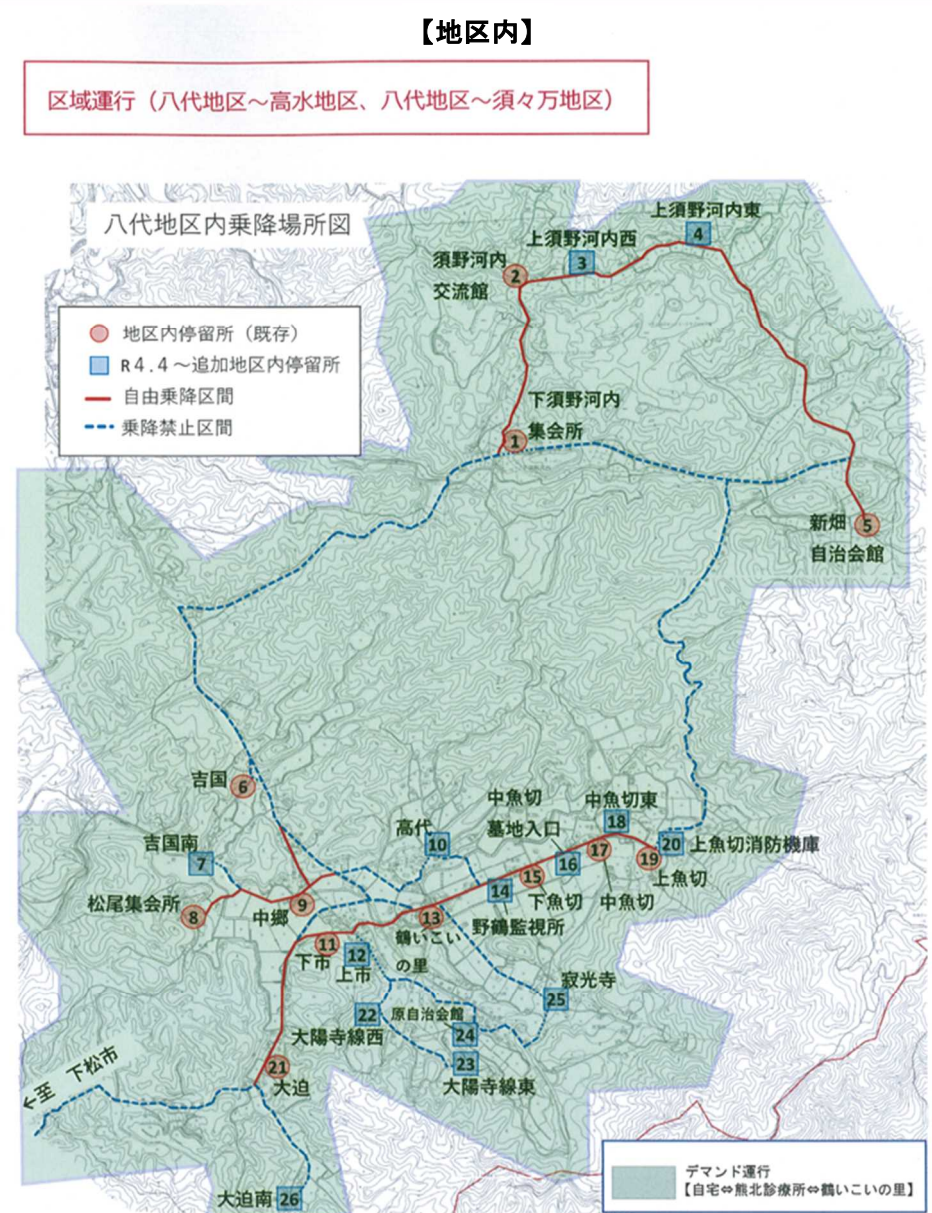
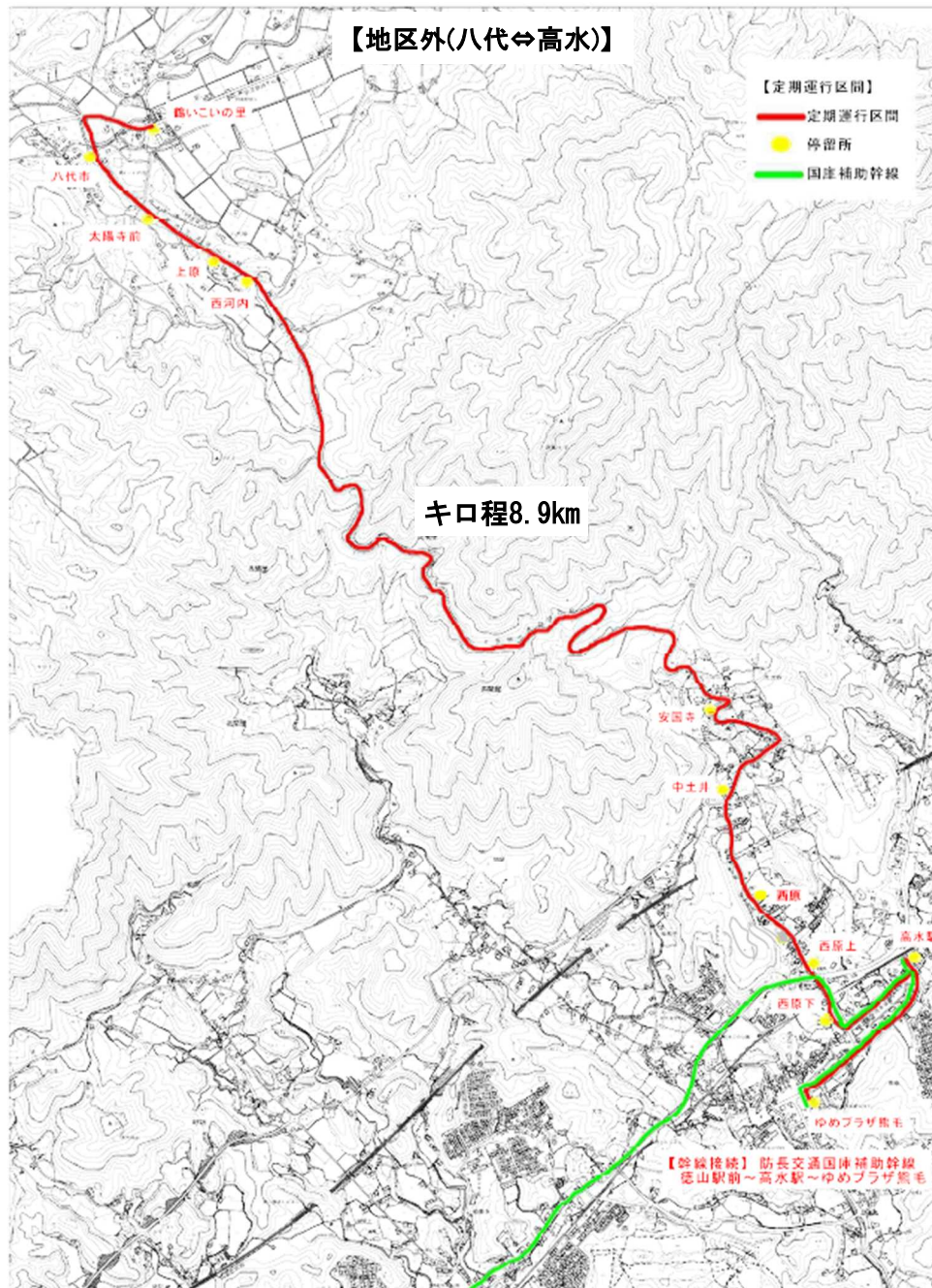
- 大道理地区コミュニティバス「もやい便」
  - 八代地区コミュニティバス「友愛号」
  - 須金地区コミュニティバス「すがねスマイル号」
  - 中須地区コミュニティバス「ふれあい中須号」
  - 長穂地区コミュニティバス「長穂ほたる号」
  - 大津島コミュニティバス「きずな号」「そよかぜ号」
  - 菊川地区(菊川-富田線)コミュニティバス
  - 広域生活交通(光市役所前~周南市熊毛地域方面)
  - 防長バス路線
- コミュニティ交通 起点・終点
  - 防長バス起点・終点・主な経由地
- もやい便
  - 友愛号
  - ミニすがねスマイル号
  - ふれあい中須号
  - 長穂ほたる号
  - ふれあい号

## 運行系統図 別紙

系統名	大道理・須々万線「もやい便」
運行形態	交通空白有償運送(地区内:区域デマンド型、地区外:路線不定期)
運行日・便数	月・水・金曜日:1日5便、火曜日:1日2便【祝日、8/13~8/16、12/30~1/5は運休】
運賃	①地区内:片道100円、②地区外(大道理⇄須々万):片道200円



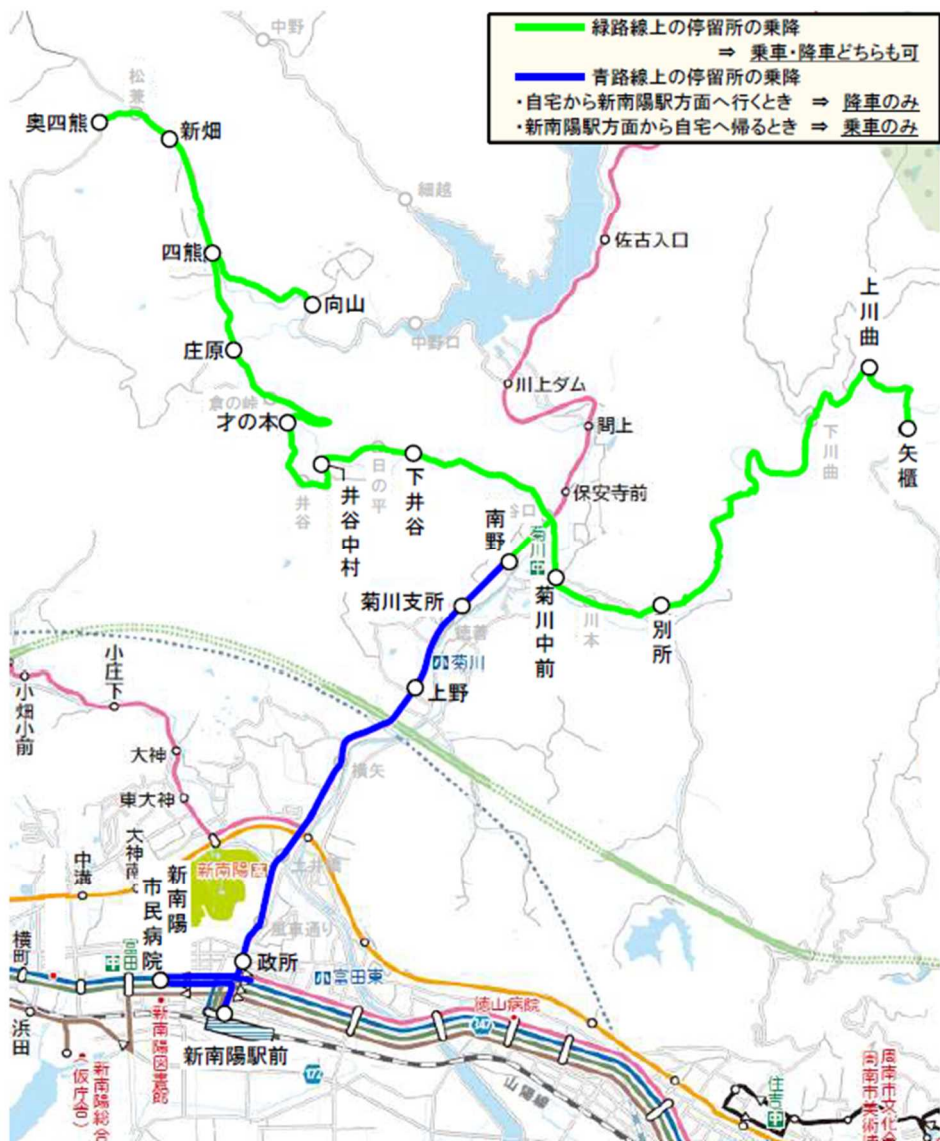
**系統名** 八代・高水線「友愛号」  
**運行形態** 交通空白有償運送(地区内:区域デマンド型、地区外:路線定期)  
**運行日・便数** 月～土曜日:1日6便(往路3便、復路3便)【祝日、12/29～1/3は運休】  
**運賃** ①地区内:片道100円、②地区外(八代⇄高水):片道300円



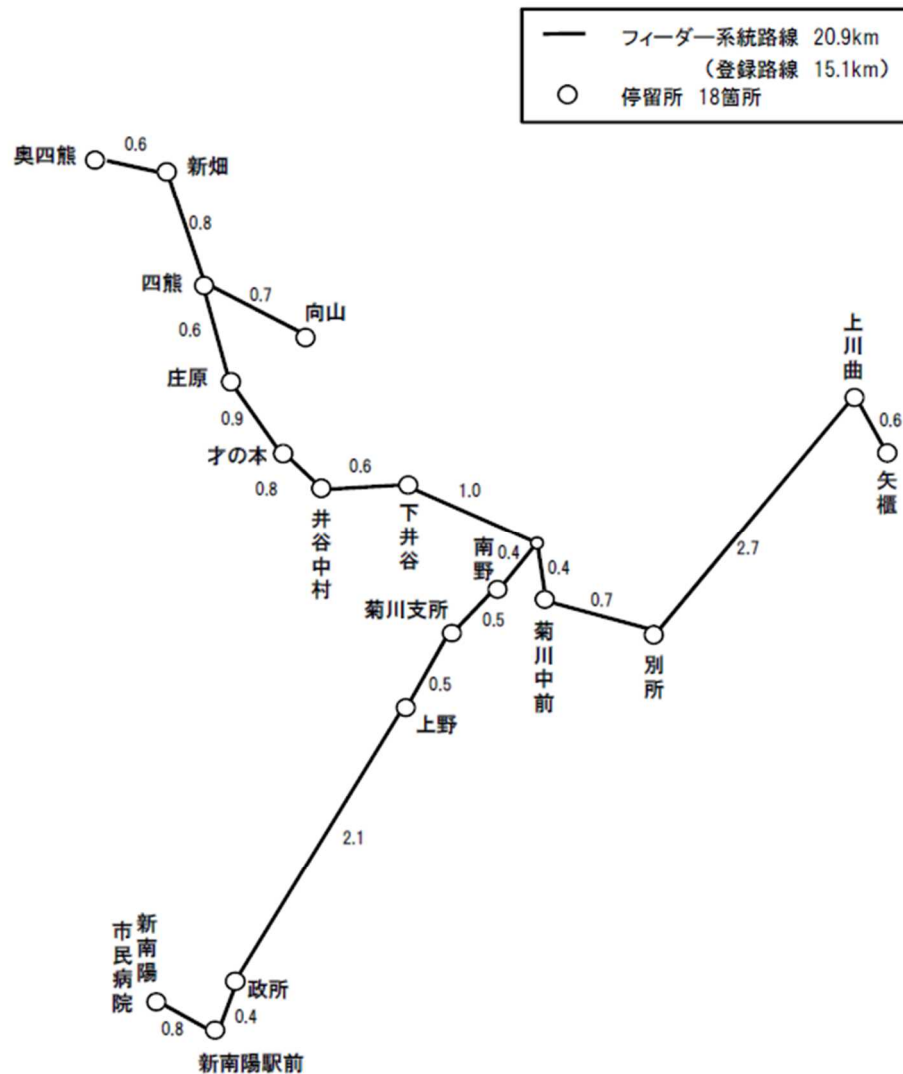
系統名  
運行形態  
運行日・便数  
運賃

菊川・富田線  
交通空白有償運送(路線定期)  
月～金曜日:1日6便(往路3便、復路3便)、土曜日:1日4便(往路2便、復路2便)【祝日、12/29～1/3は運休】  
①四熊・川曲等から南野まで:100円、② ①を越える区間:300円

菊川地区(四熊・川曲等)コミュニティバス 路線図



菊川地区(四熊・川曲等)コミュニティバス運行経路図

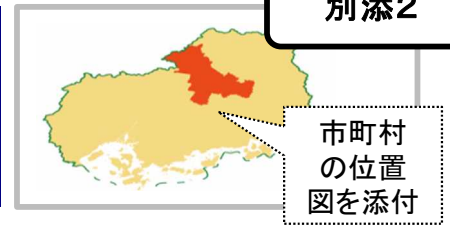


# 令和7年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価

## 光市地域公共交通協議会

### 地域公共交通計画(地域内フィーダー系統)の概要

別添2



#### 光市の概要

- ・平成16年10月に1市1町が合併
- ・人口 49,798人(令和2年国勢調査)
- ・面積 92.13km<sup>2</sup>

#### 協議会の構成員

市民・利用者の代表者、交通事業者、山口運輸支局、道路管理者(国・県・市)、警察、労組代表者、学識経験者、地方自治体(県・市)

#### 概要

光市は、山口県の東南部に位置し、面積は、92.13km<sup>2</sup>で、市内を流れる島田川、田布施川の両河川を中心にまとまった平地が広がっている。人口は49,798人(令和2年国勢調査)、65歳以上の高齢者の占める割合は36.2%となっている。

光市の公共交通の現状は、市民の「バス交通網の整備」へのニーズが高まっているものの、バス利用者の減少に伴う、市営バスや民間交通事業者への財政負担の増加など様々な課題を抱えている。加えて、令和元年5月に光総合病院が移転新設され、移転先がバス路線の運行していない郊外地となり、当病院までの移動手段の確保が強く望まれていた経緯がある。

このため、地域公共交通確保維持事業により、ひかりぐるりんバス路線を運行し、市民の生活交通手段を確保・維持することが必要である。

#### 協議会の主な取り組み

- ・光市地域公共交通網形成計画の策定
- ・市内バス路線の再編  
(光総合病院までの交通アクセスの整備)
- ・交通結節点の環境整備  
(光駅、島田駅への路線バスの乗入促進)
- ・わかりやすい乗継情報の提供  
(バスロケーションシステムの導入整備支援)
- ・光市公共交通利用促進冊子の作成
- ・光市公共交通マップの作成、改訂
- ・市民へのモビリティ・マネジメントの実施
- ・牛島航路の観光客の利用促進  
(船の乗り方教室の実施)
- ・光市地域公共交通計画の策定 など

#### 協議会における検討

フィーダー系統に係る協議会の開催状況 5回開催

##### 令和6年度

- 第1回(6月26日)令和7年度確保維持計画協議
- 第3回(12月25日)令和6年度事業評価

##### 令和7年度

- 第1回(5月26日)追走車両の移動円滑化基準の適用除外について
- 第2回(6月27日)令和8年度確保維持計画協議
- 第4回(1月9日)令和7年度事業評価

## 定量的な目標・効果

2系統(右回り・左回り)

(目標)※計画の目標値(令和元年度水準)と策定時数値の差分を年数で均して策定時数値に加えた数値を目標値としている。(令和2年度策定、令和8年度最終年度)

・年間利用者数を24,177人以上とする(令和2年度20,062人、令和8年度目標値25,000人)

・収支率を29.8%以上とする(令和2年度25.2%、令和8年度目標値30.7%)

・行政負担額を5,843,000円以下とする。(令和8年度目標値現状程度、令和4年度実績5,843,000円)

(効果)・西部地域の高齢者等の日常生活に必要不可欠な移動手段であるひかりぐるりんバス路線の運行を継続することにより、利用者の外出機会を確保し、心身の健康を維持する。

## 昨年度の自己評価に対するフォローアップ

### 【昨年度の自己評価】

公共交通マップの改訂を行い、公共施設や駅などへ設置。また、インターネット経路検索用バス情報フォーマットを整備し、インターネットやスマートフォンでの経路検索などへ対応することで、本路線の利用促進を図り、目標達成を目指す。

### 【フォローアップ】

インターネット経路検索用バス情報フォーマットの整備を実施し、インターネット等での経路検索に対応した旨を、公共交通マップの改訂時に掲載し、ホームページ等でも周知した。

## 実施した利用促進策

- ・モニタリングによる状況把握
- ・光市公共交通マップの改訂
- ・沿線施設への光市公共交通マップの設置
- ・運転免許を持っていない高齢者への支援策として高齢者バス・タクシー運賃助成事業の実施
- ・本路線と他路線間の乗り継ぎ案内の作成
- ・インターネット経路検索用バス情報フォーマットの整備及び周知

## 昨年度の運輸局二次評価に対するフォローアップ

### 【地方運輸局等における二次評価結果】

・目標が達成できなかった取組について、要因を分析し、引き続き関係者と連携協働を図り、より利便性の高い交通サービスが提供されることを期待する。

・地域の商店等や病院などと連携し、より一層の利用者獲得に向けた取組を期待する。

### 【フォローアップ】

令和6年4月以降、車両の乗客定員が減少した結果、利用者の積み残しが発生し、利用者の減少や利便性の低下につながっていたため、運行事業者との協議・調整の結果、利用者が乗客定員を上回った際にはタクシー車両による追走を実施する体制を構築した。

## 地域住民の意見の反映

- ・令和3年9月に市内2,000世帯を対象とした公共交通に関するアンケートの実施(郵送配布・回収)や乗降調査を適宜実施している。調査の結果、利用者の7割が高齢者であり、その多くが通院、買い物目的での利用を行っている。この結果を元に、通院・買い物に重点を置いた計画としている。

## 事業実施の適切性

- ・計画どおり実施されている。

## 目標・効果達成状況

- (目標) ・年間利用者数は14,797人で、目標24,177人以上に達しなかった。  
月別の利用者数は、10月から4月までは前年度を下回ったが(平均△196.6人/月)、助成券の使用開始時期を、6月から4月に変更した他、積み残しに対応するため、タクシー車両による追走体制を構築するなど、利用促進を図った結果、5月以降は前年度を上回っている。(平均+80.8人/月)。
- ・収支率は26.4%で、目標29.8%以上に達しなかった。
  - ・行政負担額は9,370,900円となり、目標5,843,000円以下に達しなかった。
- (効果) 例年に引き続き、光市公共交通マップの設置・配布や高齢者バス・タクシー等運賃助成事業の実施により利用促進を図り、運行を維持継続した結果、高齢者等の西部地域住民を中心とした利用者の移動手段を確保維持することができた。

## 事業の今後の改善点

公共交通マップの改訂・配布や、バス路線がインターネットやスマートフォンでの経路検索などへ対応した旨の周知により本路線の利用促進を図るとともに、4月以降の利用者の増加要因と考えられる高齢者バス・タクシー等運賃助成事業やタクシー車両による追走体制を継続することにより、利用者数などの目標達成を目指す。

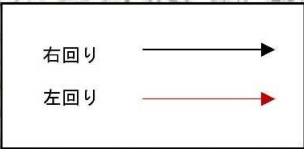
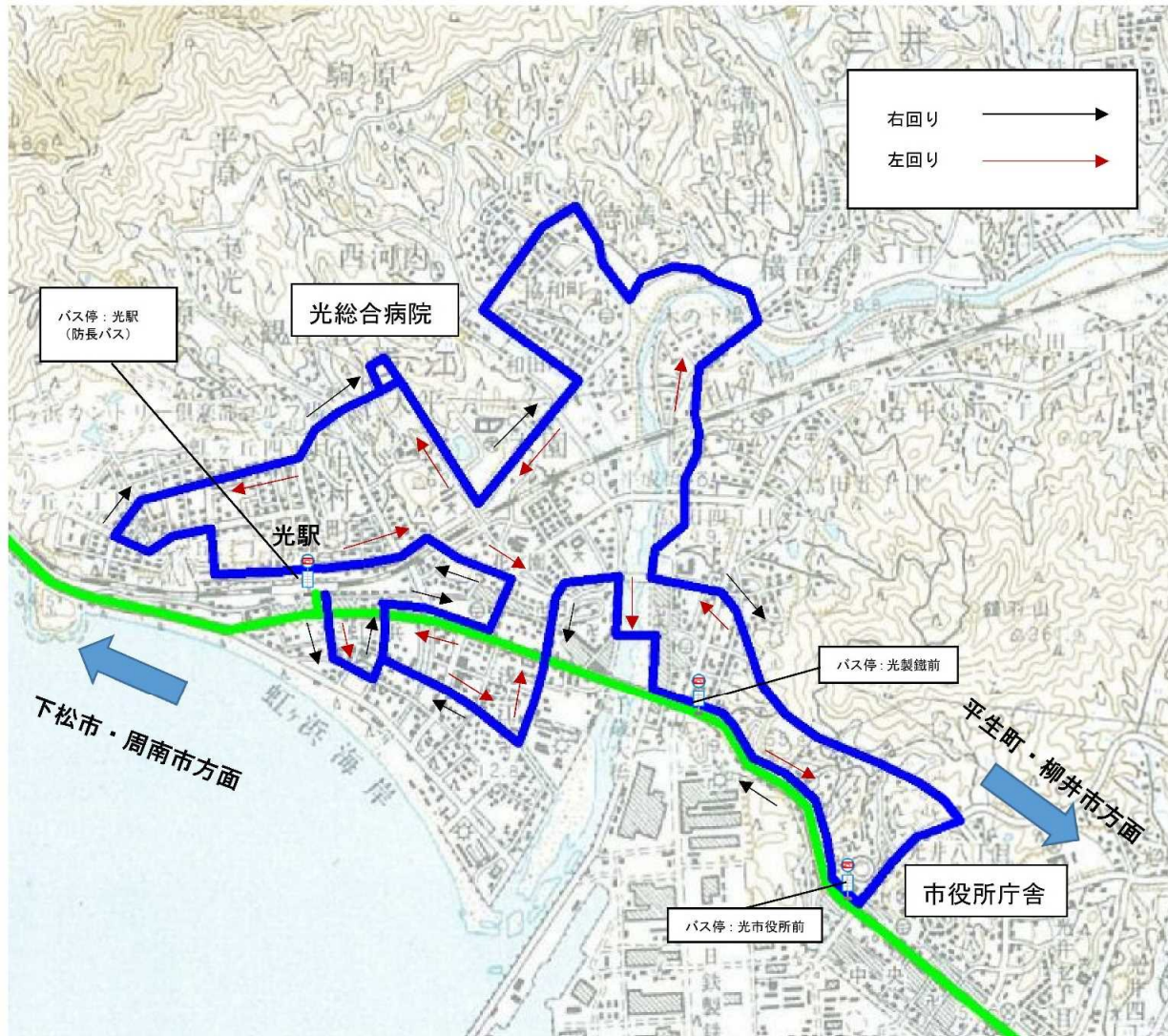
# 交通体系図 別紙



(※)…周南市・下松市のバス路線については、周南市・下松市公共交通マップで確認することができます。

# 運行系統図 別紙

系統名	右回り・左回り
運行形態	定時定路線
運行日・便数	右回り(平日3便/日、土日祝2便/日、12月29日～1月3日1便/日)、左回り(日～土3便/日)
運賃	200円



路線バス  
 ひかりぐるりんバス  
 ※防長バス  
 と接続

# 令和7年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 下松市地域公共交通活性化協議会 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



## 下松市の概要

- ・昭和14年11月に1町3村が合併し、市制施行
- ・人口 55,887人(令和2年10月現在)
- ・面積 89.34km<sup>2</sup>

## 協議会の構成員

山口運輸支局、山口県、西日本旅客鉄道(株)、防長交通(株)、  
県タクシー協会、メトロ交通(株)、下松警察署、  
中国地方整備局、下松市、学識経験者

## 概 要

- ・地域の概況:山口県の南東部に位置し、南に瀬戸内海を望み、市街地から中山間地の中心部及び笠戸島の中心部までは車で各15分とコンパクトなまちである。
- ・公共交通の現況(系統数):鉄道は山陽本線1駅、岩徳線3駅を有し、路線バスは2社30系統が走る。営業区域登録するタクシー事業者は3社。
- ・公共交通の問題点や課題:中山間地や市街地周辺部では、鉄道駅もバス路線もない地域が多く、日常生活には自家用車が必須である。
- ・地域の目標:高齢者等の交通弱者の生活の足を確保するため、様々な手段を組み合わせた持続可能な交通体系の構築が喫緊の課題。
- ・その目標実現のための施策、方向性:現行交通体系を整理するとともに、市民とも生活に必要な移動手段の構築に向けて検討実施する。

## 協議会の主な取り組み

- ・下松市及び周南市域内の公共交通マップの更新
- ・コミュニティバスの利用促進
- ・下松市地域公共交通計画の推進

## 協議会における検討

### 協議会の開催状況4回開催

- ・令和6年度第3回(12月)(書面協議) 令和6年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価、米泉号の1年間における利用状況、令和6年度地域公共交通確保維持改善事業・計画運行回数<sup>1</sup>の修正について
- ・令和6年度第4回(3月)(書面協議) 今年度の実施事業、来年度の事業予定について
- ・令和7年度第1回(6月) 令和8年度コミュニティバス(米泉号)に係る地域内フィーダー系統確保維持計画認定申請、令和7年度の実施予定事業について
- ・令和7年度第2回(9月)(書面協議) 下松市地域交通計画の改正について

## 定量的な目標・効果

## 【米川・花岡線】

(目標)・1ヶ月当たり利用者数を60人以上とする。(令和5年度実績58人/月)

・1年間の収支率を現状維持程度とする。(令和5年度実績6.88%)

・1年間の公的負担額を現状維持程度とする。(令和5年度実績2,109,629円)

(効果)・主に一人暮らしの高齢者や障害者の病院や商業施設などへの移動手段を確保するとともに、外出機会を増やし心身の健康を維持することができる。

昨年度の自己評価に  
対するフォローアップ

令和6年度から予約エリアの曜日指定を廃止し、全エリアで全曜日予約を可能としたが、令和7年度も継続し、利便性の向上の維持を図った。

## 実施した利用促進策

・無料乗車ウィークを実施し、新規利用者の獲得を図った。

昨年度の運輸局二次評価に  
対するフォローアップ

「新規利用者の獲得に向け、より多様な関係者と連携した取組を期待します。」との点については、新規利用者の獲得を目指し、無料乗車ウィークを実施した。  
また、米川地区の拠点施設整備事業が着手され、現行の公民館が移設されることから、拠点施設の完成に併せ、運行ダイヤやルートを検討を行い、利便性の向上や新規利用者の獲得を目指す。

## 地域住民の意見の反映

令和4年7月に米川地区全戸を対象としたアンケート調査から、「予約運行エリアの曜日指定の撤廃」を求める声があったことや、これまでのアンケート等でもその意見が継続して挙がっていたことから、令和6年度から予約運行エリアの曜日指定の廃止を行い、令和7年度も継続している。

## 事業実施の適切性

## 【米川・花岡線】

計画どおり実施されている。

地域住民は路線バスの減便を経験していたことや事前説明会でことあるごとに利用することの重要性を説いていたことから、本件コミュニティバスについても、利用しなければ、廃止となる可能性があるという意識を強く持っており、公民館行事の際に誘いあって利用するなど、利用に関して非常に協力的である。

## 目標・効果達成状況

## 【米川・花岡線】

(目標) 令和5年度利用者数の実績から、1ヶ月当たり利用者数を60人以上、1年間の収支率6.88%、1年間の公的負担額2,109,629円としていたが、実績は利用者数54人/月、収支率4.57%、公的負担額2,270,972円であり、確保維持計画に記載した定量的目標を達成できなかった。

・今後、さらなる利用者の増加のために、定期的な利用者が多くを占めているため、定期的な利用者の更なる利用頻度の向上や、新規利用者の開拓及び利用習慣を根付けてもらうことが必要である。

(【参考】実績値: 国庫補助対象便は年間376便あり、895人が利用。(前年度実績は、年間375便運行して896人利用。74人/月)

※米泉号の全運行数は2,051便、利用者総数は1,8697人。(前年度実績は、年間2,044便/292日運行して2,076人が利用))

(効果) 自動車運転免許を持たない方や高齢者などが、商業施設などへの往復移動するための手段を確保することができた。

## 事業の今後の改善点

## 【米川・花岡線】

- ・住民のニーズや意見等を反映し、定時定路線と区域運行を併用した運行形態として実施していることから、どちらの運行形態の地区においても地域への認知度を向上させることにより、更なる利用者の掘り起こしを行う。
- ・利用のない地域における需要の掘り起こしに繋がる取組を検討し、実施する。
- ・地域の公民館行事などと連携し、利用促進に繋がる施策を連携して行う。
- ・住民のニーズや意見等から、米泉号の利便性を向上する取組を検討する。(ダイヤ変更等)

# 交通体系図 別紙

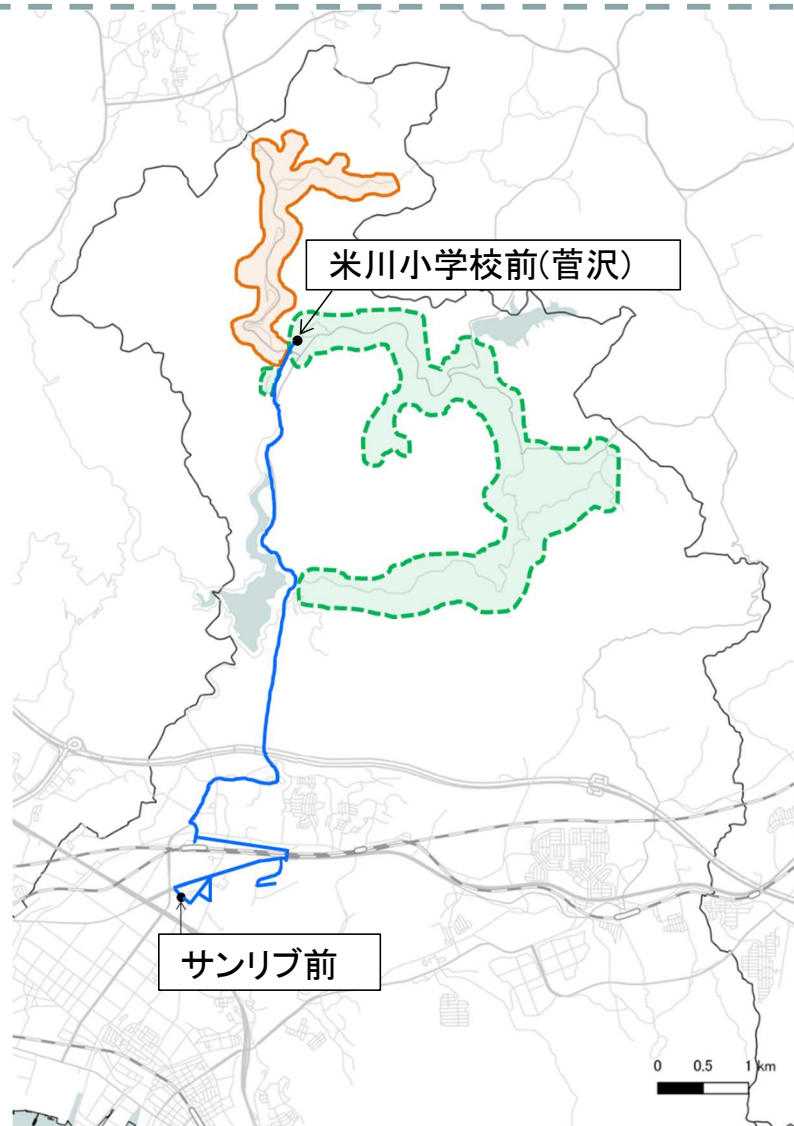


- 徳山～岩国
- 徳山～櫛ヶ浜～下松・光・柳井
- 下松駅北口～バイパス～戸田駅
- 下松駅北口～商工～戸田駅
- 下松駅北口～中央線～戸田駅
- 下松駅北口～高尾団地～徳山駅
- 下松駅前～熊毛
- 徳山駅～熊毛
- 花岡～バイパス～徳山駅
- 下松駅前～下松高校～久保団地
- 下松駅前～周南記念病院～久保団地
- 周南記念病院～深浦
- 周南記念病院～旗岡
- 下松市コミュニティバス米泉号
- 徳山駅～兼清
- 下松駅前～徳山高専
- JRバス光線

※路線は令和元年10月1日時点

# 運行系統図 別紙

系統名	米川・花岡線
運行形態	市町村運営有償運送、区域デマンド型運行
運行日・便数	月～土曜日(日曜・祝日及び12/29～1/3は運休)、5便/日(ただし、予約があったときのみ区域運行も実施)
運賃	100円～300円



- 凡 例
- 米川ー花岡線 定時定路線
  - 北エリア運行 (全曜日運行)
  - - - 中央エリア運行 (全曜日運行)